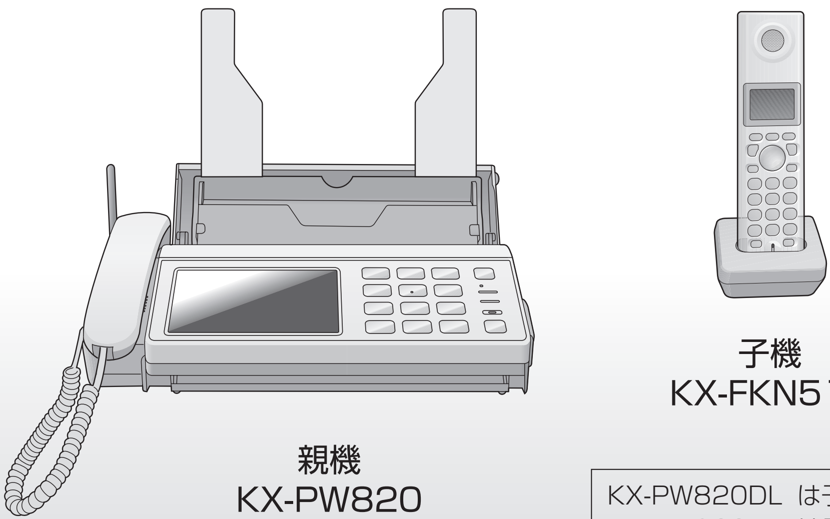
みんなのファクス
おたっくす

Panasonic®

取扱説明書

パーソナルファクス

品番 KX-PW820DL（ケイエックス ピーダブリュー ディーエル）
KX-PW820DW（ケイエックス ピーダブリュー ディーダブリュー）



子機
KX-FKN516

親機
KX-PW820

KX-PW820DL は子機 1 台付
KX-PW820DW は子機 2 台付

Ni-MH
ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

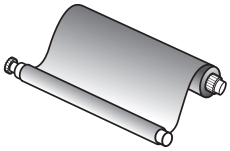
保証書
別添付

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ ご使用前に「安全上のご注意」（8 ～ 11 ページ）を必ずお読みください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

確認と準備
電話
電話帳／文字入力
ファクス
コピー
留守番電話
SDメモリーカード
電話サービス
お好み設定
必要なとき
困ったとき

お問い合わせの多い機能を探しやすくしました。

157 ページ **増設子機やインクフィルムなどの別売品は？**



46・50 **電話帳**の登録のしかたは？（親機・子機別々に 150 件ずつまで）
★電話帳をパソコンで編集できます！（☞113 ページ）

118 **着信メモリー（履歴）**を見るには？ ナンバー・ディスプレイ

36 **通話をそのまま録音！** 通話録音

92 **用件やファクスをたくさん保存したい！** SD メモリーカード

ファクスの受けかた

72 **自動でファクスを受ける**には？ 自動受信

73 **呼出音を鳴らさずに**自動で受けるには？ 無鳴動受信

74 **ファクスをディスプレイで見たり、プリントするには？** 見てから印刷

迷惑電話対策

120 ● **非通知**の電話に出たくない！

122 ● **特定の相手**からの電話に出たくない！

38 ● 着信中や通話中でも**お断りのメッセージを流して拒否したい！** 通話拒否

40 ● **相手の声を確認してから**電話に出たい！ あんしん応答

よくあるご質問（164 ～ 171 ページ「困ったとき」をお読みください）

ひかり電話でも使えますか？

（152 ページ「光回線（ひかり電話）や ADSL に接続するとき」をお読みください）

コピーやファクスのプリントがかすれるときは？

■ **表面が滑らかな記録紙**を使ってみてください。（☞83 ページ）

■ ファクスの場合、「**受信印字濃度**」を「濃く」に変更してみてください。（☞138 ページ）印字濃度を薄くすることもできます。

■ 原稿の「**読取濃度**」を「濃く」に変更してみてください。（☞138 ページ）

■ 受信したファクスを縮小しないように、「**エコノミー受信**」の設定を「あり (2)」または「なし」にしてみてください。（☞79・137 ページ）

■ **相手に小さい文字のときの画質**で送ってもらってみてください。

（もくじは次ページ）
（本書の読みかたは 7 ページ）

音声でお知らせ！（操作案内 / 読み上げ）

操作案内では、操作のしかたをディスプレイと音声でお知らせします。

電話をかける

操作案内

- 再ダイヤルでかける
- 電話帳（登録する／かける）
- 短縮ダイヤル（登録する／かける）
- 着信メモリーでかける

■ 音声が流れないようにするには（親機で操作します）

[機能] ➡ [#][1][6][7] ➡ [なし] ➡ [ストップ]

読み上げダイヤル 親機でダイヤルした番号を読み上げます。

■ 読み上げダイヤルをやめるには（親機で操作します）

[機能] ➡ [#][1][3][0] ➡ [なし] ➡ [ストップ]

電話帳読み上げ 親機で電話帳を検索時に名前を読み上げます。

（☞54 ページ）

・音声を消すこともできます。

電話を受ける

着信読み上げ 電話帳に登録した相手を音声でお知らせします。

（☞124 ページ）

・ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
・音声を消すこともできます。

ファクス コピー

操作案内

- ファクスを送る
- コピーする

・原稿をセットすると、操作案内が始まります。

■ 原稿のセットで操作案内が始まらないようにするには（親機で操作します）

[機能] ➡ [#][0][2][1] ➡ [なし] ➡ [ストップ]

・設定すると、ディスプレイの操作案内も表示されません。

インクフィルム

操作案内

- インクフィルムを交換する

■ 音声が流れないようにするには（親機で操作します）

[機能] ➡ [#][1][7][3] ➡ [なし] ➡ [ストップ]

ファクス一覧

操作案内

- ファクス一覧を表示する

■ 音声が流れないようにするには（親機で操作します）

[機能] ➡ [#][1][7][7] ➡ [なし] ➡ [ストップ]

■ 音量を変えるには

[音量] ➡ [スピーカー音量] ➡ [大] [小] ➡ [決定] または [ストップ]（上記すべての音量が変わります）

（スピーカー音量によって変わります。☞135 ページ）

■ 読み上げダイヤルについて

・「⚹」はスター、「#」はシャープ、「留守（ポーズ）」はポーズと読み上げます。
・読み上げるときに次の番号を押すと、前の番号の読み上げは中断されます。
・受話器を取らずにダイヤルしたときは、受話器を取る前に [番号読み上げ] で、ダイヤルした番号をもう一度聞くことができます。

もくじ

もくじ（続き）

電話サービス

お好み設定

お好み設定

必要なとき

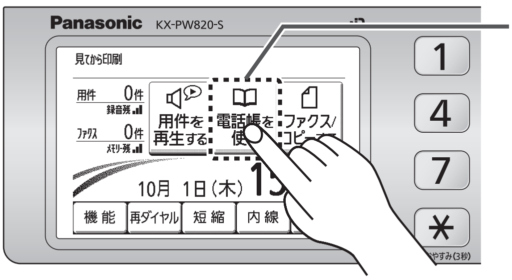
困ったとき

タッチパネルの使いかた／本書の読みかた

親機の液晶ディスプレイは、指で直接タッチして操作ができるタッチパネルになっています。
本書では、タッチパネルとボタンの操作のしかたを以下のように説明しています。

■タッチパネルを使う

例：電話帳を使うときの操作



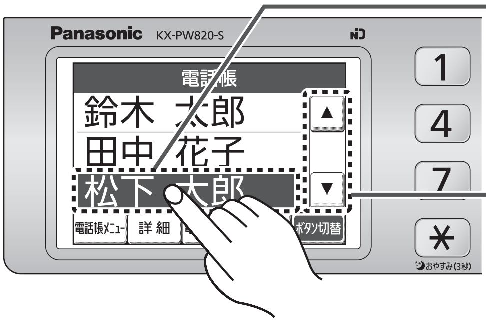


にタッチする
（軽く押して離す）

本書の書きかた



例：電話帳から相手を選ぶときの操作



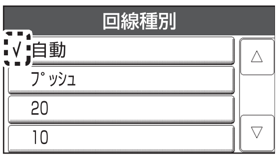
タッチして
電話帳から
相手を選ぶ
（選んだ相手が
反転表示されます）

● ▼（▲）に
タッチすると、
続きを表示
できます。
▽（△）の
ときは続きが
ありません。

本書の書きかた

相手を選ぶ

● 現在の設定値を「√」で表示している画面があります。
例：回線種別の設定



お願い

● 使用上のお願いをお読みください。（☞14 ページ「タッチパネル／液晶ディスプレイについて」）

お知らせ

● 液晶ディスプレイが消えているときは、液晶ディスプレイにタッチすると表示されます。

■ボタンを使う

例：親機のストップボタンを押すときの操作



ストップ を押す

本書の書きかた

ストップ 押す　または　ストップ

確認と準備
電話
電話帳／文字入力
ファクス
コピー
留守番電話
SDメモリーカード
電話サービス
お好み設定
必要なとき
困ったとき

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

禁止記号	してはいけない内容です。
指示記号	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、"液"に触れたり、目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

（続く）

⚠警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

- 修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

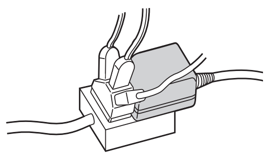
禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら、親機や充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください （続き）

⚠ 警告

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止　火災・感電の原因になります。

- 金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止　本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止　誤って、飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときはすぐに医師にご相談ください。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止　本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

禁止　火災の原因になります。

- ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない

禁止　発熱・発煙の原因になります。

⚠注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止

充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

禁止

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

重要なものはプリントして保管

- メモリー受信したファクス
（☞70 ページ）
- 登録した電話帳（☞46・50 ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

こんなところには設置しない

- 記録紙トレー・記録紙スタンドが壁にあたる。
（紙詰まりの原因）
- ピアノなどの上。
（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- じゅうたんなどの上。
（通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因）
- 火気・熱器具の近く。
（変形や故障の原因）
- テレビ・電子レンジ・パソコンの近く。
（電波干渉による誤動作の原因）
- 夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。
（35 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- 原稿排出口に光が直接あたるところ。
（コピーや送信ファクスの画質劣化の原因）
- 温度変化が激しいところ。
（結露による誤動作の原因）

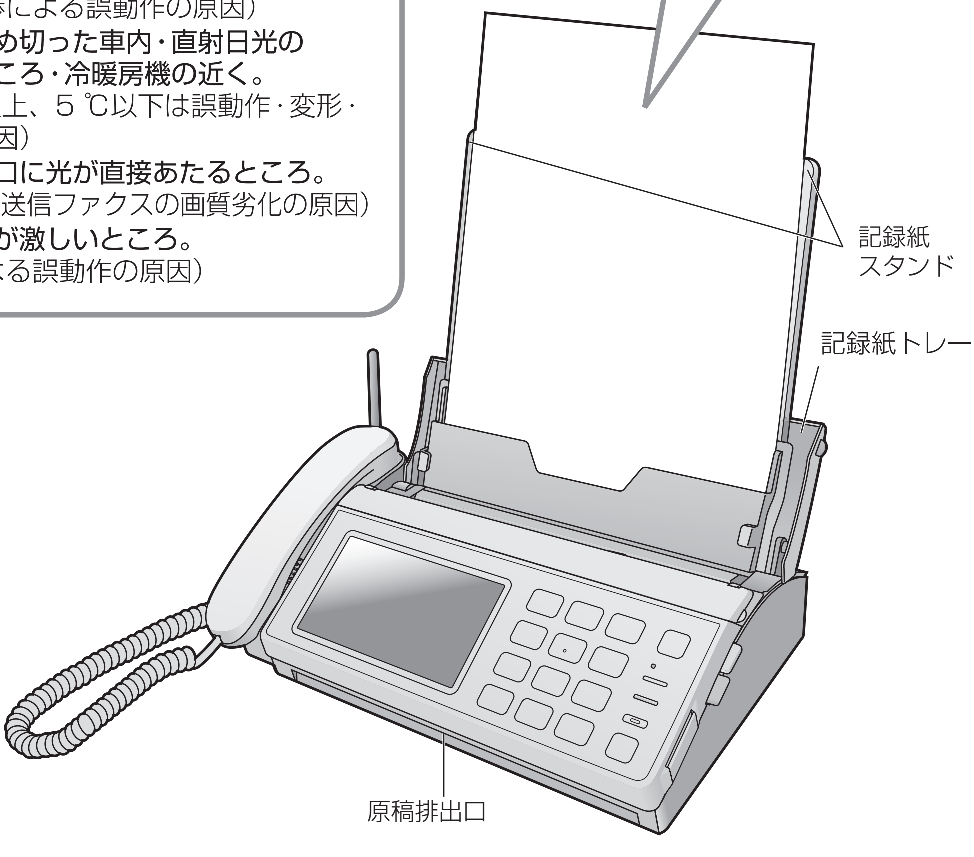
ファクス・コピーの記録紙は…

コピー用紙
- A4 サイズ
- 64～75 g/m²
- 別売品
（☞157 ページ）

- セットするとき
  - プリント中に追加しないでください。
  - 厚さの異なる紙を入れないでください。

- 次のような記録紙は使わないでください
（紙詰まりの原因）
  - 破れている
  - 折り目、しわがある
  - 広告などの裏面
  - 丸く反っている
  - 本機ですでに片面をプリントした紙
  - 湿気の多い場所に置いていた紙

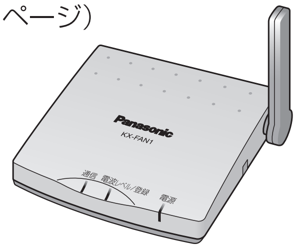
- プリント済みの記録紙は…
  - 印刷面を下にして文字を書かないでください。
（インクがテーブルや紙に写る原因）
  - 他のコピー機やプリンターの用紙として使わないでください。
（他機の故障や紙詰まりの原因）



（続く）

子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話がとぎれたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。（☞151 ページ）



中継アンテナ

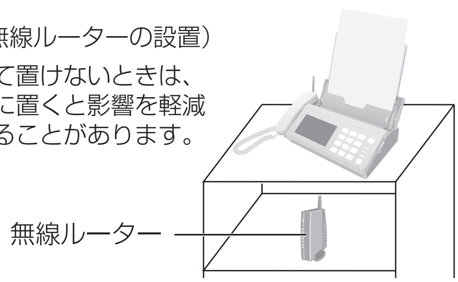
電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは親機・子機とも約 3 m 以上離してください。

- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器（ルーター・AV 機器・防犯機器など）
- ワイヤレス AV 機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
  - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  - アマチュア無線局
  - 工場や倉庫などの物流管理システム
  - 鉄道車両や緊急車両の識別システム
  - マイクロ波治療器
  - その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

（例：無線ルーターの設置）

離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。



重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。



約100 m以内
（間に障害物がない場合）

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
- 親機をお使いください。

充電台の置き場所は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。（AM ラジオで雑音が聞こえる原因になります）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

使用上のお願い（続き）

電波について

● 本機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です
移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80 m です。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

● 本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（☞180 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞180 ページ）へお問い合わせください。

タッチパネル／液晶ディスプレイについて

● 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
● ボールペンなど先端の硬いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
● 液晶ディスプレイを強く押さえないでください。
● 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。（タッチパネルが正常に動作しない場合があります）
● 冷暖房を入れた直後など急激な温度変化のために、液晶ディスプレイの内側がくもったり露（水滴）が生じて、正しく動作しないことがあります。無理にご使用にならず本機を 1 ～ 2 時間放置してからご使用ください。

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
● この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
● 停電すると、親機・子機とも使えません。
● NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき（出荷時設定）

お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報（登録した内容や録音された用件など）を消去してください。

● 初期化するときは、親機から電話機コードを外してください。

〈親機〉 機能 → # 1 1 1 → 出荷時へ戻す → はい ……… → 決定

初期化中
しばらく お待ちください

再起動が必要です
[決定]を押してください

〈子機〉 F1 → # 1 1 1 → F1 → F1 → F1 ……… → F1

子機増設
出荷時へ戻す
子機の名前

初期化中

再起動が
必要です
[F1]押す

● 上記操作を行っても、SD メモリーカード内のデータは消去されません。お客様の大切な情報の流出による不測の損害を回避するため、SD メモリーカードは必ず取り出してください。
● 使用済みのインクフィルムには、プリント跡が残っています。
154 ページの「■ 使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき」に従って処分してください。

お知らせ

● 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、増設子機の取扱説明書をお読みください。
● 電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「電話回線種別」が自動設定され、お買い上げ時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞136 ページ）

SD メモリーカードを廃棄・譲渡するとき

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、SD メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD メモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
また廃棄の際は、SD メモリーカードを物理的に破壊するか、SD メモリーカード内のデータを完全に消去して、それぞれの地域ルールにしたがって、分別廃棄をお願いします。

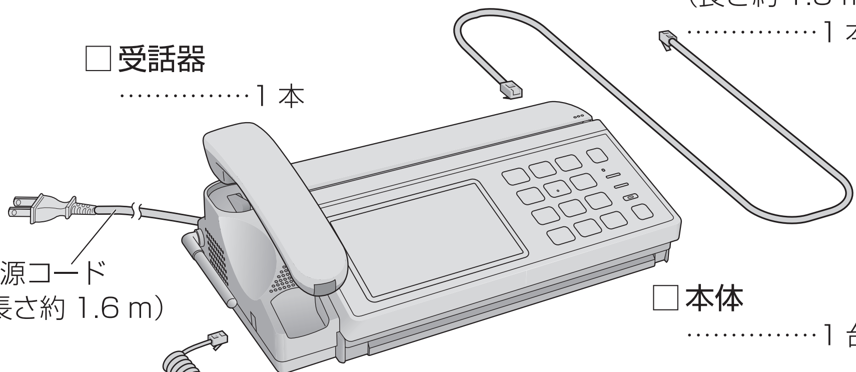
本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

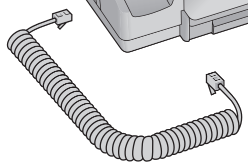
本体と付属品

□電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………1 本

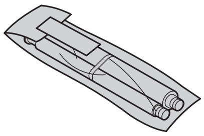
□受話器
……………1 本



□本体
……………1 台

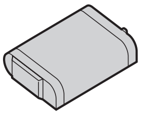


□受話器コード
……………1 本



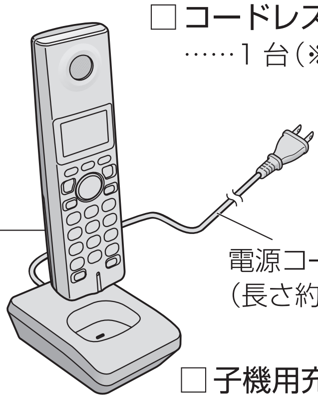
□お試し用インクフィルム
（約 10 m）
……………1 式

● SD メモリーカードは付属されていません。
（SD メモリーカードをお使いになるときは
☞92 ページ「SD メモリーカードについて」）



□子機用電池パック
………1 個（※ 2 個）

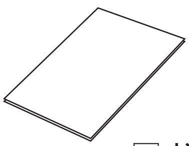
□コードレス子機
……1 台（※ 2 台）

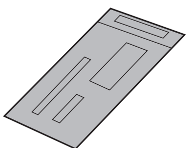


□子機用充電台
…1 台（※ 2 台）

※ KX-PW820DW の場合の個数

添付品



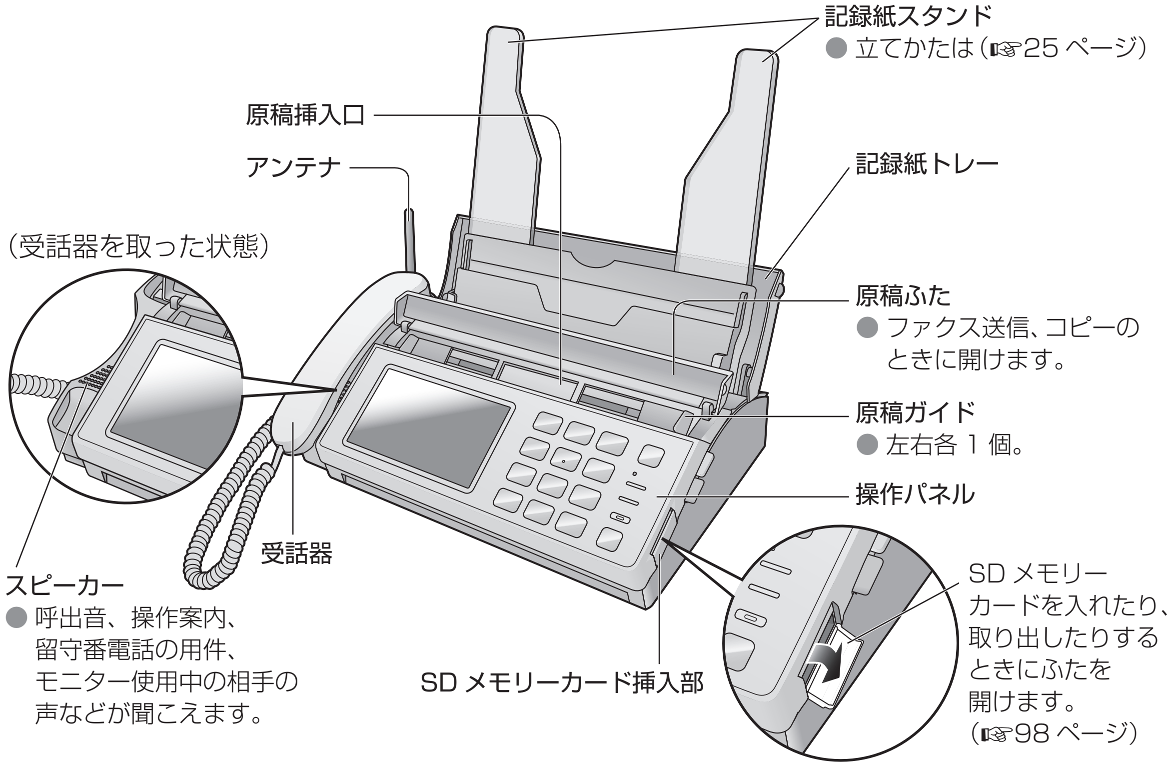


☑取扱説明書（本書）
…………………1 冊

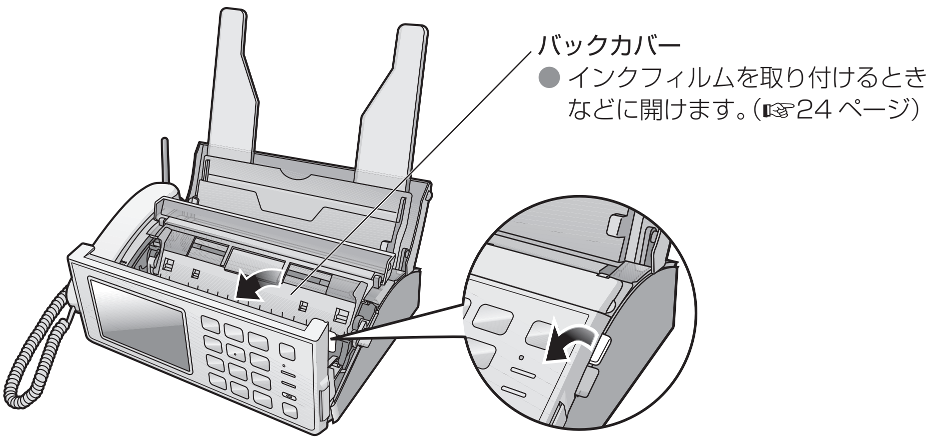
□お試し用記録紙
………………1 式

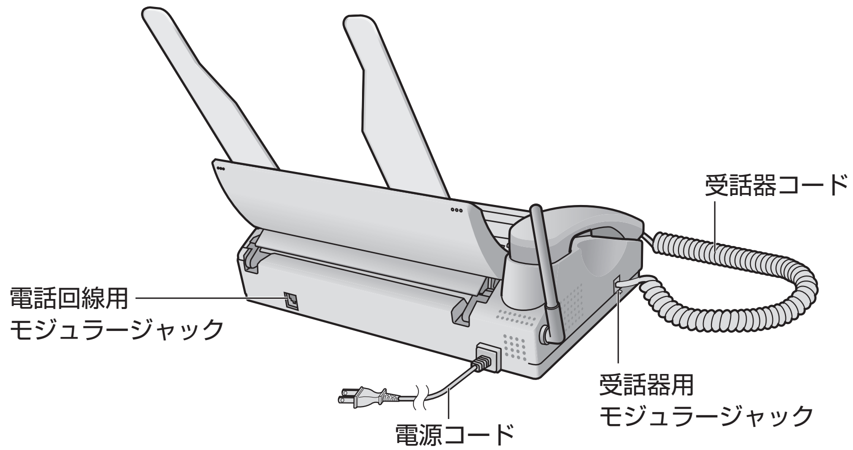
□保証書
……1 式

各部のなまえとはたらき 親機 （続く）



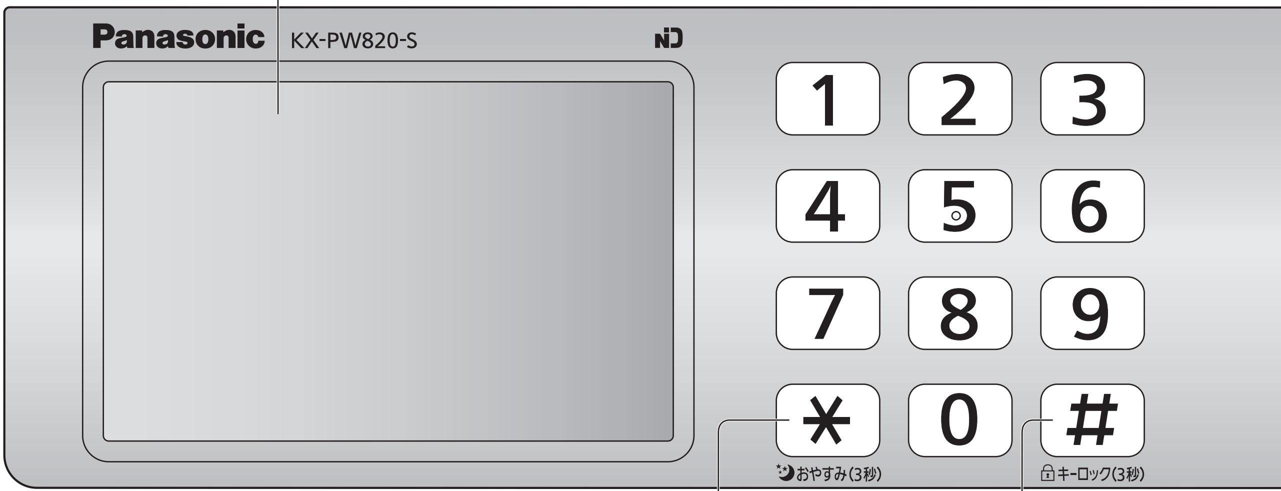
操作パネルを開けると…





各部のなまえとはたらき 親機 （続き）

タッチパネル／液晶ディスプレイ（☞22 ページ）
- タッチパネルの使いかたは（☞7 ページ）
- タッチパネル／液晶ディスプレイについて（☞14 ページ「使用上のお願い」）
- コントラストの調整は（☞140 ページ「LCD コントラスト」）



#（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。（☞130 ページ）

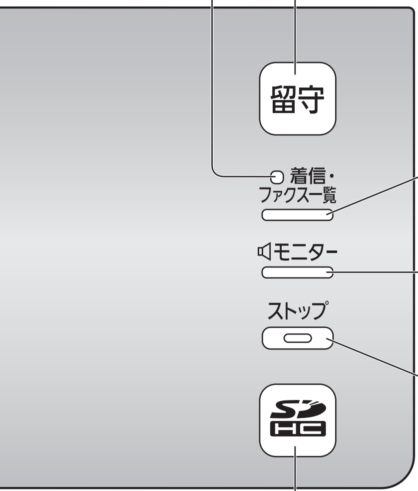
＊（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞32 ページ）
- おやすみモードを使う。（☞131 ページ）

■ダイヤルキーのバックライトについて

ダイヤル中などに点灯、着信中・操作案内中などに点滅します。
（点灯・点滅しないようにするには ☞140 ページ「ダイヤルキー点灯」）

● ファクスをメモリー受信したとき、ナンバー・ディスプレイサービス利用時に電話に出なかったときなどに点灯する。(☞70・116 ページ)

● 留守セットする。(☞86 ページ)
● 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。



● メモリー受信したファクスを表示する。(☞74 ページ)
● 着信メモリー（履歴）を見る。(☞118 ページ)

● 受話器を取らずにダイヤルする。(☞33 ページ)

● 操作を途中でやめる。
● 登録を終わる。
● 液晶ディスプレイが消えているときに表示させる。

● SD メモリーカードの機能を使う。

SD ランプ

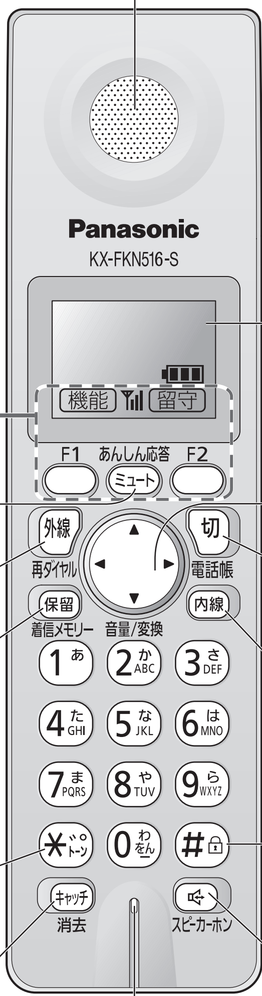
点灯	● SD メモリーカードが入っているとき ● 液晶ディスプレイの表示(☞22ページ「■ 液晶ディスプレイの表示について」)が消えると、SD ランプも消灯します。
点滅	● データの読み出し中や書き込み中 お願い SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。 （データが破壊されることがあります ）
消灯	● SD メモリーカードが入っていないとき ● 液晶ディスプレイの表示が消えているとき

各部のなまえとはたらき　子機

F1
- 機能を登録する・使う。
- 電話帳に登録する・修正する。(☞50 ページ)

F2
- 留守セットする。(☞86 ページ)
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。
- 文字の種類を変える。(☞52 ページ)

お知らせ
- 「機能」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。



受話口

液晶ディスプレイ
(☞23 ページ)

- 相手の声を確認して電話に出る。(☞40 ページ)
- 通話中に、自分の声が相手に聞こえないようにする。（ミュート）(☞33 ページ)

- マルチファンクションキー(☞ 右ページ)

- 電話をかける・受ける。(☞32・34 ページ)

- 通話を終了する。
- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。

- 通話中に待ってもらう。(☞34 ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービス利用時、着信した相手を見る。(☞118 ページ)

- 親機・別の子機・ドアホンを呼び出す。(☞42・44・148 ページ)

＃（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。(☞130 ページ)

＊（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）(☞32 ページ)

- 子機を置いたまま通話する。(☞33 ページ)

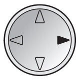
- キャッチホンを受ける。(☞34 ページ)
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。(☞52 ページ)

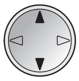
送話口
- 話すとき、手でふさがない。

■ダイヤルキーのバックライトについて
子機の液晶ディスプレイのバックライトに連動して点灯します。

マルチファンクションキー

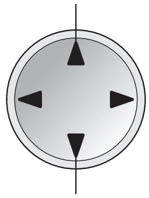
● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。


右を押す


上または下を押す

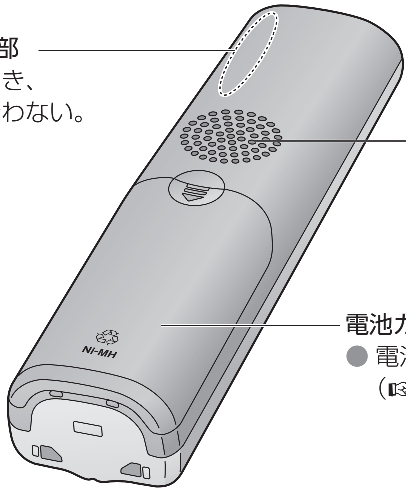
● 音量を大きくする。（☞135 ページ）
● 漢字に変換する。（☞53 ページ）

● 再ダイヤルする。（☞32 ページ）
● 前の用件を聞く。（☞87 ページ）



● 電話帳を使う。（☞33･50 ページ）
● 次の用件を聞く。（☞87 ページ）

● 音量を小さくする。（☞135 ページ）
● 漢字に変換する。（☞53 ページ）

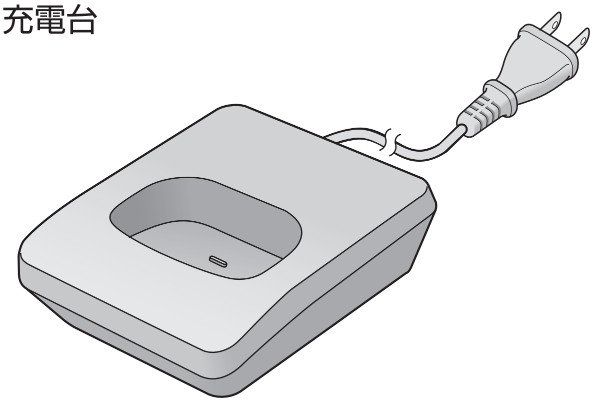


アンテナ部
● 話すとき、手で覆わない。

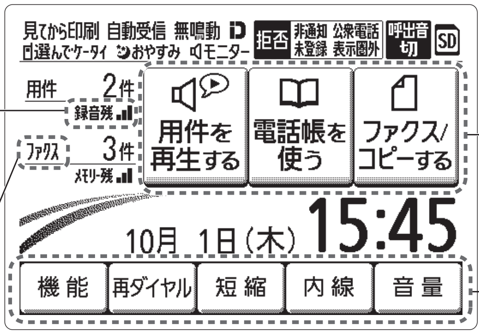
スピーカー
● 呼出音、スピーカーホン使用中の相手の声が聞こえます。

電池カバー
● 電池を入れたり、交換するときに開けます。（☞29･156 ページ）

充電台



親　機



SDメモリーカードに録音やファクス受信が可能なときは「SD残」に変わります（☞94ページ）

SDメモリーカードが入っているときは「ファクス PC」に変わります（☞94ページ）

指でタッチして操作します（☞7ページ）

見てから印刷	ファクスをメモリー受信する設定のとき（☞70ページ）
自動受信	ファクスの自動受信を設定しているとき（☞72ページ）
無鳴動	呼出音を鳴らさずにファクスを受ける設定をしているとき（☞73ページ）
選んでケータイ	●「選んでケータイ」を設定しているとき点灯（☞28ページ） ●「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに、固定電話会社の事業者識別番号が自動付加されると約5秒間点滅（☞31ページ）
おやすみ	おやすみモードを設定しているとき（☞131ページ）
モニター	モニターを使用しているとき（☞33ページ）
呼出音 切	呼出音を鳴らさない設定をしているとき（☞135ページ）
SD	SDメモリーカードが入っているとき（☞98ページ）
録音残	録音残量（時間）のめやす（☞下記）
メモリー残	ファクスメモリー残量のめやす（☞下記）

■ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

iD	ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（☞116ページ）
拒否 非通知	非通知の電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞39・120ページ）
拒否 公衆電話	公衆電話からの電話を受けない設定をしているとき（☞39・120ページ）
拒否 未登録	親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞123ページ）
拒否 表示圏外	表示圏外の電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞39・121ページ）

■「録音残」「メモリー残」表示のめやす

残量表示		(0本)	(1本)	(2本)	(3本)
録音残※	留守番電話に録音できる時間	0	4分以下	4～8分	8～12分
メモリー残	ファクスを受信できる枚数	0	16枚以下	32枚以下	50枚以下

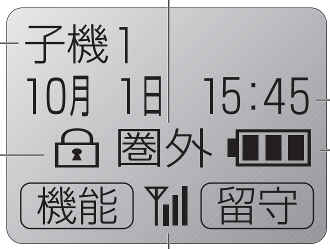
※ 録音件数が50件になると、録音残量はなくなります。（☞158ページ「■本体メモリー容量のめやす」）

■液晶ディスプレイの表示について

- 本機を操作しないと、節電のため、約2分後に表示が消えます。（常時表示させせることはできません）
- 本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。
- ファクスのメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときには表示は消えません。親機を操作すると、操作を終了して約2分後に消えます。

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

子　機



子機の内線番号や、登録した名前（☞29 ページ）

子機のキーロックを設定しているとき（☞130 ページ）

親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないとき

親機で設定した日付・時刻を表示（☞27・155 ページ）（「圏外」のときは表示できません）

アンテナレベル（☞ 下記）

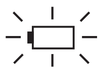
電池残量



充電完了したあとの使用時間のめやす
（使用環境温度が 20 ℃のとき）

■ 連続通話時間：約 5 時間
- スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪い所で使う場合、連続通話時間は短くなります。

■ 待受時間：約 150 時間
- 充電台に置かずに一度も通話しないとき。
- 「圏外」表示中は短くなります。

待受時	通話中
	（点滅）
「充電してください」と表示	4 秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る

すぐに充電が必要です。

- 電池パックを抜き差しすると、電池残量マークが  になります。

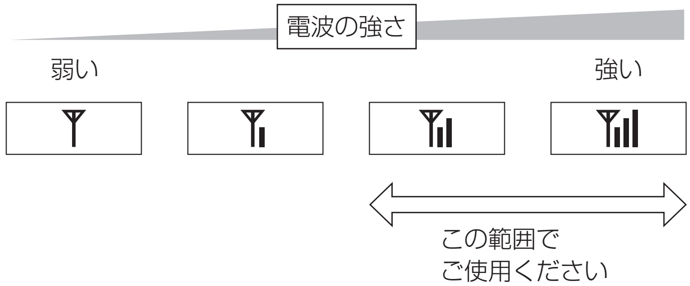
■アンテナレベル

子機が受けている電波の強さのめやすを表示します。

圏外のとき

圏外

- 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。



■液晶ディスプレイのバックライトについて

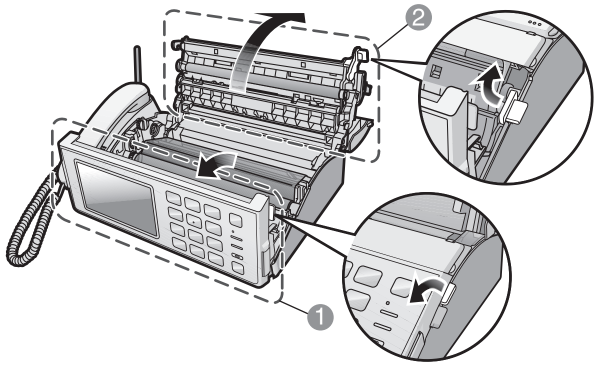
外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

お知らせ

- 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞13 ページ）
- 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。（☞13 ページ）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

インクフィルムを取り付ける

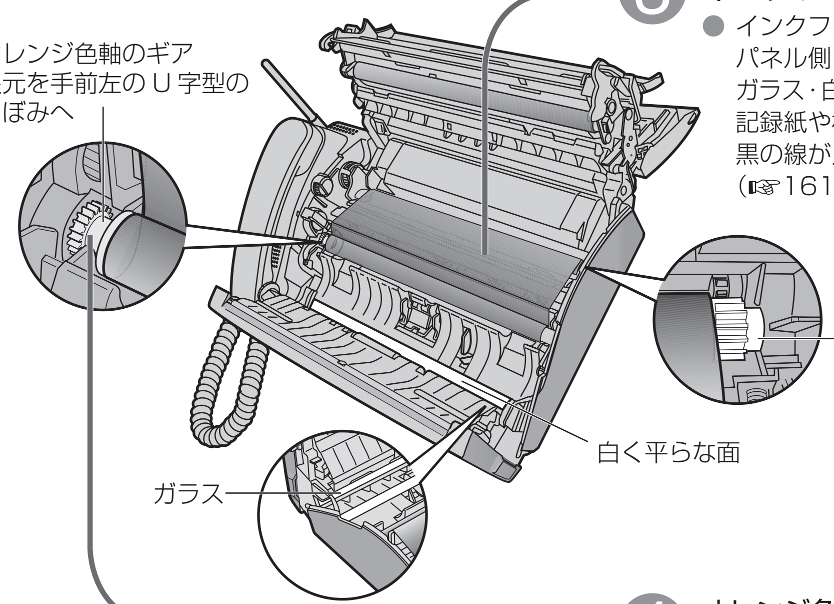


❶ 操作パネルを開ける

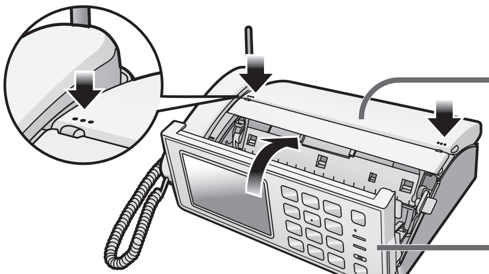
❷ バックカバーを開ける

❸ インクフィルムを入れる

● インクフィルムを手前の操作パネル側に置かないでください。ガラス･白く平らな面が汚れると、記録紙や相手の受信用紙に白や黒の線が入る原因になります。(☞161 ページ)



❹ オレンジ色のギアを奥にまわして
インクフィルムの
たるみを取る



❺ 「カチッ」と音がするまで
両端の「◦◦◦」の部分を押して
バックカバーを閉める

❻ 操作パネルを閉める

■ インクフィルムを交換するとき(☞154 ページ)

お知らせ

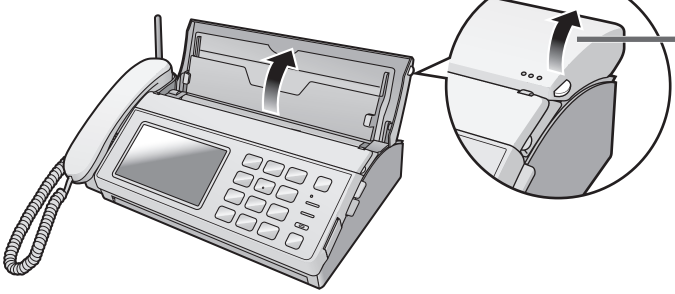
● 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約 10 m です。(A4 サイズで約 30 枚分)
● インクフィルムは、数行のプリントでも、記録紙 1 枚につき約 32 cm 使用されます。

記録紙をセットする

受信したファクスのプリントやコピーをするときに、下記の手順で記録紙をセットしてください。

● ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。
（開けたままにしていると、ほこりが中に入り、記録紙詰まりの原因になります）

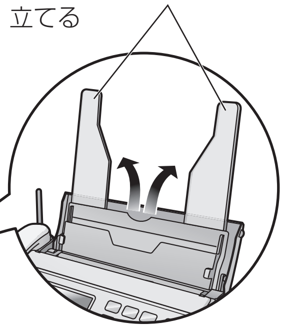
受信したファクスはメモリーに記憶され、着信・ファクス一覧ランプが点灯します。（☞70 ページ）



1 記録紙トレーを開ける

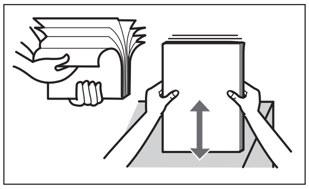
2 記録紙スタンドを立てる

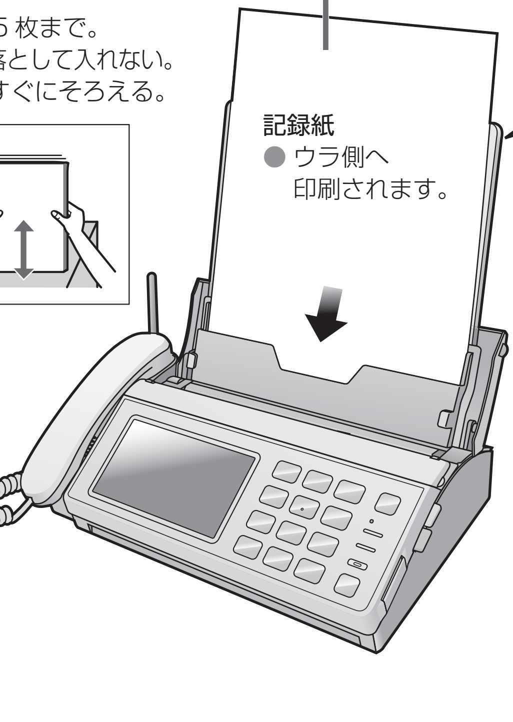
手前側の記録紙スタンドを先に立てる



3 記録紙をゆっくり入れる

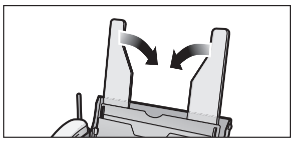
- A4 記録紙を 15 枚まで。
- 押し込んだり、落として入れない。
- さばいて、まっすぐにそろえる。



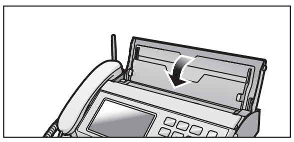


■記録紙トレーをたたむとき

① 記録紙を取り出し
記録紙スタンドをたたむ。
- 左右のどちら側からも
たためます。



② 記録紙トレーを閉める。



お願い

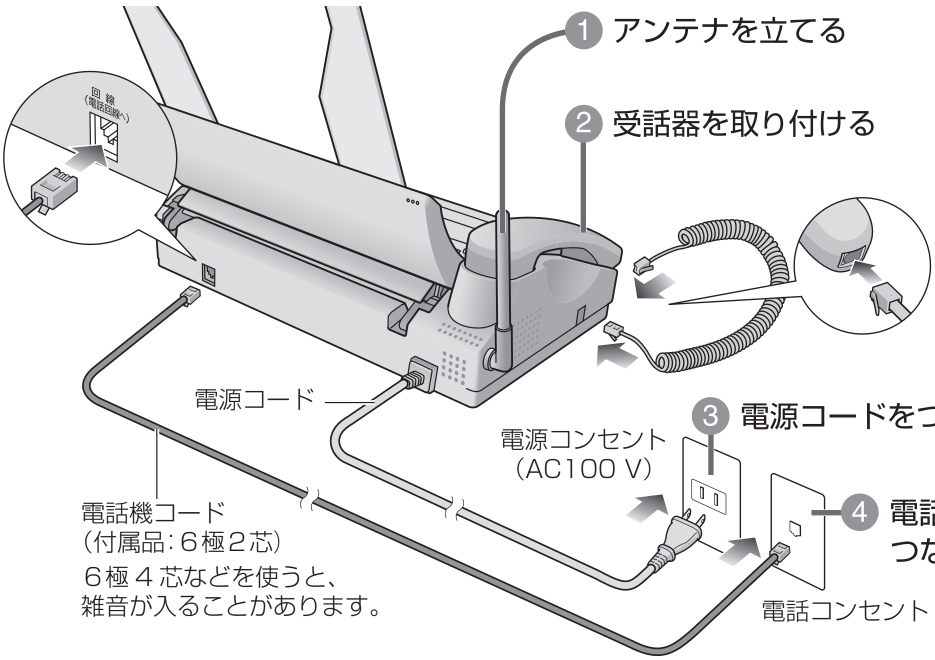
- 本機は、なるべく風のあたらない場所に設置してください。
（風があたって記録紙が手前に倒れたりすることがあります）
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。
（残っている記録紙にそのまま追加すると、紙が詰まったり、重なってプリントされたりします）

お知らせ

- 記録紙を常にセットしておきたいときは、別売品の「記録紙カバー」（☞157 ページ）をご使用ください。

はじめて使う前に、親機の接続・設定！

1 親機を接続する



■光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDN、ホームテレホン、1 回線に複数台接続するときなどは…（☞152・153 ページ）

■電話機コードをつながずに放置すると

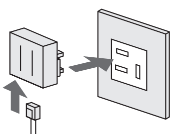
約 20 分後に次々と画面が替わります。または操作案内が流れ始めます。（デモモード）

● 電話機コードを接続し、電源コードを抜き差ししてください。

電話コンセントの種類

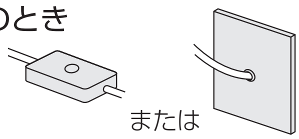
■ 3 ピンプラグ式のとき

アダプター（市販品）または、資格者の工事が必要です。



■ 直接配線方式のとき

資格者の工事が必要です。



親機を接続すると…

回線種別の自動設定のあと、使う前の設定が始まります。

2 電話の回線種別の自動設定

回線種別ﾁｪｯｸ中

↓ 自動設定が終わると

日付・時刻を設定するには
[機能] 押す

● 表示中はボタン操作をしないでください。

3　日付・時刻の設定

① 「日付･時刻を設定するには [機能] 押す」の画面で [機 能] タッチする

② [1 2 3 4 5 / 6 7 8 9 0] で 年･月･日･時刻を入力し、[決 定] タッチする

（例）



● 間違えたときは

[◀] [▶] カーソルを合わせる ➡ 入れ直す。

● あとから、日付･時刻を設定し直したいときは（☞155 ページ）

4　ひかり電話の利用について選ぶ

① 「選んでｹｰﾀｲの設定を開始します [決定] を押してください」の画面で [決 定] タッチする

② 「ひかり電話を利用しますか？」の画面になったら、

● ひかり電話を利用中は、「選んでケータイ」は利用できません。

■ ひかり電話を利用していないとき	■ 利用中のとき
[しない] タッチする	[する] タッチする

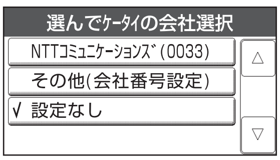
手順 [6] へ（☞ 次ページ）

5　「選んでケータイ」の設定

「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。
（通話料金は、利用した固定電話会社からの請求となります）

● IP 電話を利用時は、IP 電話解除番号の登録も必要です。あとで「選んでケータイ」を設定することもできます。（☞31 ページ）

① 固定電話会社を選ぶ（タッチする）



● 「その他」を選んだ（タッチした）ときは、「0033」が表示されます。

[消 去] で表示を消す ➡ 事業者識別番号（会社番号）を入力する ➡ [決 定]

● NTT 西日本のサービス提供エリアで NTT 東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

● 「選んでケータイ」を利用しないときや、あとで設定するときは「設定なし」を選ぶ（タッチする）。

（次ページへ続く）

② IP 電話の利用状況を選ぶ（タッチする）

IP電話解除
あり（解除番号設定）
√ なし

↓

選んでｹｰﾀｲは設定されました

↓

携帯電話に電話をかけられないときは選んでｹｰﾀｲ「なし」を選択してください

- 「選んでケータイ」が設定されると、選んでｹｰﾀｲが表示されます。

- 「あり」：IP 電話を利用するとき
  「なし」：利用しないときや、あとで設定するとき
- 「あり」を選んだ（タッチした）ときは、続けて IP 電話解除番号を入力する ➡ 決定

- IP 電話解除番号は、一時的に IP 電話回線（050 番号）を使わないで電話をかけるための番号です。（「選んでケータイ」を使うときは、登録しないと携帯電話にかけられないことがあります）
- IP 電話解除番号は、IP 電話の各事業者へお問い合わせください。

お知らせ

- 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話会社へお問い合わせください。
- 「選んでケータイ」の設定画面で約 2 分間操作しないと、設定が終わります。

■ 途中でやめるときは ストップ 押す（「選んでケータイ」は「なし」に設定されます）

6 天気予報「177」にかかることを確認してください

受話器を取り、天気予報「177」にダイヤルする（確認が終わったら、受話器を戻す）

- 通話料金がかかります。
- 光回線（ひかり電話）や ADSL などに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合があります。

■「回線種別が設定できませんでした」「回線種別は [機能]→＃079 を押して設定してください」が表示されているとき
■ 天気予報「177」にかからないとき

↓

回線種別を手動で設定してください。（設定のしかたは ☞ 下記）

電話の回線種別を手動で設定するとき

機能 ➡ ＃ 0 7 9 押す ➡ 回線種別を選ぶ（タッチする） ➡ ストップ 押す

回線種別
√ 自動
ﾌﾟｯｼｭ
20
10

- ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
  20：ダイヤル回線（速度 20 PPS）
  10：ダイヤル回線（速度 10 PPS）
  自動：自動設定（お買い上げ時の設定）

■「ﾌﾟｯｼｭ」「20」「10」のいずれかを選んだときは

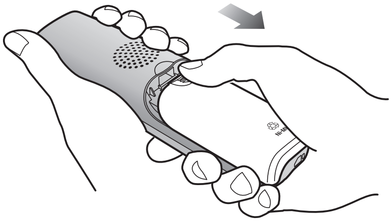
■ かからないときは
「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
（どの設定でもかからないときは、NTT 窓口「116」へ）

子機の準備・名前の登録

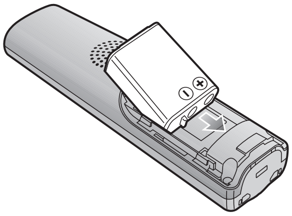
子機の準備

① 電池カバーを開ける

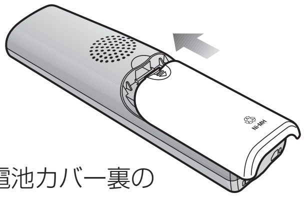
● （ボタン）を押し下げながら手前に引く。



② 電池パックを入れる

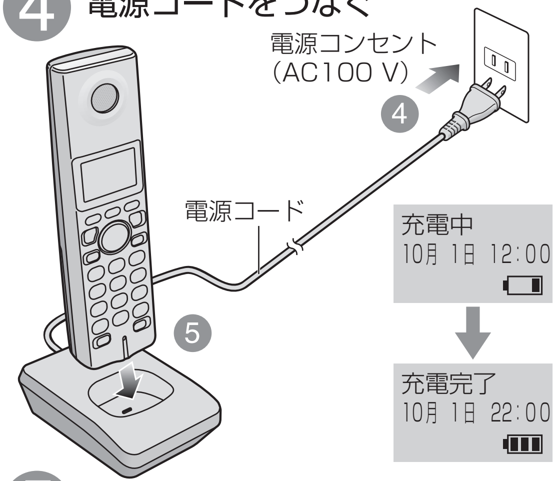


③ 電池カバーを閉める



● 電池カバー裏の
クッションは、外さない。

④ 電源コードをつなぐ



⑤ 子機を置き、約 10 時間充電する

● 以下の場合、充電時間が長くなります。
(☞159 ページ)
使用環境温度が低いとき／電源電圧が低いとき／途中で子機を使用したとき／「圏外」の場合

● 「充電中」の表示が出ないときは、数分間子機を充電台に置いたままにしておくと表示されます。

● 子機は充電台に置いたままでも、過充電しないようになっています。

● 子機や充電台が温かくなることがありますが、異常ではありません。

お願い

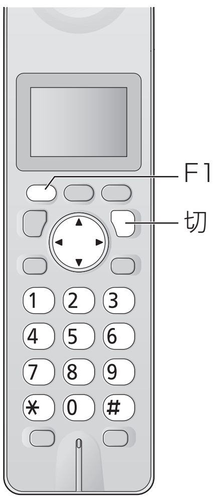
● 1 週間以上、子機を充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため)次に使うときは充電してください。

子機の名前の登録

お好みで登録しておくと、便利です。

● 登録した子機や、内線電話をかけた相手のディスプレイに表示されます。

● 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナが表示されます。



① F1 押す → # 0 0 2 押す → F1 押す → **名前を入力する** (全角 6 文字／半角 12 文字まで) → F1 押す

子機の名前
未登録

名前?
恵子▌
_

● 文字入力・漢字変換のしかたは (☞52 ページ)

② **フリガナを確認する** (間違っていれば、修正する) → F1 押す → 切 押す

恵子
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｹｲｺ

親機への名前・電話番号の登録

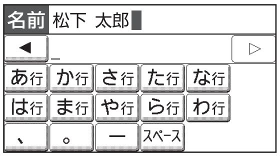
お好みで登録しておくと便利です。

●「184」を付けてファクスを送ると、名前や電話番号は相手にプリントや表示はされません。

●親機で操作します。

■名前（印刷用）（相手が受けたファクスにプリントされます）

機能 → #002 押す → **名前を入力する**（全角 15 文字／半角 30 文字まで） → 決定 → ストップ 押す



● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48 ページ）

■名前（表示用）（相手機が当社製ファクスの場合のみ、通信中に相手のディスプレイに表示されます）

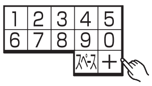
機能 → #003 押す → **名前を入力する**（カタカナ・英字・記号・数字で 16 文字まで） → 決定 → ストップ 押す



● 漢字・ひらがなは登録できません
● 文字入力のしかたは（☞48ページ）

■電話番号（表示・印刷用）（相手が受けたファクスにプリントされます）

機能 → #004 押す → **電話番号を入力する**（20 ケタまで） → 決定 → ストップ 押す





● 間違えたときは 消去

「選んでケータイ」の設定

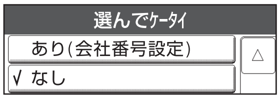
携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2009 年 6 月現在)
「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。

■ **ひかり電話をご利用の場合は、「選んでケータイ」を設定しないでください。**
NTT 東日本・NTT 西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。その他の事業者のひかり電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

事業者識別番号の設定

● 親機で操作します。

① 機能 → #198 押す



② あり(会社番号設定) を選ぶ

● 解除するときは「なし」を選ぶ。

③ 事業者識別番号を入力する → 決定 → ストップ 押す
(「00XX」など 10 ケタまで)



● 「0033」が表示されます。(「0033」: NTT コミュニケーションズ)
● 変更するときは 消去 で、入力し直す。

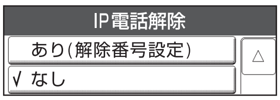
● 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
● NTT 西日本のサービス提供エリアで NTT 東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

IP 電話を利用時は、IP 電話解除番号を設定してください

● 親機で操作します。

IP 電話解除番号は、一時的に IP 電話回線(050 番号)を使わないで電話をかけるための番号です。(「選んでケータイ」を使うときは、登録しないと携帯電話にかけられないことがあります)
● IP 電話解除番号は、IP 電話の各事業者へお問い合わせください。

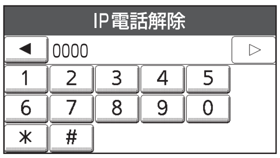
① 機能 → #199 押す



② あり(解除番号設定) を選ぶ

● 解除するときは「なし」を選ぶ。

③ IP 電話解除番号を入力する(8 ケタまで) → 決定 → ストップ 押す

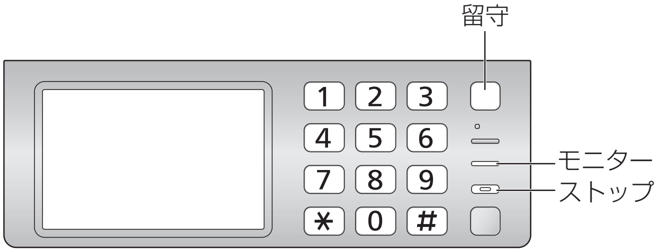


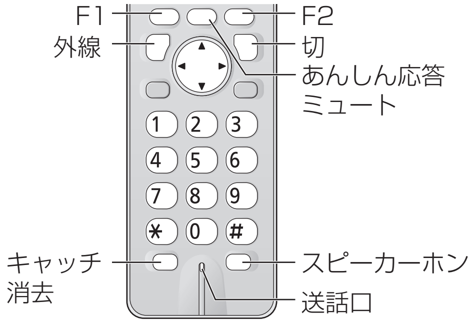
● 変更するときは 消去 で、入力し直す。

お知らせ

● 携帯電話にかけるときに「選んでケータイ」の機能が働くと、選んでケータイが約 5 秒間点滅します。「00XX」はディスプレイに表示されません。
● 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。「070」などには働きません。
● 一時的に事業者識別番号を付けずにかけるときは、携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルしてください。
● 通話料金は、利用した事業者から請求されます。

電話をかける





電話をかける

親機で	子機で
1 受話器を取り、ダイヤルする	**1** 充電台から**子機を取り、** [外線] **押し、ダイヤルする**
2 話す	**2** 話す
3 終わったら**受話器を戻す**	**3** 終わったら [切] **押す**（充電台に戻す）

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 親機でダイヤルすると、番号を音声で読み上げます。**（読み上げダイヤル）**（☞3・137 ページ）
- 電話番号に 184 や 186 をつけてかけるとき（☞117 ページ）
  - 〈親機〉 [1][8][4]（または[1][8][6]）➡ [留守]（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 取る
  - 〈子機〉 [1][8][4]（または[1][8][6]）➡ [F2]（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ [外線] 押す
  - かけられないときは（☞164 ページ）
- 構内交換機に接続しているとき
  - 〈親機〉 外線発信番号 ➡ [留守]（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 取る
  - 〈子機〉 外線発信番号 ➡ [F2]（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ [外線] 押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  - 〈親機〉 相手につながったあと [＊]（トーン）押す
  - 〈子機〉 相手につながったあと [＊]（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。
  通話料金は相手が電話に出てからかかります。

（親機の例）
時間　0:01:30
0987654321

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

● 10 件まで記憶

親機

[再ダイヤル] ➡ **相手を選び** ➡ **取る**

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

[再ダイヤル] ➡ 相手を選び ➡ [ボタン切替] ➡ [消 去] ➡ [は い] ➡ [ストップ]

■ 再ダイヤルの履歴をすべて消去するには

[再ダイヤル] ➡ [ボタン切替] ➡ [全消去] ➡ [は い]

子機

再ダイヤル [◀] 押す ➡ [▲▼] 押して**相手を選び** ➡ [外線] 押す

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

[◀]（再ダイヤル）➡ [▲▼] 相手を選び ➡ [キャッチ 消去] ➡ [F1] ➡ [切]

チケット予約など **電話を切らずにかけ直す** （かんたん再ダイヤル）	子機のみ	**相手にダイヤルする** → つながらなかったら 再ダイヤル 押す
電話帳でかける	親機	■ すべてから探すとき 電話帳を使う → 探す → **相手を選び** → **取る** ● 登録されたフリガナを読み上げます。（☞54 ページ） ■ フリガナの頭文字から探すとき 電話帳を使う → フリガナで探す → **フリガナを入力** → 決定 ■ グループから探すとき 電話帳を使う → グループで探す → **グループを選ぶ** 電話帳 鈴木 太郎 田中 花子 松下 太郎 ▼ ▲ で続きを見る ● 登録は（☞46 ページ） ● 受話器を取らずに、電話をかける でかけることもできます。相手と話すときは受話器を取り、相手が出なかったときは、モニター を押して電話を切ってください。
	子機	■ すべてから探すとき 電話帳 押す → 押して**相手を選び** → 外線 押す ■ フリガナの頭文字から探すとき 電話帳 押す → 0 ～ 9（フリガナ） ■ グループから探すとき 電話帳 押す → # → 1 ～ 9（グループ番号） ● 登録は（☞50 ページ）
短縮ダイヤルでかける	親機のみ	短縮 → **相手を選び** → **取る** ● 登録は（☞59 ページ） ● 1 ～ 9 で選ぶこともできます。 ● 登録されたフリガナを読み上げます。（☞54 ページ）
受話器（子機）を取らずにかける	親機	モニター 押す → ダイヤルする → **相手と話すときは、取る**（モニター使用中は、こちらの声は聞こえません） ● モニター使用中は、ディスプレイに モニター と表示します。
	子機	スピーカーホン 押す → ダイヤルする → **送話口に向かって話す**（約 50 cm 以内） ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声がとぎれるとき ミュート 押す（ミュート）。もう一度押すと解除。

お知らせ

- 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルでかけるとき（親機のみ）
  - 操作案内が流れます。流れないようにするには（☞3 ページ）
  - 電話番号が表示されていないときや、表示されていない部分を見るには（再ダイヤル・電話帳のみ） 詳細
- 電話帳でかける相手を選ぶときに電話番号の表示されていない部分を見るには（子機のみ） ◁▷ 押す

電話を受ける／通話中の機能

電話を受ける

親機で	子機で
① 受話器を取り、話す	① 充電台から取り、[外線] 押し、話す
② 終わったら受話器を戻す	② 終わったら [切] 押す（充電台に戻す）

- 子機は [◀▲▼▶] [切] [F1] [F2] [あんしん応答/ミュート] 以外のどのキーを押しても受けられます。
  （☞143 ページ「エニーキーアンサー」）
  - [あんしん応答/ミュート] を押すと、あんしん応答になります。（☞40 ページ）
- 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。（☞71 ページ）
- 親機がプリント中は、子機では電話に出られません。

通話中の機能

機能		操作	補足
通話中に受話音量を変える	親機	[大] で 大きく　[小] で 小さく	● 詳しくは（☞135 ページ）
	子機	[▲]（音量/変換）押して 大きく　[▼]（音量/変換）押して 小さく	● 詳しくは（☞135 ページ）
相手に待ってもらう（保留）	親機	[保 留]（通話に戻るときは再度タッチ）	● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れます。
	子機	[保留] 押す（通話に戻るときは再度押す） ● 4 秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。 ● 鳴らさないようにするには（☞143 ページ「保留通知音」）	
ファクスを受ける	親機	通話後、または「ポーポー」音や無音のとき [その他のボタン ファクスなど] → [ファクス] → 受話器を戻す	● 詳しくは（☞71 ページ）
	子機	通話後、または「ポーポー」音や無音のとき [F1] 押す → [▲▼] 押して「ファクス受信」を選び → [F1] 押す → [F1] 押す	● 詳しくは（☞71 ページ）
キャッチホンを受ける（NTT との契約が必要）	親機	[その他のボタン ファクスなど] → [キャッチ] ■ 元の相手との通話に戻るとき [その他のボタン ファクスなど] → [キャッチ]	■ キャッチホンでファクスが来たとき（☞ 上記「ファクスを受ける」） ● 元の相手との通話が切れます。
	子機	[キャッチ] 押す ■ 元の相手との通話に戻るとき [キャッチ] 押す	

■通話中の音質を変える

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

- ●親機のモニター、子機のスピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
- ●次に設定するまで、設定は変わりません。

親機

その他のボタン ファクスなど → ボイスセレクト で現在の設定を表示 → ボイスセレクト タッチするごとに切り替わる

標準（お買い上げ時）
標準の音質です
低い　－－■■－－　高い

→ **高音を強調**
高音を強調します
低い　－－－－■■　高い

→ **低音を強調**
低音を強調します
低い　■■－－－－　高い

→ 標準へ戻る

子機

「ボイスセレクト」を選ぶ

F1 押す → 押す → F1 押す

前から録音
ボイスセレクト
ボイスチェンジ

声の音質を選ぶ

→ 押す → F1 押す

ボイスセレクト
低 --▮▮-- 高

● 押して高く、押して低く

低 ----▮▮ 高	：高音を強調
低 --▮▮-- 高	：標準（お買い上げ時）
低 ▮▮---- 高	：低音を強調

電話やドアホンで通話中 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

子機のみ

「ボイスチェンジ」を選ぶ

F1 押す → 押す → F1 押す → F1 押す

ボイスセレクト
ボイスチェンジ
ファニーボイス

ボイスチェンジしますか?

● 通話が終わると、解除されます。

電話やドアホンで通話中 自分の声を高く変える（ファニーボイス）

子機のみ

「ファニーボイス」を選ぶ

F1 押す → 押す → F1 押す → F1 押す

ボイスチェンジ
ファニーボイス
ファクス受信

ファニーボイスしますか?

● 通話が終わると、解除されます。

■ 通話中に、ボイスチェンジ・ファニーボイスを解除するとき（子機のみ）

F1 → 表示を選び → F1 → F1

お知らせ

- ● 次の場合は、ボイスチェンジ・ファニーボイスは使えません。（子機のみ）
  - ● 電話をかけたとき。
  - ● 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき。
  - ● 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。（☞153 ページ「並列接続」）
  - ● 子機どうしの内線電話中。

通話を録音する

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約 10 分前からの通話（1 通話のみ）を録音することができます。

● 前から録音される時間は、「1 分」に変更することができます。（☞138 ページ「前から録音時間」）

通話を録音する（約 12 分まで）※

親機

通話中に

［通話録音］ → ［は い］

通話録音を始める前に
警告の音声を
相手に流しますか？

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。

● ［いいえ］ で、メッセージが流れずに録音が開始されます。

子機

通話中に

「通話録音」を選ぶ

F1 押す → ▲▼ 押す → F1 押す → F1 押す

通話拒否
通話録音
前から録音

録音前警告？
する
しない

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。

● ◁▷ を押して「しない」を選んだあとに、F1 を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

「前から録音」で聞き逃した約 10 分前からの通話を録音する（約 12 分まで）※

親機

通話中に

［前から録音］

子機

通話中に

「前から録音」を選ぶ

F1 押す → ▲▼ 押す → F1 押す → F1 押す

通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

前から録音
しますか？

※録音時間について

● 本体メモリーへの録音時間については（☞158 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）

● SD メモリーカードへの録音時間は、1 件 60 分までです。（☞86 ページ「SD メモリーカードを使うとき」）

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● 内線電話、3 者通話、ドアホン通話は録音できません。

● 録音すると、「新しい用件が録音されました」と表示されます。

● 留守セット中に録音すると、留守ランプが点滅します。

■録音をやめるとき ストップ 押す

■録音をやめるとき F1 押す

■録音をやめるとき ストップ 押す

■録音をやめるとき F1 押す

- 通話を保留する（親機は 保留 、子機は 保留 ）と、保留する前の通話を録音できなくなります。
- 前から録音の保存中は、電話をかける・電話を受ける・ドアホンに出る、以外の操作はできません。
（本体メモリーへの保存時間：最大約 90 秒、
SD メモリーカードへの保存時間：最大約 150 秒）

■録音した通話を聞くとき（通話中は聞けません）

〈親機〉 用件を再生する → 一覧で探す → 録音した通話を選ぶ → 再生

- 詳しくは 88 ページ「用件を 1 件ずつ聞く / 消去する」
（再生中の操作は ☞89 ページ「■ 用件を再生中にできること」）

〈子機〉 F2 → 2

- 再生していない留守番電話の用件も同時に再生されます。
（再生中の操作は ☞87 ページ「■ 用件を再生中に子機で…」）

迷惑な電話をお断りする（通話拒否）

- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。（☞ 右ページ）

メッセージを流して通話を拒否する

親機

■ 呼出音が鳴っているとき

［通話拒否］ → 受話器を取っているときは 戻す

■ 通話中

［通話拒否］ → ［音声を流して切る］ → 受話器を取っているときは 戻す

- 相手にメッセージ⑭（☞142 ページ）が２回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で戻しても最後まで流れます。

子機

■ 呼出音が鳴っているとき

［F1］押す → ［F1］押す → ［切］押す（充電台に戻す）

■ 通話中

［F1］押す → 押して「通話拒否」を選び → ［F1］押す → ［F1］押す → ［切］押す（充電台に戻す）

- 相手にメッセージ⑭（☞142 ページ）が２回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で押しても最後まで流れます。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

親機

■ 通話中

［通話拒否］ → ［ピンポーンを鳴らす］ → 来客があったことにして**電話を切る**

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

子機

■ 通話中

［F1］押す → 押して**「通話拒否」を選び** → ［F1］押す →（続く）

（続き）→ 押して**「チャイム」を選び** → ［F1］ 押す → 来客があったことにして**電話を切る**

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に 取る
  （メッセージ中に ［ストップ］ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます）
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に ［ストップ］ 押す
  （受話器を置いた状態で、メッセージ中に ［ストップ］ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます）

〈子機〉メッセージ中に ［外線］ 押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

通話を拒否する操作をすると

相手にメッセージが 2 回流れ、電話が切れます。※
チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑭（☞142 ページ）
  - 非通知の相手には……メッセージ⑩（☞142 ページ）
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑪（☞142 ページ）
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑫（☞142 ページ）
- 通話中に通話拒否をしたとき
  メッセージ⑭（☞142 ページ）

〈親機〉

迷惑設定しますか？

または

拒否設定しますか？

〈子機〉

迷惑設定
しますか？

または

拒否設定
しますか？

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉上記ディスプレイを表示中に [はい]　〈子機〉上記ディスプレイを表示中に F1 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます（☞122 ページ）
- 非通知のとき………「非通知着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞120 ページ）
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞120 ページ）
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞121 ページ）

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞135 ページ）
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは（親機は [その他のボタン ファクスなど] ➡ [キャッチ] 、子機は (キャッチ) ）、通話拒否機能は働きません。
- 前から録音の保存中・内線電話中・コピー中などは、通話拒否は使えません。

相手の声を確認して電話に出る （あんしん応答）

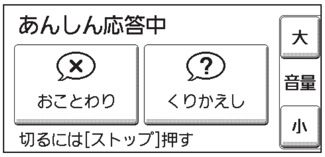
呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

あんしん応答を使う

親機

呼出音が鳴っているとき

[あんしん応答] → **スピーカーから相手の声を聞く**



● 名前を尋ねるメッセージ⑮（☞142 ページ）が相手に流れます。

子機

呼出音が鳴っているとき

あんしん応答（ミュート） 押す → **スピーカーから相手の声を聞く**

あんしん応答
話すには
[外線]押す

↕ 交互表示

あんしん応答
おことわり=*
くりかえし=#

● 名前を尋ねるメッセージ⑮（☞142 ページ）が相手に流れます。

お知らせ

● メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。
音量を変えるには（☞135 ページ）
● 親機は [あんしん応答]、子機は あんしん応答（ミュート） を押したあと、約 40 秒間操作をしないと、電話が切れます。
● 前から録音の保存中・内線電話中・コピー中などは、あんしん応答は使えません。
● あんしん応答メッセージ中に「ポーポー音」が聞こえたあと、「ファクスを受信します」と聞こえたときは、自動的にファクスの受信が開始されます。
  ● 受信を中止するときは（親機のみ）ストップ 押す

■ メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

〈親機〉ストップ 押す　〈子機〉切 押す（充電台に戻す）

■ 電話に出るとき

取る

■ おことわりのメッセージを流して電話を切るとき

[おことわり]

あんしん応答中
おことわり中

切るには [ｽﾄｯﾌﾟ] 押す

● メッセージ⑭(☞142 ページ) が相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

[くりかえし]

■ 電話に出るとき

[外線] 押す

■ おことわりのメッセージを流して電話を切るとき

[＊] 押す

あんしん応答
おことわり中

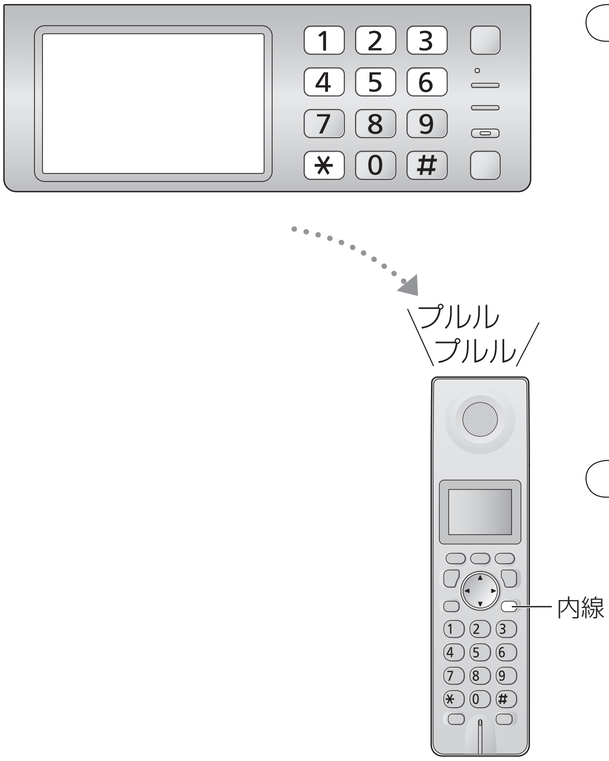
● メッセージ⑭(☞142 ページ) が相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

[#] 押す

内線電話をかける／受ける

親機から子機へ



親機 取り、［その他のボタン ファクスなど］ → ［内 線］

■子機が 2 台以上または
ドアホン接続時

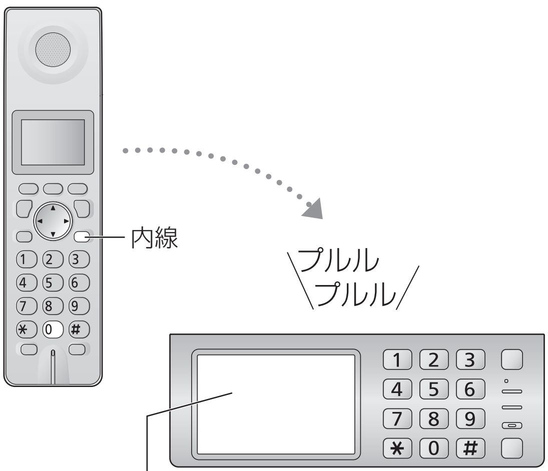
［その他のボタン ファクスなど］ → ［内 線］ → ［1］～［6］
（内線番号）

■すべての子機を呼ぶとき

［その他のボタン ファクスなど］ → ［内 線］ → ［＊］

子機 充電台から取り、
［内線］ **押し、話す**

子機から親機へ



子機の名前を表示
（登録が必要です
☞29 ページ）

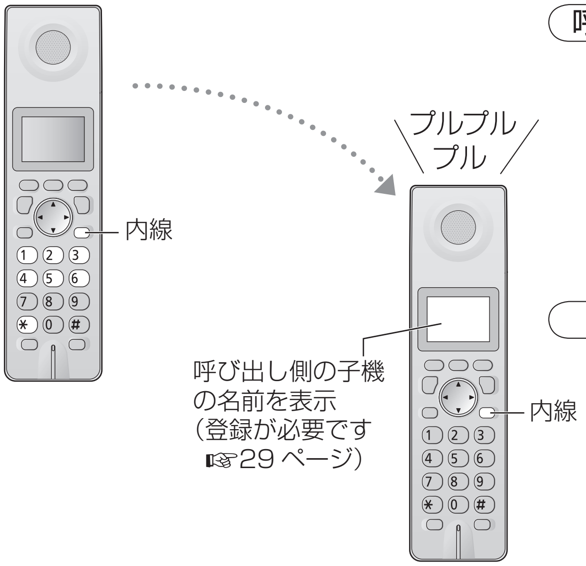
子機 ［内線］ **押す**

■子機が 2 台以上または
ドアホン接続時

［内線］ → ［0］

親機 **取り、話す**

子機から別の子機へ（子機が 2 台以上のとき）



呼び出す側 内線 **押し、**
1 ～ 6（内線番号）**押す**

■ すべての子機と親機を呼ぶとき
内線 ➡ ＊

受ける側 充電台から取り、
内線 **押し、話す**

■ 内線電話を切るには

〈親機〉 戻す

〈子機〉 切 押す

■ 内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（ベル 1☞134 ページ）が聞こえます。
〈親機〉受話器を戻してから取る。（外線につながります）
〈子機〉 切 ➡ 外線（外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞134 ページ）

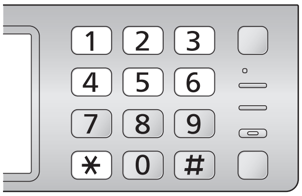
〈呼び出す側〉内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側 〉内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。
受話器を取って（子機は充電台から取り、内線 押して）話してください。

お知らせ

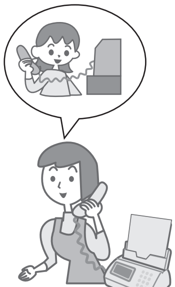
● 内線電話では子機のスピーカーホンは使えません。

電話をまわす／３者通話にする



親機から子機へまわす（親機で３者通話にする）

親機側



通話中 **子機を呼び出す**

［その他のボタン ファクスなど］ → ［内線］

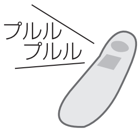
■ 子機が２台以上または
ドアホン接続時

［その他のボタン ファクスなど］ → ［内線］ → ［1］～［6］
（内線番号）

■ すべての子機を呼ぶとき

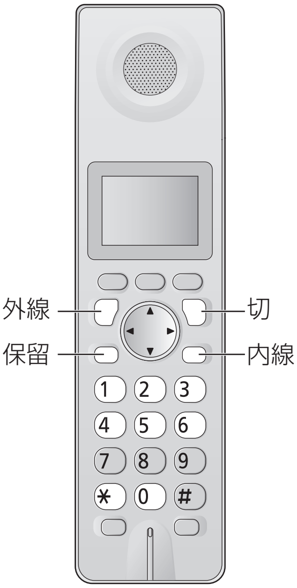
［その他のボタン ファクスなど］ → ［内線］ → ［＊］

子機側



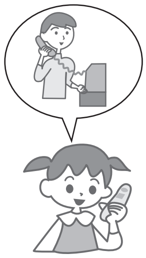
■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

［内線］（通話に戻ります）



子機から親機へまわす（子機で３者通話にする）

子機側



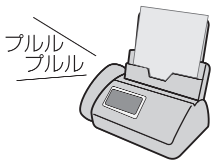
通話中 **親機を呼び出す**

（内線） 押す

■ 子機が２台以上または
ドアホン接続時

（内線） → （0）

親機側



子機が２台以上のときに子機から別の子機へまわす

呼び出す側

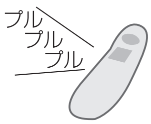
通話中

（内線） 押す → （1）～（6）（内線番号） 押す

■ すべての子機と親機を
呼ぶとき

（内線） → （＊）

受ける側



■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

（外線） 押す（通話に戻ります）

お知らせ

- ボイスチェンジ、ファニーボイス、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。
- 「内線呼出」が「音声」のときは（☞43 ページ、設定は ☞134 ページ）

● 相手に曲が流れます。

まわす（または３人で話す）ことを伝える



■ 電話をまわすとき

戻す

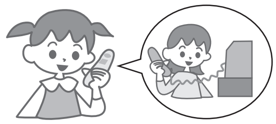
■ 外の相手と子機と、３人で話すとき（３者通話）

保留

充電台から取り、内線 押す



外の相手と（または３人で）話す



■ まわす相手が近くにいるとき

〈親機〉保留 ➡ 戻し、まわしたい相手に声をかける ➡ 〈子機〉外線 押す

● 相手に曲が流れます。

まわす（または３人で話す）ことを伝える



■ 電話をまわすとき

切 押す

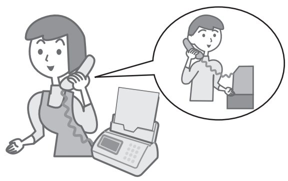
■ 外の相手と親機と、３人で話すとき（３者通話）

保留 押す

取る



外の相手と（または３人で）話す



● 相手に曲が流れます。

まわすことを伝える

切 押す

● ３人で話すことは、できません。

充電台から取り、内線 押す

子機と話す

外の相手と話す

■ まわす相手が近くにいるとき

〈子機〉保留 ➡ まわしたい相手に声をかける ➡ 〈親機〉取る または〈まわす相手の子機〉外線 押す

電話帳に登録する（親機）

● 電話帳で電話をかけるには（☞33 ページ）　● 電話帳でファクスを送るには（☞61 ページ）
● 登録済みの相手先を、子機へ転送するには（☞56 ページ）
● SD メモリーカードを使って、電話帳の保存・読み込みをするには（☞112 ページ）

電話帳読み上げ・着信読み上げについて

電話帳検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。（☞54 ページ）
ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、着信時にもフリガナを読み上げます。（☞124ページ）
● 読み上げる名前に「さん」をつけたり、とったりできます。（☞54 ページ）
● アクセントの位置を変更することもできます。また、電話帳のフリガナの「姓」と「名」の間にスペースがあると、「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できます。（☞55 ページ）

親機に登録する（150 件まで）

① 電話帳を開く

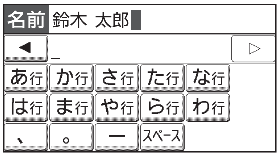
電話帳を使う → 新規登録 →



登録できる残り件数

② 名前を入力する

文字を入力変換する → 決定 →



（全角 10 文字／半角 20 文字 まで）
● 操作案内が流れます。
● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48 ページ）
● 「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できるように、「姓」と「名」の間に スペース でスペースを入れてください。
（☞ 上記「電話帳読み上げ・着信読み上げについて」）

お知らせ

● 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき（☞117 ページ）
1 8 4
（または 1 8 6 ）
のあとに ポーズ を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞164 ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。
（修正・消去できます）

■ 途中でやめるときは ストップ 押す

■ 操作案内が流れないようにするには（☞3 ページ）

■ 登録を確認するには

電話帳を使う → 探す → ▼ ▲（順に表示）→ ストップ

● ▼ で、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

■ 登録内容をプリントするには

機能 → # 0 4 1 → 親機
→ 終わったら ストップ

1 ～ 9 のグループ番号をつけて登録すると
グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞33 ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えたり（☞126 ページ）、グループの名前を登録して読み上げることもできます。（☞125 ページ）

（続けて登録するとき）

③ フリガナを確認する

間違っていれば修正する ➡ 決 定



（半角 12 文字 まで）
- 修正のしかたは（☞49 ページ）

④ 電話番号を市外局番から入力する

電話番号を入力する ➡ 決 定



（24 ケタまで）
- 番号を音声で読み上げます。
  （読み上げダイヤル）
  （☞3・137 ページ）
- 番号読み上げ で、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。
- 間違えたときは 消 去

⑤ グループを選ぶ

グループを選ぶ ➡ 決 定



（グループ 1 ～ 9 まで）
選ばないときは、
グループ 1 になります。
- グループの名前が登録されているときは、グループの名前も表示されます。（☞58 ページ）

⑥ 終わる

ストップ

押す

■再ダイヤルから登録するには

再ダイヤル ➡ 相手を選び ➡ ボタン切替 ➡ 電話帳登録 ➡ 上記 ❷ ～ ❻ の手順を行う

■修正するには〔※修正のしかたは（☞49 ページ）〕

電話帳を使う ➡ 探す ➡ 修正する人を選び ➡ ボタン切替 ➡ 修 正 ➡ 名前を修正※
➡ 決 定 ➡ フリガナを修正※ ➡ 決 定 ➡ 電話番号を修正※ ➡ 決 定
➡ グループを修正 ➡ 決 定 ➡ ストップ

■選んだ電話帳を消去するには

電話帳を使う ➡ 探す ➡ 消去する人を選び ➡ ボタン切替（2 回）➡ 消 去 ➡ は い ➡ ストップ

■すべての電話帳を消去するには

電話帳を使う ➡ 探す ➡ ボタン切替（2 回）➡ 全消去 ➡ は い ➡ ストップ

文字入力のしかた 親機

● 親機への名前（☞30 ページ）や電話帳（☞46 ページ）を登録するとき、タイピングファクス（☞62 ページ）を入力するときなどに使います。

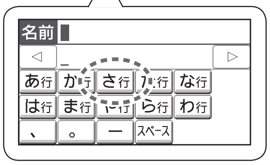
文字入力画面で**文字の種類を選ぶ** ····▶ **入力する**

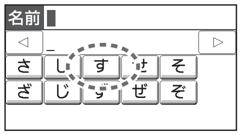
[文字切替] くり返しタッチする

（ひらがな、漢字、全角カタカナ）



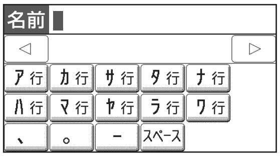
例： す　[さ行] [す]　ず　[さ行] [ず]　き　[か行] [き]



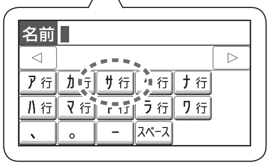


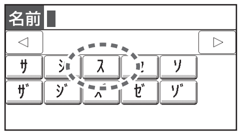
● 前の画面に戻るには [戻る]

（半角ｶﾀｶﾅ）



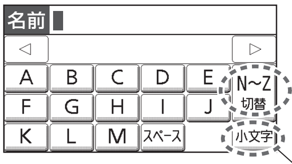
例： ス　[サ行] [ス]　ズ　[サ行] [ズ]　キ　[カ行] [キ]





● 前の画面に戻るには [戻る]

（英字）



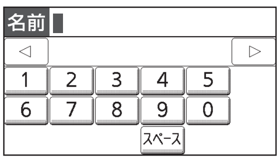
例： F　[F]　A　[A]　X　[N~Z 切替] [X]

[N~Z 切替]（[A~M 切替]）で英字を切り替える。

小文字のときは [n~z 切替]（[a~m 切替]）で切り替える。

[小文字]（[大文字]）で小文字（大文字）に切り替える。

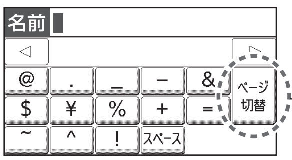
（数字）



例： 1　[1]　2　[2]　3　[3]

● 電話番号入力のときにポーズを入れるには [ポーズ]

（記号）



例： !　[!]　[ページ 切替]　?　[?]

● 記号は 3 ページあります。

[ページ 切替] で切り替える。

（**定型文**）：タイピングファクスの件名と本文入力時のみ。（☞66 ページ「定型文について」）

● 文字数には、空白（1 文字分）も含まれます。
● 改行は、タイピングファクスで本文を入力するときのみ使用できます。

■ひらがなのとき

決定

名前 _
◀ すずき▌ ▷

カーソル（入力位置）

名前 すずき▌
◀ _ ▷

● 漢字に変換する前は
8 文字まで。

● 決定された文字は
上段へ移動します。

■漢字・全角カタカナに変換するとき

変換 → 決定

くり返しタッチして選ぶ

名前 _
◁ 鈴木 ▷

変換中は反転表示

名前 鈴木▌
◀ _ ▷

● 変換中に前の候補に
戻るには 前候補

● 決定された文字は
上段へ移動します。

■変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. 消去 で変換中の漢字を
ひらがなに戻す。

2. ◀ ▶ で変換する最後の
文字にカーソルを移動 ➡ 変換

名前 _
◀ ただのりこ ▶

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき
読みかた（音読み・訓読みなど）を
変えて入力 ➡ 変換

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（記号）

@	.	_	−	&	$	¥	%	+	=	˜	^	!
?	/	−	＊	#	,	;	:	｜	·	’	”	(
)	[	]	{	}	〈	〉	「	」	、	。	゛	゜

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。

こんなときは

■間違えたときは　消去

■1 文字分空けるには　スペース

■カーソルを移動するには　◀ ▶

■途中で入力をやめるには　ストップ 押す

挿入・修正・消去するには

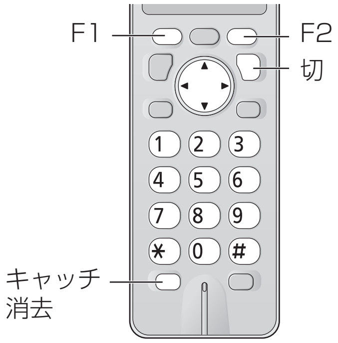
■挿入するには　挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■修正するには　修正する文字にカーソルを移動し、消去 で消し、入力し直す。

■消去するには　消去する文字にカーソルを移動し、消去 タッチする。

■すべて消去するには　文字の先頭にカーソルを移動し、消去 を約 2 秒以上タッチする。

電話帳に登録する （子 機）



● 電話帳で電話をかけるには（☞33 ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞56 ページ）

子機に登録する（150 件まで）

電話帳を開く

（電話帳）押す → F1 押す

名前?
空き　146件
（登録できる残り件数）

名前を入力する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 押す → F1 押す

鈴木 太郎
_

（全角 10 文字／半角 20 文字 まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞52 ページ）

お知らせ

● 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき（☞117 ページ）
1 8 4（または 1 8 6）のあとに F2（ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞164 ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）
● 電話帳読み上げ（☞54 ページ）は子機では働きません。

■ 途中でやめるとき　切 押す

■ 登録を確認するには

（電話帳）→（順に表示）→ 切

● ▲▼ を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1～9のグループ番号をつけて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞33ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞126ページ）

（続けて登録するとき）

フリガナを確認する

間違っていれば修正する → F1 押す

鈴木 太郎
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｽｽﾞｷ ﾀﾛｳ

（半角 12 文字 まで）

● 修正のしかたは（☞52ページ）

電話番号を市外局番から入力する

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⊛ ⓪ ⓣ 押す → F1 押す

鈴木 太郎
0987654

（24 ケタまで）

● 間違えたときは キャッチ/消去 押す

グループ番号を入力する

① ～ ⑨ 押す → F1 押す → 切 押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1−9]押す

入力しないときは、グループ 1 になります 。

■再ダイヤルから登録するには

（再ダイヤル）→ 相手を選び → F1 → 名前を入力 → F1 → フリガナを確認 → F1 → 電話番号を確認 → F1 → グループ番号を入力 → F1 → 切

■修正するには〔※修正のしかたは（☞52ページ）〕

（電話帳）→ 修正する人を選び → F1 → 名前を修正※ → F1 → フリガナを修正※ → F1 → 電話番号を修正※ → F1 → グループ番号を修正 → F1 → 切

■消去するには

（電話帳）→ 消去する人を選び → キャッチ/消去 → F1 → 切

● すべてを消去するには（☞143ページ「電話帳全消去」）

■登録内容をプリントするには（親機と子機で操作する）

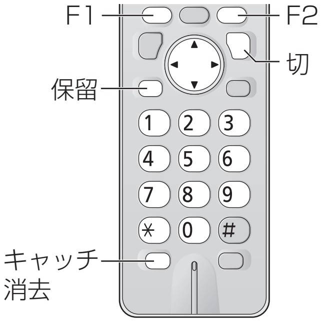
〈親機〉 機能 → # 0 4 1 → 子機

→〈子機〉☞56ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の「全件を一斉に」の操作

→〈親機〉プリントが終わったら ストップ

● この操作をしても親機の電話帳には登録されません。

文字入力のしかた （子 機）



● 子機の名前（☞29 ページ）や電話帳（☞50 ページ）を登録するときなどに使います。

子機で入力する

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ▶ **文字を入力する**

F2 くり返し押す

文字の種類		例
漢	ひらがな・漢字・全角カタカナ	例：す　ず　き 3 ◁▷（3 回）　3 ＊（3 回）（1 回）　2（2 回）
カナ	（半角ｶﾀｶﾅ）	例：ス　ズ　キ 3 ◁▷（3 回）　3 ＊（3 回）（1 回）　2（2 回）
英	（英字・記号）	例：P　A　N　A 7（1 回）　2（1 回）　6（2 回）　2（1 回）
数	（数字）	例：1　2　3 1　2　3

名前?
すずき ― カーソル（入力位置）
[決定] ◁✥▷ [漢] ― 文字の種類

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには
例：あい
あ：1 ➡ ◁▷（カーソルを右へ）➡ い：1 1

■ 間違えたときは
キャッチ/消去 押す

■ カーソルを移動するには
◁▷ 押す

■ 途中で入力をやめるには
切 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには
挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには
修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押して消し、入力し直す。

■ 消去するには
消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押す。

■ すべて消去するには
文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 を約 2 秒以上押す。

■ひらがなのとき

F1 押す

名前?
すずき

すずき▌
_

● 漢字に変換する前は６文字まで

● 決定された文字は上段へ移動します。

■漢字・全角カタカナに変換するとき

音量/変換 くり返し押して選ぶ

F1 押す

名前?
鈴木

変換中は反転表示

鈴木▌
_

● 決定された文字は上段へ移動します。

■変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. キャッチ/消去 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。

2. ◀▶ 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、▼ 押す。

名前?
ただのりこ

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● **希望の漢字に変換できないとき**
読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、▼ 押す。

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ –（ハイフン） & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー（長音） ! ? （ ）	ワ ヲ ン ー（長音） ! ? （ ）	! ? / –（ハイフン） ＊ # , ; : ¦ · ’ ” （ ） [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	／
保留	スペース（1文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳読み上げ

電話帳読み上げについて

親機の電話帳検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。

■ 解除するとき（親機で操作します）

機能 ➡ # 1 3 2 ➡ なし ➡ ストップ

読み上げる名前の「さん」をとる／つける

- 電話帳 1 件ごとに「さん」をつけるかどうかを設定できます。
- 親機に新しく登録された電話帳や、子機から転送された電話帳、SD メモリーカードから読み込まれた電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」がついています。

読み上げる名前の「さん」をとる／つける

- 親機で操作します。

電話帳を開く

電話帳を使う ➡ 探す ➡ **変更する人を選び** ➡ ボタン切替 ➡ （続く）

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

（続けるとき）

「さん」をとる / つけるを選ぶ

（続き）➡ 「さん」なし または 「さん」あり ➡ ストップ

いずれかをタッチ

押す

- 「さん」をとるとき：「さん」なし
- 「さん」をつけるとき：「さん」あり
- タッチするごとにフリガナを読み上げます。

アクセントの位置を変更する

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ 1 ヶ所ずつ設定することができます。
  - 電話帳のフリガナの1つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後を「名」として設定します。
  - フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳の名前入力時にスペースを入れておいてください。
    (☞46 ページ)
- 子機から転送された電話帳や、SD メモリーカードから読み込まれた電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

読み上げる名前のアクセントを変更する

- 親機で操作します。

電話帳を開く

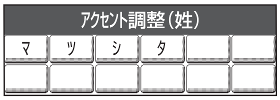
[電話帳を使う] → [探す] → **変更する人を選び** → [ボタン切替] →（続く）



（続き）

→ [アクセント] → **アクセント設定したい文字をタッチする** → [決 定] → ストップ 押す

（続けるとき）[決 定] の後、「変更する人を選び」に戻る

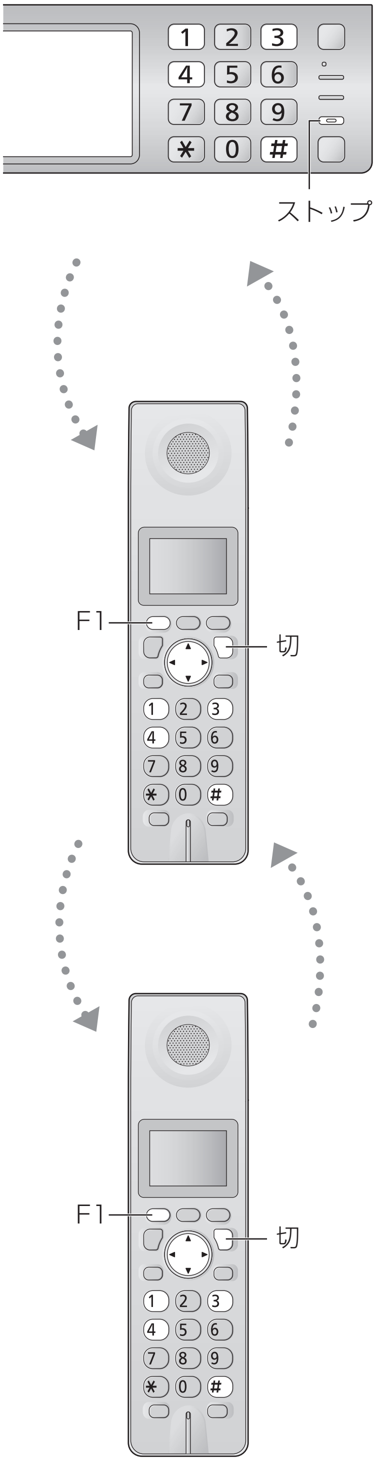


- 「姓」「名」を切り替えるには [姓名切替]
- 平坦なアクセントに設定するとき：[アクセントなし]
- 新規登録時の設定に戻すとき：[おまかせ]
- タッチするごとにフリガナを読み上げます。

お知らせ

- 電話帳読み上げの音量は、スピーカー音量（☞135 ページ）の設定によって変わります。
- 電話帳読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- 電話帳のフリガナに記号、アルファベット、数字を使っていると、その部分は読み上げません。
- 電話帳読み上げは、受話器を上げているときや、[モニター] 押したあとは働きません。
- フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- フリガナにスペースが2つ以上あるときは、「名」のアクセントは1つ目のスペースと 2 つ目のスペースの間に設定できます。（2 つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません）
- おやすみモードのときは、読み上げません。

電話帳を転送する



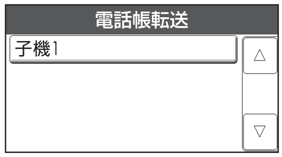
親機の電話帳を子機へ転送する

1件ずつ

全件を一斉に

機能 → # 1 4 3

押す



● 登録されている子機のみ表示します。

子機の電話帳を親機または別の子機へ（子機が２台以上のとき）転送する

1件ずつ

全件を一斉に

F1 押す → # 1 4 3 押す

転送先=親機
選択は
[▼,▲]を押す

● 子機が２台以上のときは ⊙ 転送先を選ぶ。

転送先を選ぶ

■ 1件ずつ転送
「個別」を選ぶ

[個別] → **転送する相手を選ぶ** → [決定]（転送開始） → 転送が終わったら ストップ 押す

（続けるとき）

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

■ 一斉に転送
「一斉」を選ぶ

[一斉] → [決定]（転送開始） → 転送が終わったら ストップ 押す

転送開始は
[決定]を押してください

F1 押す

電話帳転送
個別
一斉

■ 1件ずつ転送
「個別」を選ぶ

F1 押す → **転送する相手を選ぶ** 押す → F1 押す（転送開始） → 転送が終わったら 切 押す

（続けるとき）

検索は
[▼,▲]を押す

鈴木 太郎
0987654

■ 一斉に転送
「一斉」を選ぶ

押す → F1 押す → F1 押す（転送開始） → 転送が終わったら 切 押す

電話帳転送
個別
一斉

お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
- 全件を一斉に転送したとき ➡ （親機）[▼]（子機）を押して表示される順に転送されます。
（多いと時間がかかります）
➡ 空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

グループの名前を登録する

電話帳のグループの名前を登録しておけば、親機の電話帳登録でグループ番号を選ぶときや電話帳を検索するときなどに、登録した名前が表示されます。

親機の
電話帳の
グループの名前を登録する

● 親機で操作します。

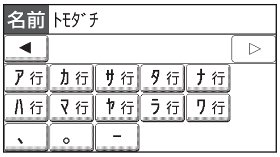
機 能 → #029 押す → **未登録のグループを選ぶ** →（続く）



● 登録済みのグループの名前を修正するときは、グループを選び 修 正
● 登録済みのグループを選び アクセント で、「グループ読み上げ」のアクセントを調整できます。
（☞125 ページ）

（続き）→ 新規登録 → **グループの名前を入力する** → 決 定 → ストップ 押す

（続けて登録するとき）決 定 → 未登録のグループを選ぶ



（半角 12 文字まで）
● 文字入力のしかたは（☞48 ページ）

お知らせ

● 登録したグループの名前は、電話がかかってきたときに読み上げるようにすることができます。
（☞125 ページ「グループ読み上げについて」）

短縮ダイヤルに登録する

親機の電話帳に登録している相手を、短縮ダイヤルに登録できます。

● 短縮ダイヤルで電話をかけるには（☞33 ページ）
● 短縮ダイヤルでファクスを送るには（☞61 ページ）

短縮ダイヤルを登録する（9 件まで）

● 親機で操作します。

[短縮] → **未登録の短縮番号を選ぶ** → [新規登録] →（続く）

● 操作案内が流れます。

短縮
1.（未登録）
2.（未登録）
3.（未登録）
戻る　新規登録

● [1] ～ [9] で短縮番号を選ぶこともできます。

（続き）→ **電話帳から相手を選ぶ** → [決定] → ストップ 押す

（続けて登録するとき）[決定] → 未登録の短縮番号を選ぶ に戻る

電話帳
鈴木　太郎
田中　花子
松下　太郎

■途中でやめるとき ストップ 押す

■操作案内が流れないようにするには（☞3 ページ）

■変更するには

[短縮] → 短縮番号を選ぶ → [変更] → 電話帳から相手を選ぶ → [決定] → ストップ

■消去するには

[短縮] → 短縮番号を選ぶ → [消去] → [はい] → ストップ

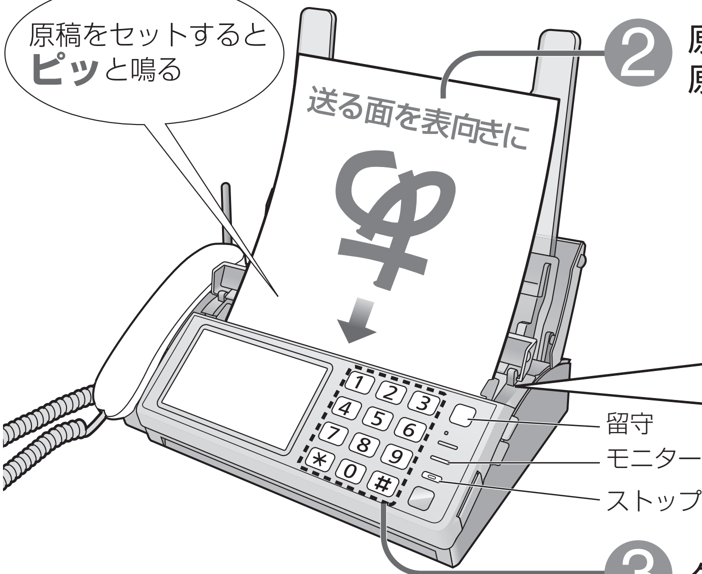
■登録内容をプリントするには

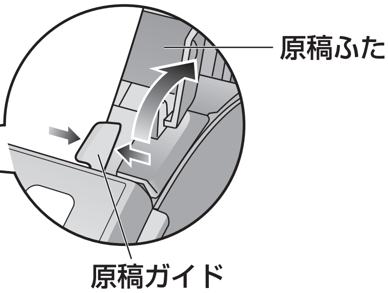
[機能] → [#][0][3][9] → [決定] → 終わったら ストップ

お知らせ

● 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。（☞47 ページ）
電話帳を修正・消去すると、短縮ダイヤルも修正・消去されます。
● SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、短縮ダイヤルも消去されます。
（☞112 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）
● 短縮ダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。
● 短縮ダイヤルの登録する相手を電話帳から選んでいるときに、電話番号を確認するには [詳細]

ファクスを送る





1 ［ファクス/コピーする］ → ［ファクスを送る］

- 操作案内が流れます。
- 操作案内を聞かずに送るときは（☞右ページ）、手順 1 の操作は不要です。

2 原稿ふたを開け、原稿をセットする

① 原稿ガイドを紙の幅に合わせる。
② 送る面を表向きに入れる。
- 一度に重ねて 5 枚まで。
- 原稿について（☞83 ページ）

3 ダイヤルする

- 番号を音声で読み上げます。
  （読み上げダイヤル）
  （☞3・137 ページ）
- ［番号読み上げ］ で、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

4 ［ファクス］

■送るのをやめるには ［ストップ］ 押す（原稿排出）
（原稿が残っているときは、再度押す）

■送れなかったときは ［ストップ］ 押す（原稿排出）

写真や小さい文字の原稿を送るとき

手順 1 のあと、原稿をセットする前に

［画質］ で**画質を選ぶ**

［ふつう字］ → ［小さい字］ → ［写真］

小さい字：新聞程度の小さい文字。
写真：写真や濃淡のある原稿。

- 「小さい字」や「写真」では、「ふつう字」に比べて通信時間が長くかかります。
- 操作案内を聞かずに送るときは（☞ 右ページ）、原稿をセットしたあとに操作してください。

お願い

- 間違った相手にファクスを送らないために、相手の電話番号をよく確かめてから送信してください。

お知らせ

- 原稿をうまく引き込まないときは、記録紙スタンドを立ててください。（☞25 ページ）
- 原稿の読み取り濃度を変更できます。（☞138 ページ）
- 送信結果を音声でお知らせします。お知らせが必要ないときは（☞137 ページ「ファクス親切案内」）
- 構内交換機に接続しているとき　外線発信番号 ➡ ［留守］（ポーズ）➡ 電話番号をダイヤルする
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。（1 分間隔、3 回まで）
  - 受話器を取る、またはモニターボタンを押して送ったときは働きません。
  - 再ダイヤル待ちは「再ﾀﾞｲﾔﾙ待機中」と表示します。ただし、親機を使うと中止されます。

■いろいろな送りかた

相手と話してから送る	原稿をセットし ➡ 取って ダイヤルし、相手と話す ➡ 相手にファクスを送ることを伝え **相手に[ファクスボタン]や[スタートボタン]などファクス受信のボタンを押してもらう** ➡ 「ピーヒョロロ」が聞こえたら [その他のボタン ファクスなど] ➡ [ファクス] ➡ **戻す**
海外へ送る	原稿をセットし ➡ [モニター] 押し、**ダイヤルする** ➡ 「ピーヒョロロ」が聞こえたら [その他のボタン ファクスなど] ➡ [ファクス] ■「通信ｴﾗｰ U40」が表示されて送れないとき 海外送信モードを「1 回」に設定して送る。(☞138 ページ) ● 送信時間が通常の約 2 倍かかります。 ● 送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定 : なし）されます。

再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るときは、[ファクス/コピーする] ➡ [ファクスを送る] のあと、次の操作をしてください。

● 操作案内を聞かずに送るときは（☞ 下記）、この操作は不要です。

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）	原稿をセットし ➡ [再ダイヤル] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス]
電話帳で送る	■ すべてから探すとき 原稿をセットし ➡ [電話帳] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス] ■ フリガナの頭文字から探すとき 原稿をセットし ➡ [電話帳] ➡ [電話帳ﾒﾆｭｰ] ➡ [フリガナで探す] ➡ **フリガナを入力** ➡ [決 定] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス] ■ グループから探すとき 原稿をセットし ➡ [電話帳] ➡ [電話帳ﾒﾆｭｰ] ➡ [グループで探す] ➡ **グループを選ぶ** ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス]
短縮ダイヤルで送る	原稿をセットし ➡ [短 縮] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス] ● [1] ～ [9] で選ぶこともできます。

● 再ダイヤル・電話帳で相手を選ぶときに、電話番号の表示されていない部分を見るには [詳 細]

操作案内を聞かずに送るには

ファクス / コピーの操作案内（自動操作案内）を「なし」に設定してください。（☞3・137 ページ）

■ ファクスの送りかた

原稿のセットから始めてください。

● 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るときは、待機画面に戻ったあとに操作してください。
（原稿をセットして約 5 秒間操作をしないと待機画面に戻ります）

■ 電話帳で送るときは操作が変わります

● すべてから探すとき
原稿をセットし ➡ [電話帳を使う] ➡ [探す] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス]

● フリガナの頭文字から探すとき
原稿をセットし ➡ [電話帳を使う] ➡ [フリガナで探す] ➡ **フリガナを入力** ➡ [決 定] ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス]

● グループから探すとき
原稿をセットし ➡ [電話帳を使う] ➡ [グループで探す] ➡ **グループを選ぶ** ➡ **相手を選び** ➡ [ファクス]

文字を入力して ファクスを送る （タイピングファクス）

タッチパネルで文字を入力したり、定型文（☞66 ページ）を使って作成した文章を、紙を使わずにそのまま送信できます。

タイピングファクスで文章を送る

● 親機で操作します。

［ファクス/コピーする］ → ［タイピングファクス］ → **件名を入力する** → ［決定］ → **差出人を入力する** → ［決定］

件名：ご無沙汰しています

（全角 30 文字／半角 60 文字まで）

● 定型文を入力するには（☞66 ページ）

差出人：松下 太郎

（全角 12 文字／半角 24 文字まで）

件名・差出人・本文の入力について

- 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48 ページ）
- 表示されていない部分を見るには ［◀］ ［▶］
- 前回の内容（5 件まで）を表示させるには、入力する前に ［前回の内容］
  - 新しい順に表示されます。
  - 入力するには　内容を選ぶ → ［決定］
  - 保存されている内容を見る・消去する・保護設定するには（☞68 ページ）

■ 途中でやめるとき ［ストップ］ 押す

お知らせ

- 文章を入力中に電話がかかってくると、操作を終了します。（入力中の内容は、前回の内容として保存されます）
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。（1 分間隔、3 回まで）
  - 再ダイヤル待ちは「再ﾀﾞｲﾔﾙ待機中」と表示します。ただし、親機を使うと中止されます。

定型文について

タイピングファクスの件名と本文に、あらかじめ登録されている定型文（全 15 件）を入力することができます（☞66 ページ）。定型文は編集することもできます。（☞67 ページ）

本文を入力する → 決 定 → **送信内容を確認する**（送信できるのは 23 行まで） → 送 信 →

本文 来週そちらへ伺います。
◀ _ ▷

（全角 256 文字／半角 512 文字まで）

● 本文の表示されていない部分を見るには 入力内容

改行マーク

おつかれさまです。↲
来週そちらへ伺います。最
近はそちらへ行く機会がな
く、前回からずいぶんと経

● 本文の入力画面に戻るには 戻 る

● 改行するには ↲
改行マーク（半角 1 文字分）が表示されます。

● 定型文を入力するには（☞66 ページ）

1/ 1ﾍﾟｰｼﾞ 画像展開中
しばらく お待ちください
ｽｸﾛｰﾙはﾀｯﾁしたまま動かす

↓

ご無沙汰しています
松下 太郎

おつかれさまです。
来週そちらへ伺います。最近はそちらへ行く機会がなく、前回からずいぶんと経ってしまいました。
今回は、新しいパソコン導入による研修を行います。来週火曜日から一週間の予定です。そちらで出席できないなど、都合の悪い日がありましたら日程を変更しますので、明日までに連絡ください。

● 送信内容を確認中にできることは（☞64 ページ）

● 本文が 23 行を超えたときは、23 行以内に変更してください。（☞65 ページ「■ 送信内容を修正する」）

■ ダイヤルして送るには
電話番号を入力する → ファクス

■ 再ダイヤルで送るには
再ダイヤル → **相手を選び** → ファクス

■ 電話帳で送るには
電話帳 → **相手を選び** → ファクス

■ 短縮で送るには
短 縮 → **相手を選び** → ファクス

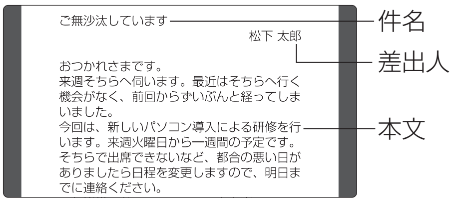
■ 着信メモリーで送るには
（ナンバー・ディスプレイご利用時）
着信・ファクス一覧 押す → **相手を選び** → ファクス

文字を入力してファクスを送る

送信内容を確認中にできること

● 親機で操作します。

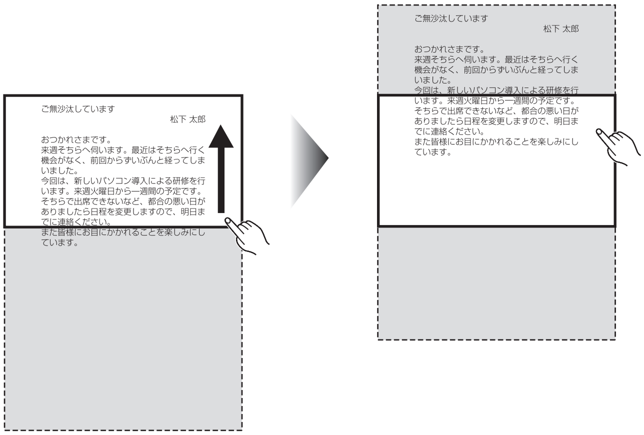
＜表示例＞



■表示されていない部分を見る（画面スクロール）

本文の長さによっては、表示されない部分があります。
指を液晶ディスプレイに触れたまま動かすと、画面を動かして見ることができます。

（例）画面の下の部分を見る



■画面を拡大・縮小する（ズーム）

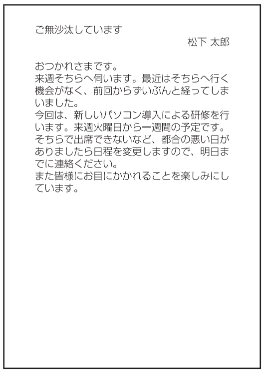
拡大するとき ［ズーム⊕］ くり返しタッチ

縮小するとき ［ズーム⊖］ くり返しタッチ

- プリント時や送信時の大きさは、拡大・縮小されません。
- 画面は最小から最大まで 10 段階です。

■送信内容をプリントする

［印 刷］ <印刷例>


ご無沙汰しています
松下 太郎

おつかれさまです。
来週そちらへ伺います。最近はそちらへ行く機会がなく、前回からずいぶんと経ってしまいました。
今回は、新しいパソコン導入による研修を行います。来週火曜日から一週間の予定です。そちらで出席できないなど、都合の悪い日がありましたら日程を変更しますので、明日までに連絡ください。
また皆様にお目にかかれることを楽しみにしています。

■送信内容を修正する

［戻 る］ で修正する画面に戻し ➡ 修正する

- ［戻 る］ タッチするごとに画面が次の順に表示されます。 本文→差出人→件名
- 修正のしかたは（☞49 ページ）

文字を入力してファクスを送る

ファクスを送る（タイピングファクス）（続き）

定型文について

タイピングファクスの件名と本文に、あらかじめ登録されている定型文（全 15 件）を入力することができます。

タイピングファクスの件名や本文に定型文を入力する

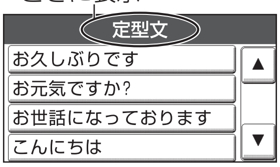
● 親機で操作します。

タイピングファクスの件名や本文入力画面で

定型文選択画面に切り替える

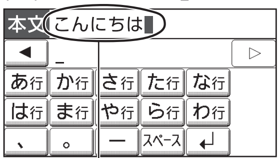
文字切替 くり返しタッチ → **入力する定型文を選ぶ**

定型文選択画面のときに表示



● 定型文の一覧が表示されます。
● 定型文選択画面に切り替えるとき、ひらがな→カタカナ→英字→数字→記号→定型文→ひらがな…の順に切り替わります。

（例）「こんにちは」を選んだとき



選んだ定型文が入力されます。

● あらかじめ登録されている定型文は、次の 15 件です。
- お久しぶりです
- お元気ですか?
- お世話になっております
- こんにちは
- お疲れ様です
- ファクスを受け取りました
- ファクスを確認しました
- 会社に連絡してください
- ありがとうございました
- よろしくお願いします
- o(^-^)o
- (>_<)
- m(__)m
- (^0^)/
- (- -;)

● 定型文は、編集して使用することもできます。（☞ 右ページ）

お知らせ

● 親機への名前（☞30 ページ）や電話帳（☞46 ページ）を登録するときは、定型文は入力できません。

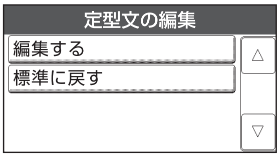
定型文を編集する

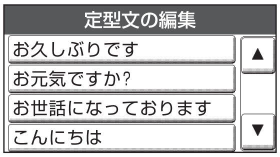
● 登録されている定型文は、編集することができます。

自作の定型文を登録する

●親機で操作します。

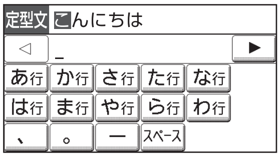
機 能 → # 1 9 5 押す → 編集する →（続く）

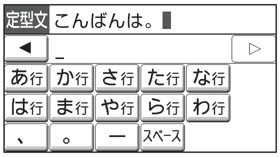




（続き）→ **編集したい定型文を選ぶ** → **定型文を編集する** → 決 定 → ストップ 押す

（続けて編集するとき）決 定 → **編集したい定型文を選ぶ** に戻る





（全角 12 文字／
半角 24 文字まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48 ページ）
● 何も入力されていない状態で登録することはできません。

■定型文をお買い上げ時の設定に戻すには

機 能 → # 1 9 5 → 標準に戻す → は い → ストップ

文字を入力してファクスを送る

保存されている内容を見る・消去する・保護設定する

タイピングファクスの件名・差出人・本文はそれぞれ 5 件まで保存されます。

- タイピングファクス送信時に入力された内容が、自動的に保存されます。
- 保存された内容は古い順に消去されます。
- 保護設定すると、自動的に消去されません。

タイピングファクスの保存されている内容を見る・消去する・保護設定する

- 親機で操作します。

機能 → # 1 9 6

押す



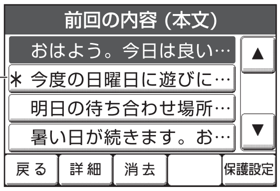
■終わるには ストップ 押す

お知らせ

- 5 件すべてに保護設定されている場合、新しい内容は保存されません。新しい内容を保存するには、不要な内容を消去するか、保護設定を解除してください。

見たい項目を選ぶ

（例）本文を選んだとき



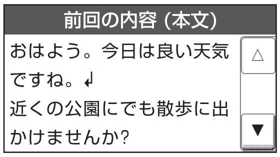
● 新しい順に表示されます。

保護設定されているとき

■選んだ内容を見るには

［詳 細］

（例）



● 選んだ内容を見ているときに
- 消去するには ［消 去］ ➡ ［は い］
- 保護設定するには ［保護設定］

■消去するには

［消 去］ ➡ ［は い］

● 「保護設定されています 消去しますか？」と表示されたときは、保護設定されています。

■保護設定するには

［保護設定］

● 保護設定を解除するには ［保護解除］

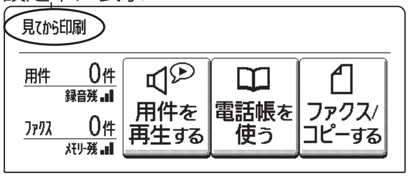
見てから印刷(メモリー受信)に設定する/解除する

ファクスの見かたを選ぶ

メモリーに受信してディスプレイで見る

■見てから印刷(メモリー受信)に設定する(お買い上げ時の設定)

設定中に表示

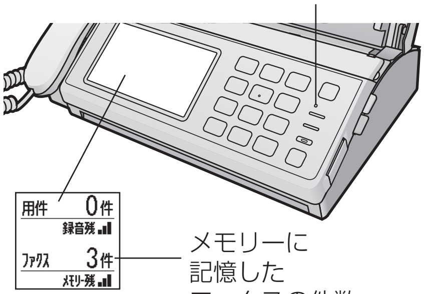


■「見てから印刷」が表示されていないときは



ファクスを受信すると、受信したことをお知らせ

着信・ファクス一覧ランプが点灯



メモリーに記憶したファクスの件数

ディスプレイで見る(☞74 ページ)



- プリント・消去するとき(☞74 ページ)

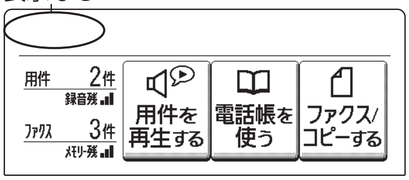
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用時に、電話に出られなかったときも着信・ファクス一覧ランプが点灯します。(☞116 ページ)
- 本体メモリーに受信できる枚数は(☞158 ページ「■本体メモリー容量のめやす」)
- SD メモリーカードが入っているときは、ファクスは SD メモリーカードに受信されます。SD メモリーカードがいっぱいになると、本体メモリーに受信されます。
  - 受信先を本体メモリーに固定するには(☞141 ページ「用件 / ファクス保存先」)
  - 本体メモリーに受信されたファクスを SD メモリーカードに保存するには(☞104 ページ)

記録紙に直接プリントして見る

■見てから印刷(メモリー受信)を解除する



表示なし



- 記録紙に直接プリントしたときは、メモリーに記憶していませんので、ディスプレイで見ることはできません。
- インクフィルムや記録紙がなくなると、メモリー受信します。

ファクスを受信すると、受信終了後に記録紙にプリント

ファクス受信した用紙



お願い

- 本体メモリーに受信したファクスは、内容を見るかプリントするか SD メモリーカードに保存(☞104 ページ)したあと、できるだけ早く消去してください。(☞74 ページ)
  記録紙に直接プリントするときや SD メモリーカードに受信するときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。(☞22 ページ「メモリー残」)

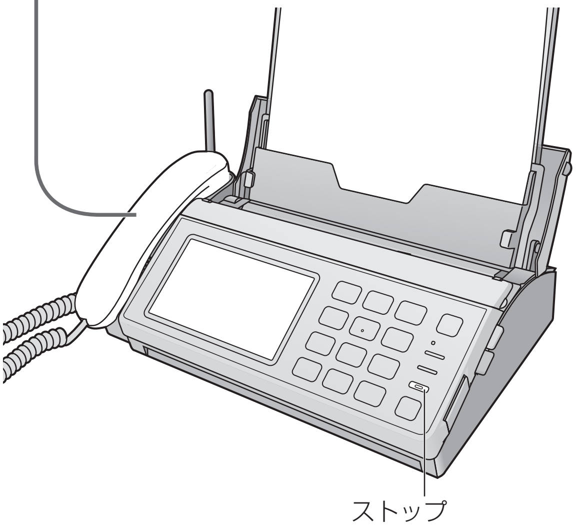
ファクスを電話に出て受ける

電話に出て受ける（お買い上げ時）

● 電話に出たときに相手から「ポーポー」音が聞こえたときは、本機から「ファクスを受信します…」と聞こえ、そのままで受信します。（ファクス親切受信）
親機で電話に出たときは、受話器を戻してください。

親機で

1 呼出音が鳴ったら
受話器を取る



2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
［その他のボタン ファクスなど］ → ［ファクス］
→ **受話器を戻す**

子機で

1 呼出音が鳴ったら
充電台から子機を取り、
［外線］ **押す**

2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
［F1］ **押す**



3 ［▲▼◀▶］ **押して**
「ﾌｧｸｽ受信」を選び、［F1］ 押す

4 ［F1］ **押す**

■受信を中止するときは ［ストップ］ 押す

お知らせ

● 受信結果を音声でお知らせします。（親機のみ）
お知らせが必要ないときは（☞137 ページ「ファクス親切案内」）
● 7 ～ 8 回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。
● ファクスを記録紙に直接プリントするときや SD メモリーカードに受信するときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。
（☞22 ページ「メモリー残」）

（ファクスを自動で受けるには ☞72 ページ）

ファクスを自動で受ける

在宅時、電話に出られなくても自動で受ける

留守 消灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が 3 回鳴る※1

- 5回にすることもできます。（☞ 下記「■ 在宅呼出回数を5回にするとき」）

→

本機が応答して呼出音が再度鳴り出す

- 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※2
  相手には呼出音が流れます。

→

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
再度鳴り出した呼出音が 6 回鳴ったあと、メッセージ ①（☞142 ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

※ 2　再度鳴り出した呼出音が鳴っている間も、相手に通話料金がかかっています。

- 電話に出て相手がファクスのときは、「電話に出て受ける」操作をする。（☞71 ページ）

■「自動受信」と表示されていないときは、ファクス自動受信の設定が必要です。

- 親機で操作します。

機能 → 自動受信入切 → はい

- 「ファクス自動受信」（☞137 ページ）で「する」を選んで、自動受信を設定することもできます。
- 設定すると、ディスプレイに「自動受信」と表示します。
- 「自動受信」と表示されているときに上記操作を行うと、自動受信は解除されます。（在宅呼出回数は 15 回に設定されます）

■在宅呼出回数を 5 回にするとき

機能 → # 1 1 2 → 5 → ストップ

- 在宅呼出回数で「3」または「5」以外を選ぶと、自動受信が解除されます。（☞136 ページ）

留守のときなど自動で受ける

留守 点灯

（詳しくは ☞86 ページ）

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が 4 回鳴る※1

- 呼出回数を変えるには（☞136 ページ「留守着信呼出音の回数」）

→

応答メッセージが流れる

- ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

→

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
用件を録音します。

ファクスのみ専用で受ける

留守 点灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が 1 回鳴る※1

- 呼出音「切」にすると鳴りません。（☞135 ページ）

→

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
かかってきても受けられません。

- 設定が必要です。留守着信呼出音の回数を「ﾌｧｸｽ専用」にしてください。（☞136 ページ）

※ 1　着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

在宅時、呼出音を鳴らさずに自動で受ける（無鳴動受信）

設定しておけば、留守 が消灯しているときに働きます。

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が鳴らずに
本機が応答する

- 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
約 7 秒後に呼出音が鳴り始め、6 回鳴ったあと、メッセージ ①（☞142 ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

※呼出音が鳴っていなくても、相手に通話料金がかかっています。

無鳴動受信に設定する

- 親機で操作します。

機能 → # 1 1 4
押す

無鳴動受信
√ しない
常にする
ﾀｲﾏｰ(時刻設定)

常に鳴らさない

「常にする」を選ぶ
常にする → ストップ 押す

夜中など指定した時間帯のみ鳴らさない

「ﾀｲﾏｰ」を選ぶ
ﾀｲﾏｰ(時刻設定)

時間帯を入力する
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 → 決 定 → ストップ 押す

無鳴動受信				
◀	23:30 → 06:30			▶
1	2	3	4	5
6	7	8	9	0

- 解除は「しない」を選ぶ。
- 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）
- 設定した時間帯はディスプレイに「無鳴動」と表示します。（☞178 ページ）

- 次の場合は、無鳴動受信を設定していても呼出音が鳴ります。
  - 留守セット中。（留守ボタン点灯）
  - ファクスのメモリーがいっぱいのとき。（☞22 ページ「メモリー残」）
  - 相手が受話器を取ってダイヤルし、回線がつながってから送信の操作をしたとき。（再呼出音が鳴ります）
  - IP 電話などからかかってきたとき。（相手の回線や接続機器によっては、鳴ることがあります）
  - 並列接続（☞153 ページ）した電話機の呼出音。（本機が応答すると呼出音は止まります）
- おやすみになりたいときや静かにすごしたいとき、おやすみモード（☞131 ページ）を使うと、本機の音を鳴らさないで用件の録音とファクスの受信ができます。

お知らせ

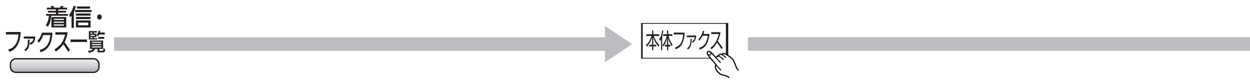
- ファクスのメモリーがいっぱいのときは、ファクスを受けることができません。

メモリー受信したファクスを表示・

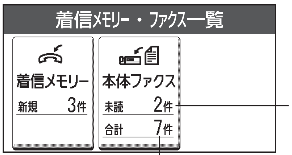
ファクスを表示・プリント・消去する

受信したファクスをディスプレイに表示、プリント、消去できます。
- 見てから印刷（メモリー受信）の設定は（☞70 ページ）
- SD メモリーカードが入っているときに受信されたファクスは、SD メモリーカードに保存されています。

●親機で操作します。



押す



プリントも表示もしていないファクスの件数

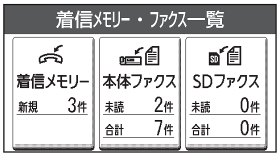
本体メモリーに記憶しているファクスの件数



- 新しいファクスが最初に表示されます。
- 操作案内が流れます。

① プリントも表示もしていないファクス
② ファクスを受信した日付または時間
  - 受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。
  - 当日受信したファクスは時刻、昨日までのファクスは日付が表示されます。
③ 相手の名前または電話番号
（表示できないときは空白）

SD メモリーカードが入っているときは、右の表示になります。



- SD メモリーカードに保存されているファクスを表示・プリント・消去したいときは、「SDファクス」を選ぶ。

■終わるには ストップ 押す

■受信したファクスを SD メモリーカードに保存するには（☞104 ページ）

お願い

- 本体メモリーに受信したファクスは、内容を見るかプリントするか SD メモリーカードに保存（☞104 ページ）したあと、できるだけ早く消去してください。

お知らせ

- 写真や文字の多い原稿など、原稿によっては、表示に時間がかかることがあります。
- 通話中は、ファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。

ファクスを選ぶ



● 詳細 で、詳しい内容が表示されます。
（☞ 下記「ファクスの詳細画面について」）

選んだファクスを見るには

表示

● ファクス表示中にできることは（☞76 ページ）

選んだファクスをプリントするには

印刷 → はい

プリントが終わったら
ファクスを消す

● プリントしたファクスのみ消えます。
残すには いいえ

ファクスを消去するには

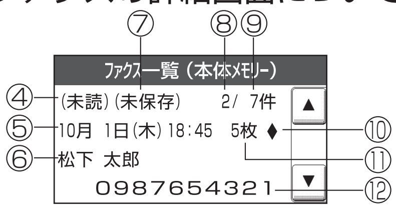
■ 選んだファクスを消去するとき

ボタン切替 → 消去 → はい

■ すべてのファクスを消去するとき

ボタン切替 → 全消去 → はい

ファクスの詳細画面について



● 戻る でファクス一覧の画面に戻ります。

● お知らせ が表示されたときにタッチすると画面に下記が表示されます。

このﾌｧｸｽを受信中に
本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいになって
受信を中断しました

④ プリントも表示もしていないファクス
⑤ ファクスを受信した日時
●受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。
⑥ 相手の名前（表示できないときは空白）
⑦ SD メモリーカードに保存されていないファクス（SD メモリーカードが入っているときのみ表示）
⑧ ファクスの受信順（新しい順）
⑨ 本体メモリーに記憶しているファクスの件数
⑩ 本体メモリー使用量の多いファクス（写真や新聞など）
●表示またはプリントして内容を確認するか、SD メモリーカードに保存（☞104 ページ）したら、消去してください。
⑪ ファクスの受信ページ数
⑫ 相手の電話番号（表示できないときは空白）

メモリー受信したファクスを表示・

ファクス表示中にできること

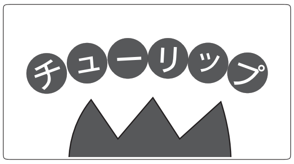
● 親機で操作します。

＜表示例＞

表示されるページ

受信したページ数

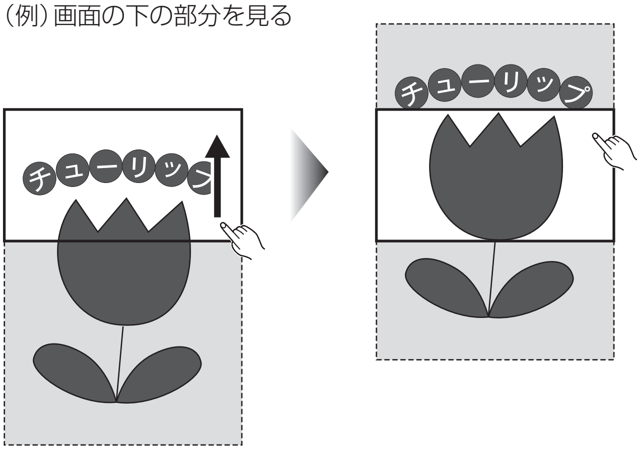
1/　3ﾍﾟｰｼﾞ　画像展開中
しばらく　お待ちください
ｽｸﾛｰﾙはﾀｯﾁしたまま動かす



■表示されていない部分を見る（画面スクロール）

受信原稿の大きさによっては、表示されない部分があります。
指を液晶ディスプレイに触れたまま動かすと、画面を動かして見ることができます。

（例）画面の下の部分を見る



● 画面に何も表示されないときは、画面を動かして内容を表示させてください。

お知らせ

● 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。縮小後に A4 縦幅（約 297 mm）より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。

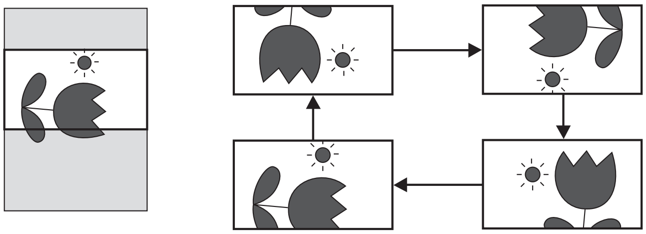
プリント・消去する（見てから印刷）（続き）

■画面の向きを変える（回転）

画面の向きを時計回りに 90 度ずつ回転できます。

[ボタン切替] → [回 転] くり返しタッチ

（例）



● プリント時の向きは、回転されません。

■画面を拡大・縮小する（ズーム）

拡大するとき [ボタン切替] → [ズーム⊕] くり返しタッチ

縮小するとき [ボタン切替] → [ズーム⊖] くり返しタッチ

● プリント時の大きさは、拡大・縮小されません。
● 画面は最小から最大まで 10 段階です。

■前ページへ戻る

[前ページ] くり返しタッチ

■次ページへ進む

[次ページ] くり返しタッチ

■表示中のページをプリントする

[ページ印刷]

メモリー受信したファクスを転送する

受信したファクスをプリントせずに転送できます。

ファクスを転送する

● 親機で操作します。

着信・ファクス一覧 押す → 本体ファクス → 転送するファクスを選ぶ → ボタン切替 （2回） →（続く）

着信メモリー・ファクス一覧

着信メモリー	本体ファクス	SDファクス
新規 3件	未読 2件	未読 0件
	合計 7件	合計 0件

● SD メモリーカードに保存されているファクスを転送したいときは、「SDファクス」を選ぶ。

ファクス一覧（本体メモリー）

*11:04 鈴木 太郎
*10:23 松下 太郎
10/ 1 092123456
10/ 1 田中 花子

● 操作案内が流れます。

（続き）

→ ファクス転送

● ファクスが未読のときや、ファクスのメモリーがいっぱいになって、途中までしか受信できていないときは、「ファクス転送しますか？」と表示されます。転送するには はい

■ダイヤルして送るには
電話番号を入力する → ファクス

■再ダイヤルで送るには
再ダイヤル → 相手を選び → ファクス

■電話帳で送るには
電話帳 → 相手を選び → ファクス

■短縮で送るには
短 縮 → 相手を選び → ファクス

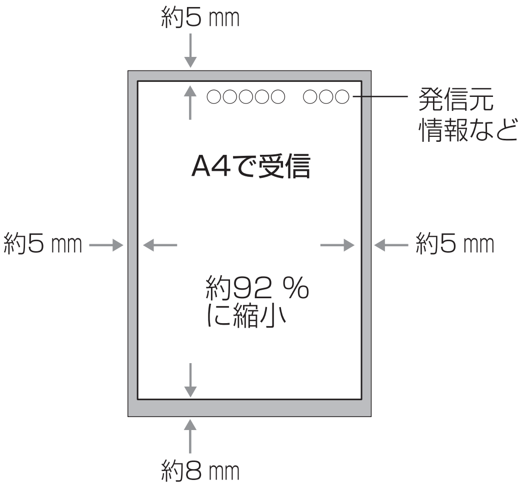
■着信メモリーで送るには
（ナンバー・ディスプレイご利用時）
着信・ファクス一覧 押す → 相手を選び → ファクス

■途中でやめるには ストップ 押す

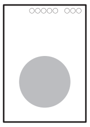
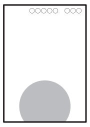
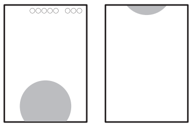
お知らせ

- 画質の変更はできません。
- 受信したファクスの発信元情報なども、転送されます。（☞ 右ページ「ファクスのプリントについて」）
- 受信したファクスは 92% に縮小して転送されます。
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。（1 分間隔、3 回まで）
  - 再ダイヤル待ちは「再ダイヤル待機中」と表示します。ただし、親機を使うと中止されます。

ファクスのプリントについて



- 相手が B4 サイズや A3 サイズで送ったときは、A4 サイズに縮小されます。
  - 文字が読みにくいときは相手に、画質を変えて送ってもらってください。
  - B5 サイズで横向きで送られたときも、縮小されるので縦向きに送ってもらってください。
- 文字などが薄いときは「受信印字濃度」を調整してください。(☞138 ページ)
- **エコノミー受信**…原寸で受けたいときは「あり (2)」または「なし」にする。(☞137 ページ)

「あり (1)」	「あり (2)」	「なし」
 お買い上げ時		 1 枚目　2 枚目
92 %に縮小 (発信元情報などを プリントするため)	原寸でプリント (はみ出た部分は プリントしない)	2 枚にわたり原寸でプリント 相手の原稿によっては 2 枚目が 白紙となる場合があります。

ファクスの便利な機能

娯楽情報などをファクスで受ける

親機で取り出す（受ける）

● 親機で操作します。

1. [モニター] 押し、情報提供先の番号をダイヤルする
2. 音声に従ってダイヤルする → [その他のボタン ファクスなど] → [ファクス]
   - ● ダイヤル回線をご利用のとき [＊] 押し、ダイヤルする
3. ファクスで情報が送られてくる

お知らせ

- 相手機によっては、文字が小さくなったり、受信できない場合があります。
- 情報内容や提供方式については、各情報提供先にお問い合わせください。
- 本機は、ポーリング受信には対応していません。

NTT　Fネット（ファクシミリ通信網サービス）

1. NTTと加入契約する（G3サービス 1300 Hz）
2. 「Fネット」の設定を「あり」にする（☞138ページ）

お知らせ

- Fネットに加入して、ファクスが送られてきたときは
  - 呼出音は鳴らずに自動受信します。（契約が 16 Hz のときは鳴ります）
  - コピーや登録操作中は「F ﾈｯﾄ呼出です」と表示され、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信しません。そのあと、再送信され自動受信します。

お問い合わせ先（通話料金無料）

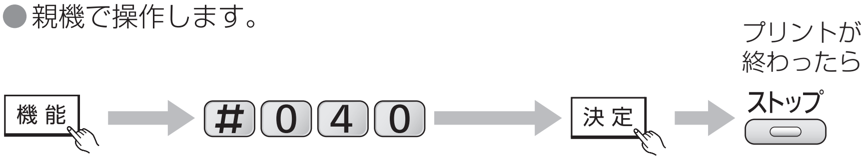
- お申し込み
  フリーダイヤル **0120-414-924**
- サービスに関して
  フリーダイヤル **0120-161-011**

通信管理レポートをプリントする

ファクスの送受信履歴をプリントすることができます。(25 件まで)

通信管理レポートをプリントする

● 親機で操作します。



押す　　　　押す

通信ﾚﾎﾟｰﾄ印刷
[決定]を押してください

■途中でやめるには ストップ 押す

<プリント例>

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

2009. 12. 29 16:04 P. 01

通信管理レポート

日時	通信枚数		相手局名		時間	結果
2009. 12. 1 0:00	0枚	受信		0987654	0'05	ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを受けつけました
2009. 12. 2 0:02	0枚	送信		0987654	0'45	相手の応答がありません
2009. 12. 3 2:07	1枚	受信			1'33	受信しました
2009. 12. 4 3:00	1枚	送信	鈴木		0'30	送信しました
2009. 12. 5 12:05	3枚	送信		0987653	4'14	通信ｴﾗｰです
2009. 12. 6 11:15	1枚	受信	F	0987652	1'30	受信しました

① 送受信した日時
② 送受信した枚数および、「送信」「受信」の区別
③ 相手の電話番号または名前(表示できないときは空白)
● F ネット(☞ 左ページ)でファクスを受信したときは、相手局名の前に「F」がプリントされます。
④ 通信にかかった時間(例 : 1'33・・・1 分 33 秒)
⑤ 送受信結果
⑥ 通信管理レポートをプリントした日時
⑦ ページ番号

お知らせ

● プリントしても送受信履歴は消去されません。

コピーする



1 [ファクス/コピーする] → [コピーをする]

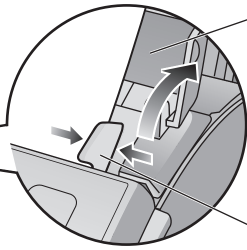
- 操作案内が流れます。
- 操作案内を聞かずにコピーするには（☞ 下記）

2 原稿ふたを開け、原稿をセットする

① 原稿ガイドを紙の幅に合わせる。

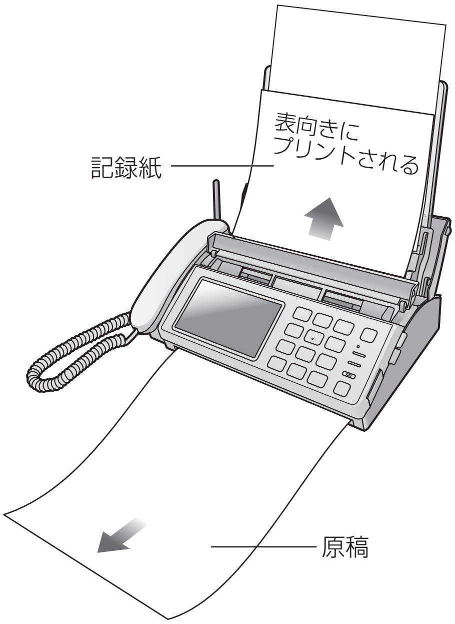
② コピーする面を表向きに入れる。

- 一度に重ねて 5 枚まで。
- 原稿について（☞ 右ページ）



3 [コピー]

コピーが終わったら…



■写真や濃淡のある原稿をコピーするには

手順 1 のあとに、画質を「写真」にする。
（☞60 ページ）

■途中でやめるには [ストップ] 押す（原稿排出）

■操作案内を聞かずにコピーするには

「自動操作案内」を「なし」に設定してください。
（☞3・137 ページ）
原稿をセットしたあと、待機画面に戻ってから
[ファクス/コピーする] → [コピーをする]
（原稿をセットをして約 5 秒間操作しないと待機画面に戻ります）

- 画質は原稿をセットしたあと、待機画面に戻る前に設定してください。（☞60 ページ）

お知らせ

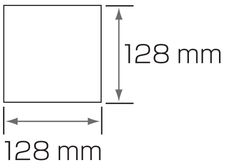
- 画質「ふつう字」でコピーしても、自動的に「小さい字」に変わります。
- 親機でコピー中は、子機で電話を受けられません。
- A4 サイズより長い原稿をコピーすると
  - A4 サイズ分のみプリントされます。
  - 続きを次ページにプリントするには（☞140 ページ「分割コピー」）
- 原稿の読み取り濃度を変更できます。（☞138 ページ）

ファクス・コピーの 原稿・記録紙について

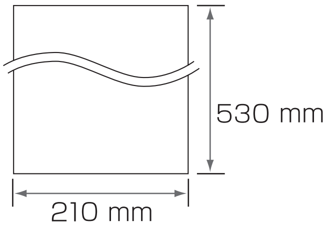
原稿について

■サイズ

● 最小



● 最大



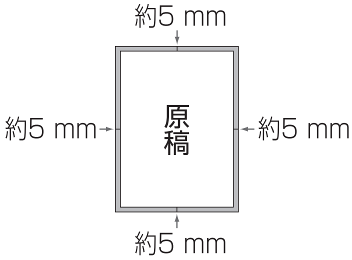
● 原稿が 2 枚以上のときは、同じサイズ・厚さで先端をそろえてください。

■厚さ

● 1 枚のとき
0.06 ～ 0.2 mm
● 2 枚以上 5 枚以下
0.06 ～ 0.13 mm
（この取扱説明書は、約 0.08 mm です）

■読み取り可能範囲

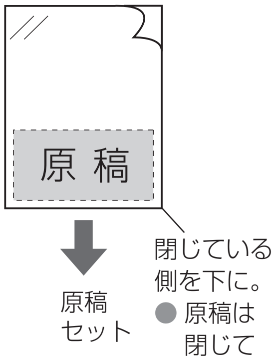
● 網の部分は読み取れません。



■次のような原稿は、別の複写機でコピーするか、キャリアシートを使用してください

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm 未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mm を超えるもの）	○	
布地・金属シート	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
幅 128 mm ×長さ 128 mm より小さいもの	○	○
破れ・しわ・カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○
パンチ穴が開いているもの	○	○
こしが強いもの	○	

● キャリアシートを使うとき（別売品 ☞157 ページ）



● 原稿は閉じている側に寄せてください。

■こんなときは

● キャリアシートを使ってうまく送れないときは、別の複写機でコピーしてください。
● クリップやホッチキスは、取り外してください。
● インク・のり・修正液は、完全に乾かしてからファクス・コピーしてください。
● 白や黒い線が入るときは、原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞161 ページ）

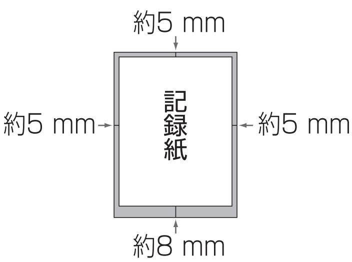
■次のものはコピー禁止です

● 通貨・証券類・未使用郵便切手・官製はがき・印紙・酒税法で規定の証書類など（法律で禁止されています）
● 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など（個人的な使用以外は法律で禁止されています）

記録紙について

■プリント可能範囲

● 網の部分はプリントされません。



■こんなときは

● 表面がざらざらしている記録紙は、文字がかすれるので、滑らかな記録紙を使用してください。

留守番電話を使う

留守セットして、電話やファクスを受ける

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が 4 回鳴る※

- 呼出回数を変えるには
  (☞136 ページ
  「留守着信呼出音の
  回数」)

※ 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

応答メッセージが流れる
(☞ 下記)

- ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

電話のとき
相手の用件が録音されます。
(親機と子機のスピーカーから
相手の声が聞こえます)

- 電話に出るには
  〈親機〉受話器を取る 〈子機〉 外線 押す
  (録音は途中で止まり、1 件分として
  残ります)

ファクスのとき
ファクスを自動的に受信します。

- ファクスをメモリー受信すると
  着信・ファクス一覧ランプが点灯
  します。
  受信したファクスを見るには
  (☞74 ページ「ファクスを表示・
  プリント・消去する」)

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには(☞138・143 ページ「留守音声モニター」)

- 応答メッセージは状態によって変わります。
  固定のメッセージ ② ~ ⑨ は(☞142 ページ「メッセージ一覧」)

	応答メッセージの設定値 (☞ 右ページ)		
	「自動」	「固定1」	「固定2」
通　常	自作応答録音 または メッセージ ②	メッセージ ②	メッセージ ⑥
用件録音できないとき	メッセージ ③	メッセージ ③	メッセージ ⑦
ファクスが受信できないとき	メッセージ ④	メッセージ ④	メッセージ ⑧
用件録音もファクス受信もできないとき	メッセージ ⑤	メッセージ ⑤	メッセージ ⑨

■録音時間と件数について

- 1 件あたり 2 分まで。変更するには(☞138 ページ「用件録音時間」)
- 合計 12 分、最大 50 件まで。(録音時間は、通話録音を含みます)
  (詳しくは ☞158 ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)
- SD メモリーカードをお使いのときの録音時間と件数は(☞94 ページ「SD メモリーカード
  容量について」)

応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

応答メッセージを変える

●親機で操作します。

機能 → #128 押す → **応答メッセージを選ぶ** → ストップ 押す

留守応答メッセージ
√ 自動
固定1
固定2

● 自動 / 固定1 / 固定2 から選ぶ(☞ 下記)

● 自動 :自作の応答メッセージ(☞ 下記)が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは、「固定1」のメッセージが流れます。
● 固定1:「ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。(☞142 ページ「メッセージ ②」)
● 固定2:「ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。(☞142 ページ「メッセージ ⑥」)

自分の声で応答メッセージを作る

自作の応答メッセージを録音する

●親機で操作します。 (続く)

機能 → #147 押す → **受話器を取る** → 開始 →

受話器を取ってください

録音開始は
[開始]を押してください

(続き) 「ピー」音のあと、→ **受話器に向かって録音する** (16 秒以内) → 終了 → **受話器を戻す**

録音中
■■>>>>>>

● 録音したメッセージを再生。
●「留守応答メッセージ」が「自動」(お買い上げ時の設定)のときは、自動的に固定メッセージから切り替わります。(☞ 上記)

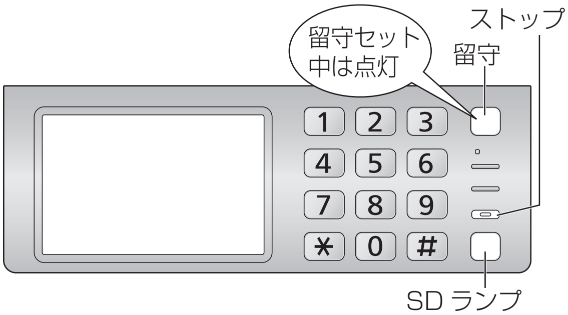
■ 自作の応答メッセージを消すには 機能 → #148 → はい

お知らせ

● 用件を録音できないときや、ファクスを受信できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。(☞ 左ページ「● 応答メッセージは状態によって変わります。」)

留守番電話を使う（続き）

留守セットしておけば、自動的に
用件の録音とファクスの受信ができます。





SD メモリーカードを使うとき

用件は SD メモリーカードに録音されます。
SD メモリーカードがいっぱいになると、
本体メモリーに録音されます。

- 録音先を本体メモリーに固定するには（☞141 ページ「用件 / ファクス保存先」）
- 本体メモリーに録音された用件をSDメモリーカードに保存するには（☞100 ページ）

再生は SD メモリーカードの用件、本体メモリーの用件の順となります。

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

- SD メモリーカードに保存された音声ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、用件を消去するとファイルは消去されます。

親機で 留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

［留守］
押す

- ランプが点灯します。
- 応答メッセージが流れます。
  止めるには ［ストップ］ 押す

メッセージの種類
（固定1/ 固定2/ 自作）

留守ﾓｰﾄﾞ
応答ﾒｯｾｰｼﾞ：固定1

↓ 3秒後

残り 約 8分です — 録音残り時間

子機で 留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

［F2］ 押す → ［＊］ 押す → ［切］ 押す

- 応答メッセージが流れます。

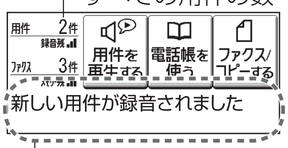
お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6 秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞くと、留守ランプの点滅が点灯に変わります。

帰って来たら



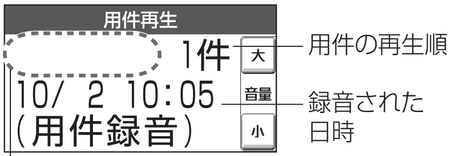
● 新しい用件があると点滅します。



用件を聞く

押す

● 受話器を置いたまま操作します。
● ランプ消灯。
● 留守セット解除。



SD メモリーカードが入っているときは、次の表示になります。

（SD）：SD メモリーカードの用件を再生中

（未保存）：SD メモリーカードに一度も保存されたことがない本体メモリーの用件を再生中

表示なし：SD メモリーカードに保存されたことがある本体メモリーの用件を再生中

再生が終わったら
用件を消す

はい

● 再生した新しい用件のみ消えます。
残すには いいえ

■ 用件を再生中に親機で…

● 音量を変える 大 小
● 次の（前の）用件を聞く ⏮前へ 次へ⏭
● 再生を止める ストップ
（再度聞くには ☞88 ページ「親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた」）
● 用件を聞き直す 聞き直し
（用件の頭に戻ります）
● 再生中の用件を 1 件ずつ消す
ボタン切替 → 消去 → はい
（すべての用件を消すには ☞88 ページ）

(SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます)

● 10 秒戻る ボタン切替 → 10秒戻る
● 30 秒進む ボタン切替 → 30秒進む

帰って来たら**用件を聞く**

F2 → 0 → 切
押す　押す　押す

再生が終わったら

● 留守セット解除。
● 受話口から聞くときは スピーカーホン 押す

■ 用件を再生中に子機で…

● 音量を変える（▲▼）
● 次の（前の）用件を聞く（◀）（前へ）（▶）（次へ）
● 再生を止める #（再度聞くには 4）
(SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます)
● 10 秒戻る 8　● 30 秒進む 5

■ 親機でのいろいろな用件再生／消去のしかたは（☞88 ページ）

■ 子機で用件を聞くとき

● 新しい用件を聞くには F2 → 2
● すべての用件を聞くには F2 → 4
● 用件を再生中にできることは
（☞ 上記「■ 用件を再生中に子機で…」）

留守番電話を使う（続き）

親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた

新しい用件のみ聞く

［用件を再生する］→

■ 新しい用件のみ聞くには

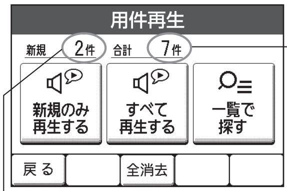
［新規のみ再生する］



すべての用件を聞く

■ すべての用件を聞くには

［すべて再生する］



再生していない用件の数

すべての用件の数

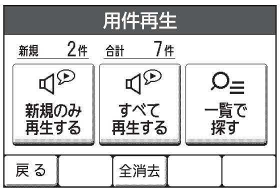
すべての用件を消す

■ すべての用件を消すには

［全消去］

用件を1件ずつ聞く／消去する

［用件を再生する］→［一覧で探す］→ 用件を選ぶ





① 再生していない用件
② 用件が録音された日時
③ 相手の名前または電話番号（表示できないときは空白）

● SDメモリーカードの用件が保存された古い順に表示されたあと、本体メモリーの用件が録音された古い順に表示されます。

● ［詳細］で下記が表示されます。



SDメモリーカードが入っているときは、次の表示になります。

［SD］：SDメモリーカードに保存されている用件

［未保存］：SDメモリーカードに保存されていない本体メモリーの用件

表示なし：SDメモリーカードに保存されたことがある本体メモリーの用件

再生が終わったら、**用件を消す**

[はい]

● 再生した新しい用件のみ消えます。残すには [いいえ]

再生が終わったら、**すべての用件を消すか選ぶ**

消すとき [はい]

残すとき [いいえ]

SD メモリーカードを入れているときはメモリーを選ぶ

● 本体の用件を消去するとき [本体メモリー] → [はい]

● 本体と SD メモリーカードの用件を消去するとき [本体メモリー+SDカード]

● SD メモリーカードの用件を消去するとき [SDカード]

■ **用件を再生中にできること**

● 音量を変える [大] [小]

● 次の（前の）用件を聞く

[⏮前へ] [次へ⏭]

● 再生を止める ストップ

● 用件を聞き直す [聞き直し]

（用件の頭に戻ります）

● 再生中の用件を 1 件ずつ消す

[ボタン切替] → [消去] → [はい]

（SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます）

● 10 秒戻る [ボタン切替] → [10秒戻る]

● 30 秒進む [ボタン切替] → [30秒進む]

■ **選んだ用件を聞くには**

[再生] → 再生が終わったら ストップ 押す

■ **選んだ用件を消去するには**

[ボタン切替] → [消去] → [はい] → 消去が終わったら ストップ 押す

④ 再生していない用件
⑤ 用件が録音された日時
⑥ 相手の名前
（表示できないときは空白）
⑦ 用件の表示順
⑧ すべての用件の数
⑨ 相手の電話番号
（表示できないときは空白）

■ **用件を再生中にできること**

● 音量を変える [大] [小]

● 再生を止める [停止]

● 用件を聞き直す [聞き直し]

（用件の頭に戻ります）

（SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます）

● 10 秒戻る [10秒戻る]

● 30 秒進む [30秒進む]

外出先から 留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

暗証番号を登録する

● 親機で操作します。

[機能] → [#][0][0][6] 押す → **4ケタで暗証番号を入力する** [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] → [決定] → ストップ 押す

留守電暗証番号
◁ 1234 ▷

● 変更・消去は [消去]

■ 外出前に留守セットしてください [留守] 押す。

■ 外出先から留守セットできます

家に電話をかける → **呼出音が少し小さい音に変わったら、暗証番号を押す** → **「留守設定をしました」と聞こえたら切る**

「在宅着信呼出音の回数」を「自動応答しない」に設定すると、外出先から留守セットすることはできません。「留守」に設定すると、呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。(☞136 ページ)

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で **留守番電話を聞くとき**

携帯電話や公衆電話などで、家に電話をかけます。

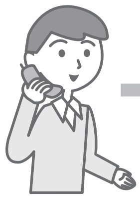


→ 応答メッセージ中に **暗証番号を押す**

携帯電話などに **本機から転送されてきたとき**

用件が録音されると、家から電話がかかります。

● 電話に出ないときは
- 約 50 秒で切れます。
- 1 分間隔で 3 回、30 分間隔で 3 回かけ直します。



→ メッセージに従い、**暗証番号を押す**

→ **用件を聞く**

● 新しい用件
4 秒待つ または **[2] 押す**

● すべての用件
[4] 押す

■ 電話代節約のために〈トールセーバー〉

● 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
- 3 回以内：新しい用件あり　　4 回以上：新しい用件なし

留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。

● 設定は(☞136 ページ「留守着信呼出音の回数」)

● モデムダイヤルインサービス(☞127 ページ)を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

転送先を登録する

● 親機で操作します。

[機能] ➡ [#][1][4][2] 押す ➡ [する（転送先番号設定）] ➡ 電話番号を入力する [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][＊][#][ポーズ][スペース] ➡ [決定] ➡ [ストップ] 押す

用件転送
する(転送先番号設定)
√ しない

● 解除するときは「しない」を選ぶ。

用件転送
◀ 0987 ▶

(24 ケタまで)

● 間違えたときは [消去]

● 暗証番号を登録していないときは暗証番号入力画面で 4 ケタを入力 ➡ [決定]

● ホームテレホンや構内電話に接続していると、転送できないことがあります。
● おやすみモードのときは、転送できません。(☞131 ページ)
● かかってきた電話やファクスを直接転送するには、NTT のボイスワープサービス（有料）をご利用ください。
（お問い合わせは NTT 窓口 ☎ 116 へ）

こんなことができます

■用件再生前・終了後

● 留守セットを解除する ……… [0]
● 用件転送を設定する ………… [7]
（事前に転送先の登録が必要）
● 用件転送を解除する ………… [9]
● すべての用件を聞き直す …… [4]
（一度聞いた用件を含む）
● すべての用件を消す※1 ……… [6]
押して「すべて消去します…」メッセージのあと、再び[6]押す。

※ 1 SD メモリーカードに保存された用件は消去されません。

■用件再生中

● 前の用件を聞く ……………… [1]
● 再生中の用件を聞き直す …… [2]
● 次の用件を聞く ……………… [3]
● 10 秒戻る※2 ………………… [8]
● 30 秒進む※2 ………………… [5]
● 再生を中止する ……………… [#]
● 再生中の用件を消す ………… [6]
押して「消去します…」メッセージのあと、再び[6]押す。

※ 2 SD メモリーカードに保存された用件のみ。

➡ 電話を切る

お知らせ

● 外出先では、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機をお使いください。
● 新しい用件を聞く操作（☞ 左ページ）では、一度聞いた用件は再生されません。
くり返し再生させるには、「留守電リモート再生」を「繰り返し」にしてください。(☞138 ページ)
ただし、設定する前に一度聞いた用件は再生されません。
● ファクス専用（☞72 ページ）にすると、外出先から用件を聞けません。
● 転送先が着信した時点で転送元（本機側）に料金がかかります。

SD メモリーカードについて

本機には、SD メモリーカードは付属されていません。
SD メモリーカードは、パナソニック製品をお買い求めいただくことをおすすめします。

SD メモリーカードを使ってできること

- SD メモリーカードの入れかた / 取り出しかたは (☞98 ページ)
- SD メモリーカードの容量について (☞94 ページ)
- SD メモリーカードのフォーマット (☞114 ページ)

SD メモリーカードを本機に入れると…(お買い上げ時の設定)

- 留守番電話の用件録音、通話録音
- 受信したファクス「見てから印刷」のとき

→ 入れているときだけ、SD メモリーカードに保存されます。
(本体メモリーには保存されません)

- ファクスは一時的に本体メモリーに受信されたあと、自動的に SD メモリーカードに保存されます。

- SD メモリーカードを入れていても、本体メモリーのみに保存するようにできます。
(☞141 ページ「用件 / ファクス保存先」を「本体ﾒﾓﾘｰ固定」に設定する)

お願い

- 本体メモリーに受信したファクスは、できるだけ早く消去してください。(☞74 ページ)
SD メモリーカードにファクスを受信するときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。(☞22 ページ「メモリー残」)

■SD メモリーカードの内容を本機で再生する / 見るには

留守番電話の用件録音、通話録音	☞88 ページ
受信したファクス	☞106 ページ

■本体メモリーの内容を SD メモリーカードに保存するには

留守番電話の用件録音、通話録音	☞100 ページ
受信したファクス	☞104 ページ

■便利な機能

電話帳登録(保存 / 読み込む / パソコン編集)
☞112 ページ
パソコンでの編集は、専用の電話帳編集ソフトが必要です。

パソコンで保存した画像(ファクス送信)
☞110 ページ
専用のファクス送信用変換ソフトが必要です。
表示・プリントもできます。

受信したファクスを転送
☞106 ページ

原稿を読み取って保存・送信
☞108 ページ

受けた電話を自動録音<フル録音>
☞102 ページ(設定が必要です)

■本機で SD メモリーカードに保存したデータを他の機器で使うとき

フォルダー構造とファイル形式は (☞96・97 ページ)

- **パソコン** で再生する・見る ☞95 ページ
- **ホームフォトプリンター** でプリントする ☞95 ページ
- **テレビ(ビエラ)** で見る ☞95 ページ

SDメモリーカードをお使いになる前に

■使用可能なSDメモリーカードについて

本機はSDメモリーカードに対応しています。SD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされた以下の種類のSDメモリーカード(2 GB以下)、およびFAT32形式でフォーマットされた以下の種類のSDHCメモリーカード(32 GB以下)が使用できます。

- SDメモリーカード・SDHCメモリーカード
- miniSDカード・miniSDHCカード(専用アダプター使用)
- microSDカード・microSDHCカード(専用アダプター使用)

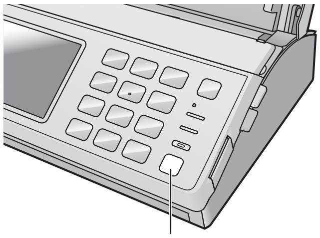
動作確認済みのSDメモリーカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/connect/sd/index.html

- SDメモリーカードの種類によっては読み出しや書き込みに時間がかかることがあります。
- SDメモリーカードによっては、使用できないことがあります。
- マルチメディアカードは使用できません。

■大切なデータを保護するために

データの読み出し中や書き込み中は、SDランプが点滅します。
点滅中は、SDメモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)
また、大切なデータはバックアップをとることをおすすめします。

データの損失などにより発生した損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。



■SDメモリーカードの取り扱いについて

電磁波、静電気、本機やSDメモリーカードの故障などによりSDメモリーカード内のデータが壊れたり消失することがあります。(大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください)

- パソコンなど他の機器でフォーマットされたSDメモリーカードは、本機でフォーマットしてから使用してください。(☞114ページ)
  大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。
- 新品のSDメモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてください。

■SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

SDメモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にすると、SDメモリーカードへの用件録音・ファクスや電話帳の保存、これらの消去、フォーマット、データの整理ができなくなります。
書き込み禁止スイッチを元に戻すと可能になります。



■miniSDカード、miniSDHCカード、microSDカード、microSDHCカードについて

上記カードを本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。

SD メモリーカードについて（続き）

SD メモリーカード容量について

SD メモリーカードの容量	用件・通話最大録音時間 ※1	ファクス・原稿最大保存枚数 ※2
32 GB	約 1000 時間	約 50000 枚
16 GB	約 549 時間	約 50000 枚
8 GB	約 272 時間	約 27276 枚
4 GB	約 134 時間	約 13409 枚
2 GB	約 68 時間	約 6829 枚
1 GB	約 33 時間	約 3358 枚
512 MB	約 16 時間	約 1678 枚
256 MB	約 8 時間	約 846 枚
128 MB	約 4 時間	約 430 枚
64 MB	約 2 時間	約 214 枚
32 MB	約 1 時間	約 104 枚
16 MB	約 29 分	約 49 枚
8 MB	約 13 分	約 22 枚

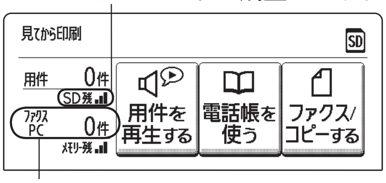
- 音声が録音されていると、保存できる画像は少なくなります。
- 画像が保存されていると、録音できる時間は短くなります。
- 他のデータが保存されていると、録音時間や保存枚数は少なくなります。
- 電話帳は最大 10 ファイルまで保存できます。（☞112 ページ）

※ 1
- 録音件数が 1000 件になると SD メモリーカードに録音できなくなります。
- 用件 1 件の録音時間は 2 分まで（☞138 ページ「用件録音時間」を「最大」にすると 60 分まで）です。
- 通話録音 1 件の最大録音時間は 60 分です。

※ 2
- 保存件数が 1000 件になると保存できなくなります。〔パソコンデータ（☞110 ページ）の保存件数も含まれます〕
- 1 件の最大枚数は 50 枚です。
- A4 サイズの 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。
- 写真や文字の多い原稿は保存できる枚数が少なくなります。

■SD メモリーカードの残量のめやす

SD メモリーカードの残量のめやす

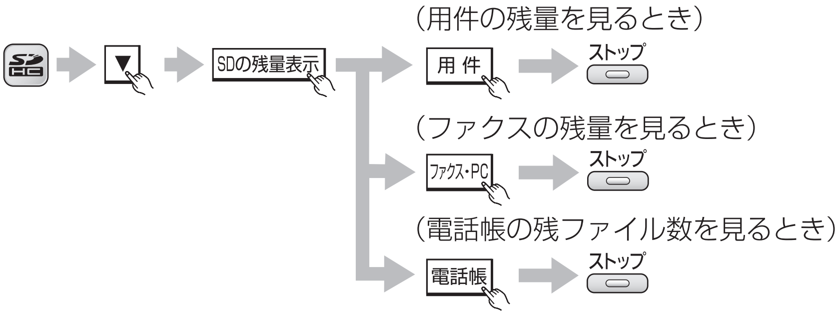


本体メモリー内のファクス（最大 50 件）と、SD メモリーカード内の
ファクス・原稿・パソコンデータ（最大 1000 件）の合計保存件数

「SD 残」の表示				
録音できる時間 ※1	0	4 分以下	4 ～ 8 分	8 分以上
ファクス受信できる枚数 ※2	0	6 枚以下	6 ～ 13 枚	13 枚以上

■SD メモリーカードの残量を見るには（親機で操作します）

- 表示される残量はめやすです。
- SD メモリーカードには著作権保護機能用の領域などが含まれていますので、実際に利用できる容量は少なく表示されます。



パソコン・ホームフォトプリンター・テレビ（ビエラ）などで使う

操作のしかたは、各機器の取扱説明書をお読みください。
- 小さな文字は、読めないことがあります。

■パソコンで再生する

パソコンやパソコンに接続されたSDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを入れて、SDメモリーカードに保存されている画像や音声をパソコンで再生できます。
- 画像ファイル（JPEG形式、TIFF形式）は、それぞれの画像形式に対応した画像閲覧ソフトで表示できます。（メモリー受信したファクス、読み取った原稿の内容を表示できます）
- 音声ファイル（WAVE形式）は、Windows Media® Player または QuickTime で再生できます。

対応OS	Windows® 98
	Windows® Me
	Windows® 2000
	Windows® XP
	Windows Vista®

- Microsoft® Windows® 98 operating system を Windows 98 と表記しています。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system を Windows Me と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 operating system を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP operating system を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® operating system を Windows Vista と表記しています。

■パナソニック製品のホームフォトプリンターで印刷する

SDメモリーカードをホームフォトプリンターに入れて、SDメモリーカードに保存されている画像を印刷できます。

動作確認済みのホームフォトプリンターの最新情報は下記サイトでご確認ください。 http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/connect/printer/index.html

- 縮小されますので、小さな文字は読めないことがあります。

■パナソニック製品のSDメモリーカードスロット付きテレビ（ビエラ）で見る

SDメモリーカードをビエラに入れて、ビエラの写真再生機能を使ってJPEG形式の静止画データを見ることができます。（メモリー受信したファクス、読み取った原稿を表示できます）

動作確認済みのビエラの最新情報は下記サイトでご確認ください。 http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/connect/viera/index.html

- 小さな文字や原稿サイズによっては読めないことがあります。

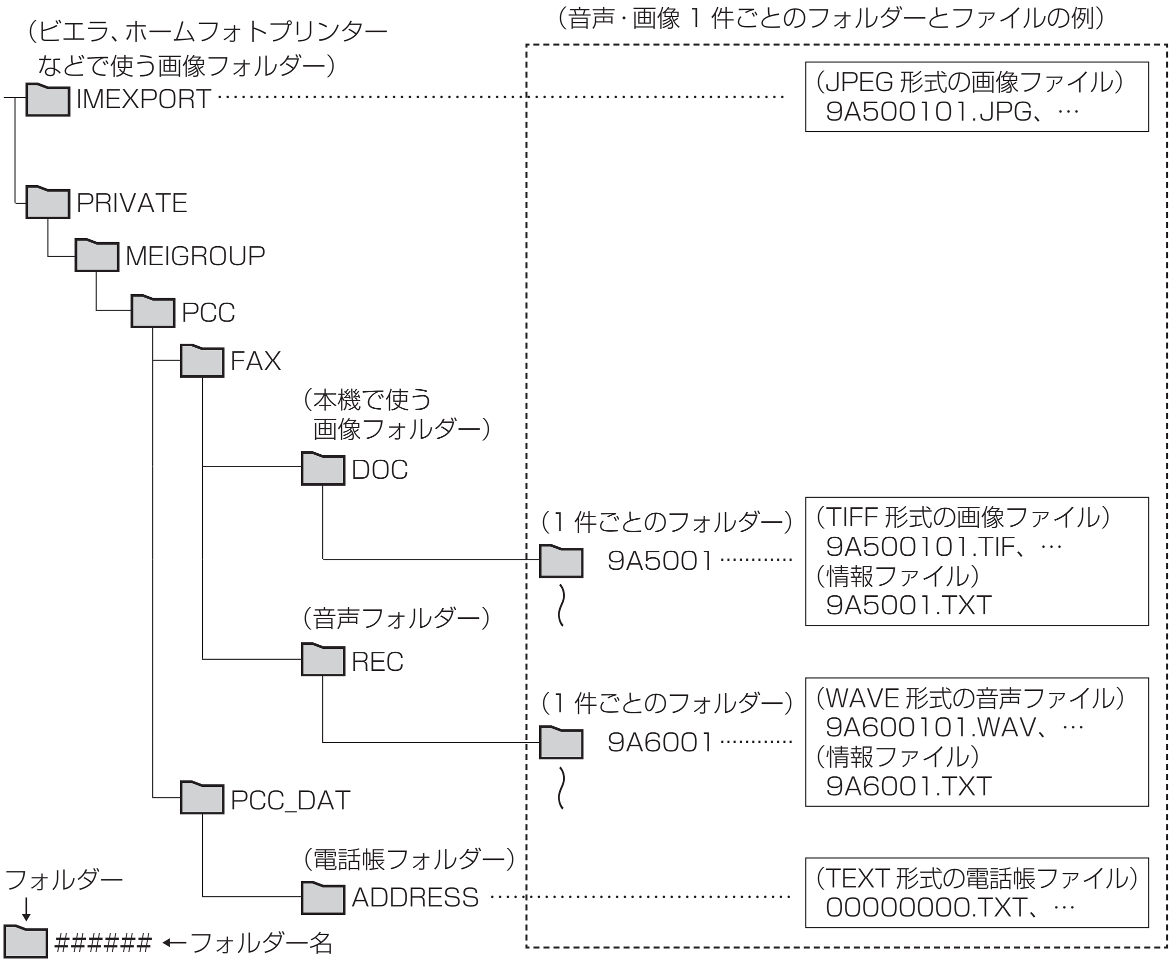
お知らせ
- 本機は、マルチメディアカードを使用できません。

SD メモリーカードについて（続き）

フォルダー構造とファイル形式について

本機に SD メモリーカードを入れると SD メモリーカードに以下のフォルダーが作成されます。
また、音声・画像を 1 件保存するごとに 1 つのフォルダーが作成されます。

- **パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更しないでください。**（本機やビエラ、ホームフォトプリンターなどで再生・印刷できなくなります）
- 画像 1 件ごとに JPEG 形式（ビエラ、ホームフォトプリンターなどで使用）と TIFF 形式（本機で使用）の 2 つのファイルが作成されます。
- パソコンでファクス送信用変換ソフトを使って保存した画像（☞111 ページ）は、TIFF 形式のファイルのみ作成されます。JPEG 形式のファイルは作成されません。



1 件ごとのフォルダーとファイルについて

ファクスや用件が SD メモリーカードに保存された日付で、フォルダー名やファイル名が付与されます。

● フォルダー名について

（例）2009 年 10 月 5 日に保存された画像や音声のフォルダー名

「9 A 5 0 0 1」

- 0 0 1：3 ケタの数字
- 5：「日」を「1 ～ 9、A ～ V」で表す（A：10、B：11、…、V：31）
- A：「月」を「1 ～ 9、A、B、C」で表す（A：10、B：11、C：12）
- 9：「年」を「数字→アルファベット（A ～ Z）→数字→…」で表す（9：2009 年、A：2010 年、B：2011 年、…）

● 画像ファイル名について

（例）「9 A 5 0 0 1 0 1.JPG」

「9 A 5 0 0 1 0 1.TIF」

- 0 1：ページ番号「01 ～ 50」
- 9 A 5 0 0 1：フォルダー名と同じ

● 音声ファイル名について

（例）「9 A 6 0 0 1 0 1.WAV」

- 0 1：録音時間が 10 分ごとの管理番号「01 ～ 06」
- 9 A 6 0 0 1：フォルダー名と同じ

● 電話帳ファイル名について

（例）「0 0 0 0 0 0 0 0.TXT」

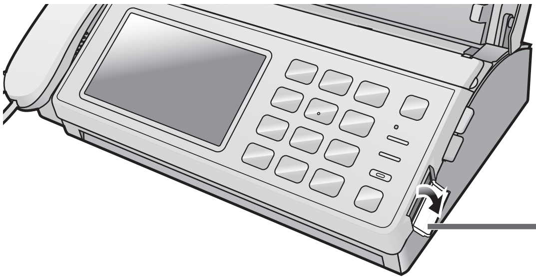
- 「00000000」～「00000009」までの数字

● 情報ファイルについて

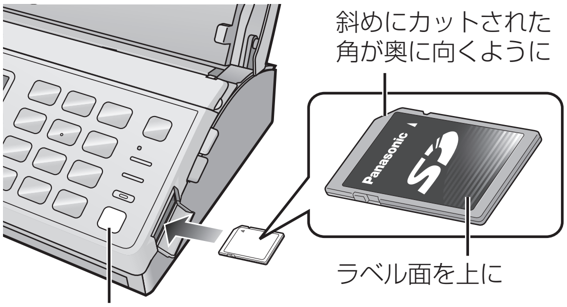
1 件ごとのフォルダーに用件録音やファクス受信日時、相手の名前や電話番号を記録した TEXT 形式の情報ファイルが作成されます。

SD メモリーカードを 入れる／取り出す

SD メモリーカードを入れるとき



1 SD メモリーカード挿入部のふたを開ける

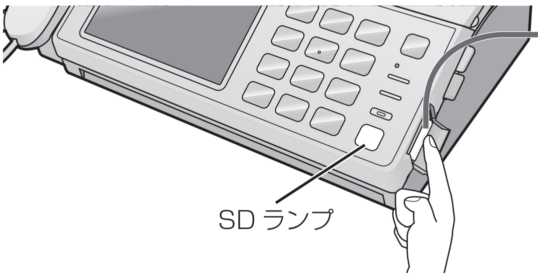


2 SD メモリーカードをまっすぐ押し込む

- SD ランプが点滅し、SD メモリーカード情報の確認が始まります。（☞ 右ページ）
- ディスプレイに SD と表示されます。

3 ふたを閉める

取り出すとき



1 SD ランプが点滅していない状態で SD メモリーカードの中央部を押す

- 指でつまめるくらい SD メモリーカードが出ます。

2 まっすぐ引き抜く

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）
- SD メモリーカード以外のカードは入れないでください。
- SD メモリーカードの裏の接続端子部に触れないでください。

お知らせ

- SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときは、保存できません。書き込み禁止スイッチを解除してください。（☞93 ページ）

4 SD メモリーカード情報の確認が終わると、SD メモリーカードが使える

● 本機から SD メモリーカードへ音声・画像・電話帳を保存する際に必要なフォルダー
（☞96 ページ）の有無を確認します。

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの情報を確認中です
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
□□□□□□□□□□□ 0%
他機器で消去したら[ﾃﾞｰﾀ整理]

■パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更してしまったとき

[ﾃﾞｰﾀ整理] で不要になったデータの消去と管理情報の整理を行います。（時間がかかることがあります）

● あとで整理することもできます。（☞115 ページ「SD メモリーカードのデータを整理する」）

↓

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの情報を作成中です
ｶｰﾄﾞを抜かないでください

● 必要なフォルダーなどを作成中です。

↓

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを認識しました

（確認完了）

● 「古い形式のﾃﾞｰﾀがあります」と表示されたときは
（☞ 下記「古い形式のデータを新しい形式に変換するには」）

古い形式のデータを新しい形式に変換するには

前の機種※で保存された古い形式のデータを本機で再生・表示するには、データの新しい形式への変換が必要です。

※ 前の機種とはパーソナルファクス KX-PW607DL ／ KX-PW607DW、
コードレス電話機 VE-GP62DL ／ VE-GP62DW を指します。

前の機種でデータが保存された SD メモリーカードを挿入すると、下記が表示されます。

古い形式のﾃﾞｰﾀがあります
[残す]=古いﾃﾞｰﾀを残す
[変換]=新しい形式へ変換

● 前の機種の形式のデータを残す場合は [残す] → **SD メモリーカードを取り出す**
  - 前の機種で読み込むことができますが、本機で使用することはできません。
● 本機で使用できるように新しい形式へ変換するには [変換] → [はい]
  - 変換すると、前の機種で読み込むことはできなくなります。

お知らせ

● 本機で保存した SD メモリーカードのデータは、前の機種では読み込めません。

SD メモリーカード 用件を保存する

本体メモリーに録音された通話録音や留守番電話の用件を SD メモリーカードに保存することができます。本体メモリーとは別に 1000 件まで保存できます。(☞94 ページ)

- SD メモリーカードが入っていると、通話録音や留守番電話の用件は SD メモリーカードに保存されます。(☞86 ページ「SD メモリーカードを使うとき」)
- 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

- 保存には録音時間と同じ程度の時間がかかることがあります。(件数が多い場合は、より時間がかかることがあります)

SD メモリーカードに 未保存の用件をすべて保存する

- 親機で操作します。
- SD メモリーカードに一度も保存されていない用件のみ保存されます。

[SD/HC] 押す → [未保存用件をSDへ保存する] →

未保存の用件を
すべて保存します
よろしいですか?

■ 途中でやめるときは [ストップ] 押す

SD メモリーカードに 用件を 1 件ずつ保存する

- 親機で操作します。

[用件を再生する] → [一覧で探す] →

■ 途中でやめるときは [ストップ] 押す

■ 本体メモリーの用件を再生中に SD メモリーカードに保存するとき

用件を再生する (☞87・88 ページ) → 再生中に [ボタン切替]※ → [SD保存] → [は い]

※用件を 1 件ずつ聞くとき(☞88 ページ)は、この操作は不要です。

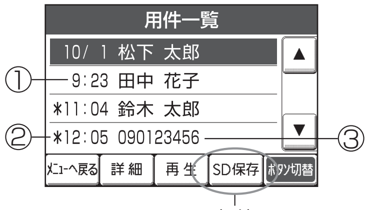
(未保存) 1
10/ 2 10:05
— SD メモリーカードに一度も保存されたことがない用件を再生中に表示

1
10/ 2 10:05
— SD メモリーカードに保存されたことがある用件を再生中は、表示なし

はい

保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく お待ちください

用件を選ぶ → SD保存 → はい



本体メモリーの用件を選んだときだけ表示されます。

- SD メモリーカードの用件が保存された古い順に表示されたあと、本体メモリーの用件が録音された古い順に表示されます。
- 電話番号を確認するには 詳 細

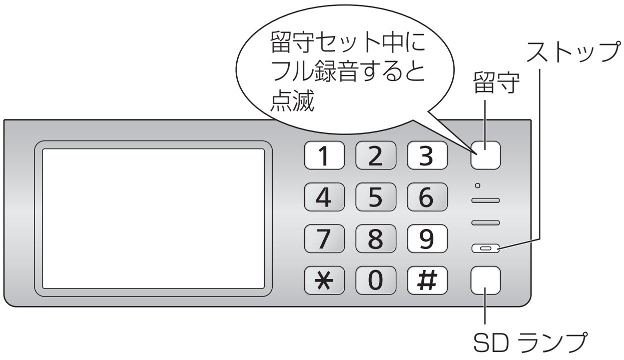
① 用件が録音された日時
② 再生していない用件
③ 相手の名前または電話番号（表示できないときは空白）

■ SD メモリーカードに保存した用件を再生 / 消去するには (☞88 ページ「親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた」)

SD メモリーカード

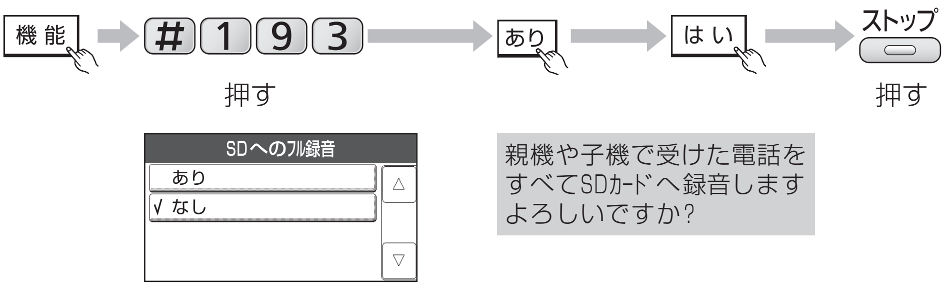
かかってきた電話をすべて録音する（フル録音）

設定しておけば、かかってきた外線電話を自動的に SD メモリーカードに録音できます。



● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードに通話をフル録音するよう設定する



外線電話を受けると

通話が自動的に SD メモリーカードにフル録音されます。
（録音を開始する操作は不要です）

フル録音中は次のように表示します。（親機で電話に出たときのみ）

フル録音中(SDメモリーカード)
カードを抜かないでください

● 子機で電話を受けてもフル録音されます。
● 録音を開始するときの警告の音声は流れません。
● 1 件 60 分まで録音されます。（保留中の時間は含まれません）

■途中でやめるとき

〈親機〉 ストップ 押す

〈子機〉 * → 0

フル録音されると次のように表示します。

新しい用件が録音されました

■録音した通話を聞くとき

通話を終了したあとで

〈親機〉 [用件を再生する] ➡ [新規のみ再生する]

〈子機〉 F2 ➡ 2

● 再生していない留守番電話の用件も同時に再生されます。
（再生中の操作は ☞87 ページ「■ 用件を再生中に親機で…」「■ 用件を再生中に子機で…」）

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● 次の場合は、フル録音は働きません。
  ● 電話をかけたとき。
  ● 内線電話、ドアホン通話。
  ● SD メモリーカードが入っていないとき。
  ● SD メモリーカードの空き容量がないとき。
  ● 通話中に SD メモリーカードを入れたとき。
  ● 「用件／ファクス保存先」を「本体ﾒﾓﾘｰ固定」に設定しているとき。（☞141 ページ）
  フル録音を使うときは、「SD ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ 優先」（お買い上げ時の設定）に戻してください。
● フル録音中に次の操作をすると、フル録音は中止されます。
  ● 通話を拒否する。
● フル録音中に次の操作をすると、フル録音は一時停止されます。外線通話に戻ると録音は再開されます。
  ● 保留する。
  ● 電話をまわす／３者通話にする。
  ● ドアホンに出る。
● キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。

SD メモリーカード ファクスを保存する

本体メモリーに記憶されたファクスを SD メモリーカードに保存することができます。

● 「見てから印刷」に設定して SD メモリーカードを入れておくと、受信したファクスは本体メモリーに記憶されずに、SD メモリーカードに保存されます。(☞70・92 ページ)

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● A4 サイズ 700 字程度の原稿 1 枚の保存時間のめやすは約 10 秒です。

SD メモリーカードに 未保存のファクスをすべて保存する

● 親機で操作します。

● SD メモリーカードに一度も保存されていないファクスのみ保存されます。

[SD] 押す → 未保存ファクスをSDへ保存する →

未保存のファクスを
すべて保存します
よろしいですか？

■ 途中でやめるときは

ストップ 押す

SD メモリーカードに ファクスを 1 件ずつ保存する

● 親機で操作します。

着信・ファクス一覧 押す → 本体ファクス → ファクスを選ぶ →

● 操作案内が流れます。

ファクス一覧（本体メモリー）
＊11：04 鈴木 太郎
＊10：23 松下 太郎
10/ 1 092123456
10/ 1 田中 花子

● 電話番号を確認するには 詳 細

● SD メモリーカードに保存されていないファクスは、詳 細 で「（未保存）」と表示されます。（☞75 ページ「ファクスの詳細画面について」）

■ 途中でやめるときは

ストップ 押す

お知らせ

● 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、保存に時間がかかることがあります。

はい →

保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく お待ちください

→ 保存が終わったら ストップ 押す

ﾎﾞﾀﾝ切替 （2 回） → SD保存 → はい →

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞに保存しますか?

保存が終わったら ストップ 押す

SD メモリーカード

ファクスを表示・プリント・転送する

SD メモリーカードに保存されたファクスをディスプレイに表示・プリント・転送できます。
● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● A4 サイズ 700 字程度の原稿 1 枚の消去時間のめやすは約 5 秒です。

SD メモリーカードの ファクスを表示・プリント・転送する

● 親機で操作します。

着信・ファクス一覧 押す → SDファクス → ファクスを選ぶ →



ファクスを受信した日時

● SD メモリーカードに保存された新しい順に表示されます。
● 操作案内が流れます。

■ 終わるには ストップ 押す

お知らせ

● 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、表示・消去に時間がかかることがあります。
● 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。縮小後に A4 縦幅（約 297 mm）より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。
● 通話中は、ファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。
● ファクス一覧の画面で電話番号を確認するには 詳細 （☞75 ページ「ファクスの詳細画面について」）

■選んだファクスを転送するには

ボタン切替 （2 回）→ ファクス転送

● ファクスが未読のときや、ファクスのメモリーがいっぱいになって、途中までしか受信できていないときは、「ファクス転送しますか ?」と表示されます。
転送するには はい

■ダイヤルして送るには

電話番号を入力する → ファクス

■再ダイヤルで送るには

再ダイヤル → 相手を選び → ファクス

■電話帳で送るには

電話帳 → 相手を選び → ファクス

■短縮で送るには

短 縮 → 相手を選び → ファクス

■着信メモリーで送るには

（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信・ファクス一覧 押す → 相手を選び → ファクス

■選んだファクスを見るには

表 示

● ファクス表示中にできることは
（☞76 ページ）

■選んだファクスをプリントするには

印 刷

プリントしたファクスを消すか残すか選ぶ

消すとき はい

残すとき いいえ

■SD メモリーカードの選んだファクスを消去するとき

着信・ファクス一覧 → SDファクス → ファクスを選び → ボタン切替 → 消 去 → はい

■SD メモリーカードのすべてのファクスを消去するとき

着信・ファクス一覧 → SDファクス → ボタン切替 → 全消去 → はい

● 保存された画像ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作でファクスを消去するとファイルは消去されます。

SD メモリーカード

原稿を読み取って保存する

本機で原稿を読み取って、SD メモリーカードに保存することができます。
保存した原稿は表示・プリント・転送・消去することもできます。
● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードに 原稿を保存する

● 親機で操作します。

SD 押す → 原稿をSDへ保存する

原稿を入れてください
画質=小さい字

■ 写真や濃淡のある原稿を保存するには

原稿をセットしたあとに、画質を「写真」にする。(☞60 ページ)

■ 途中でやめるには ストップ 押す（原稿排出）

（原稿が残っているときは、再度押す）

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● 保存された原稿の画質は、記録紙にコピーするとき(☞82 ページ)と同等になります。
（カラーの原稿もモノクロで保存されます）
● 原稿の読み込みには本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質のときなどは読み込めないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっていると原稿は読み込めません。
(☞22 ページ「メモリー残」)
● 原稿の読み取り濃度を変更できます。(☞138 ページ)

原稿ふたを開け、
原稿をセットする
(☞60 ページ手順 ❷)

原稿を読み込む





● 読み込みを終了すると読み込んだ原稿を表示します。

■保存した原稿を表示・プリント・送信するには

保存したあとに、「SD メモリーカードのファクスを表示・プリント・転送する 」(☞106 ページ) の操作を行う。

● 保存した原稿は、「ファクス一覧 (SD メモリーカード)」(☞106 ページ) で、「(読込原稿)」と表示されます。（相手の名前や電話番号は表示されません）



原稿が保存された日時

● 読み込んだ原稿をプリントすると縮小されます。原寸でプリントするには、「エコノミー受信」を「あり (2)」にしてください。(☞137 ページ)

パソコンで保存した画像を送信・

SD メモリーカードに保存されたパソコンデータを、ファクスで送信・ディスプレイに表示・プリントできます。

パソコンデータを本機で使用するには、あらかじめファクス送信用変換ソフトでのデータ変換が必要です。
(☞ 右ページ)

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

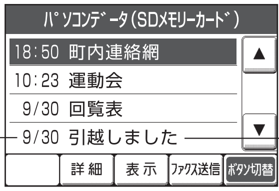
● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

SD メモリーカードのパソコンデータを送信・表示・プリントする

● 親機で操作します。

[SD] 押す → [▼] → [SDのパソコンデータを送信する] → **パソコンデータを選ぶ** →（続く）

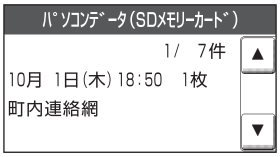
パソコンデータのタイトル（ファクス送信用変換ソフトで設定）



パソコンデータが保存された日時

● SD メモリーカードに保存された新しい順に表示されます。

●パソコンデータを選ぶときに、[詳細] で下記が表示されます。



（続き）

■選んだパソコンデータをファクスで送信するには

[ファクス送信] →

- ■ダイヤルして送るには
  電話番号を入力する → [ファクス]
- ■再ダイヤルで送るには
  [再ダイヤル] → **相手を選び** → [ファクス]
- ■電話帳で送るには
  [電話帳] → **相手を選び** → [ファクス]
- ■短縮で送るには
  [短縮] → **相手を選び** → [ファクス]
- ■着信メモリーで送るには
  （ナンバー・ディスプレイご利用時）
  [着信・ファクス一覧] 押す → **相手を選び** → [ファクス]

■選んだパソコンデータを見るには

[表示]

● パソコンデータ表示中にできることは （☞76 ページ「ファクス表示中にできること」）

■選んだパソコンデータをプリントするには

[ボタン切替] → [印刷] →

プリントしたデータを消すか残すか選ぶ

- 消すとき [はい]
- 残すとき [いいえ]

■ 終わるには [ストップ] 押す

表示・プリントする

■SD メモリーカードの選んだパソコンデータを消去するとき

[SD] ➡ [▼] ➡ [SDのパソコンデータを送信する] ➡ パソコンデータを選び ➡ [ボタン切替] ➡ [消 去] ➡ [は い]

■SD メモリーカードのすべてのパソコンデータを消去するとき

[SD] ➡ [▼] ➡ [SDのパソコンデータを送信する] ➡ [ボタン切替] ➡ [全消去] ➡ [は い]

- 保存されたパソコンデータファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作でデータを消去するとファイルは消去されます。

お知らせ

- データ容量が大きい場合は、表示･消去に時間がかかることがあります。
- 通話中は、データの表示やプリントができません。データを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。
- ファクスの性能上、パソコンに接続するプリンターのように鮮明にプリントすることはできません。
- パソコンデータをプリントすると縮小されます。原寸でプリントするには、「エコノミー受信」を「あり（2）」にしてください。（☞137 ページ）

ファクス送信用変換ソフトについて

当社製のファクス送信用変換ソフトをパソコンにインストールすると、パソコンで作成した文書などを本機からファクス送信ができる画像データに変換することができます。
変換した画像データは、パソコンで SD メモリーカードに保存したあと、本機に SD メモリーカードを入れてファクス送信することができます。
ファクス送信用変換ソフトは、下記のホームページからパソコンにダウンロードしてください。

ファクス送信用変換ソフトのホームページ
http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/cnv/index.html

- SD メモリーカードに対応したパソコンが必要です。
- 対応 OS（2009 年 6 月現在）（下記以外での動作は保証いたしません）

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system
Microsoft® Windows® XP Professional operating system ※1
Microsoft® Windows Vista® operating system ※2
いずれかの日本語版がプリインストールされたもの

※1 Windows® XP Professional x64 Edition operating system には対応していません。
※2 Windows Vista® x64 Edition operating system には対応していません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- Macintosh Computer には対応していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
- マルチブート環境には対応していません。

- データによっては、ファクス送信用変換ソフトで変換できないことがあります。
- ファクス送信用変換ソフトは、本機に入れて認識された SD メモリーカードへのみデータを保存できます。
- ファクス送信用変換ソフトの操作方法は、上記ホームページからダウンロードしてください。

ご利用の前に

- ファクス送信用変換ソフトをご使用にあたっては、ホームページに記載の契約書をよくお読みください。
- ファクス送信用変換ソフトの不具合やお使いのパソコンおよび SD メモリーカード等の故障による保存したデータの変化･消失などについては、当社は保証いたしません。
  重要なデータは、プリントなどをして保管してください。
- ファクス送信用変換ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SD メモリーカード 電話帳を保存する／読み込む

親機の電話帳を SD メモリーカードに保存したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を親機に読み込んだりすることができます。

- SD メモリーカードに保存された電話帳をご利用になるためには、電話帳を親機に読み込んでください。
- 電話帳の新規作成や編集ができる電話帳編集ソフトを用意しています。(☞ 右ページ)

SD メモリーカードに 電話帳を保存する（10 ファイルまで）

- 親機で操作します。

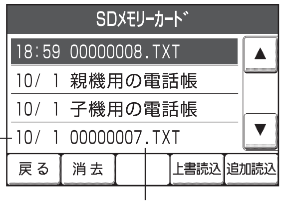
[電話帳を使う] → [本体→SD] → [はい] → 保存が終わったら ストップ 押す

全件数を保存します
よろしいですか?

SD メモリーカードの 電話帳を親機に読み込む

- 親機で操作します。

[電話帳を使う] → [SD→本体] → **ファイルを選ぶ** → （続く）



電話帳ファイルが保存された日時

保存されている電話帳ファイル名

（続き）

■ 親機に登録されている電話帳に追加するとき（追加読込）

[追加読込] → [はい] → 読み込みが終わったら ストップ 押す

電話帳に追加されます
よろしいですか?

■ 親機に登録されている電話帳を置き替えるとき（上書読込）

[上書読込] → [はい] → 読み込みが終わったら ストップ 押す

電話帳が上書きされます
よろしいですか?

- 短縮ダイヤル (☞59 ページ) やおやすみ特定着信 (☞133 ページ) を登録しているときはもう一度 [はい]

■ SD メモリーカードの選んだ電話帳を消去するとき

[電話帳を使う] → [SD→本体] → ファイルを選び → [消去] → [はい] → ストップ

- 保存された電話帳ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作で電話帳を消去するとファイルは消去されます。

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

- 電話帳は、まとめてひとつのファイルに保存されます。1 件ずつ選んで保存することはできません。
- 「追加読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 親機の電話帳に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
  - 親機の電話帳の空き件数がなくなると終了します。
- 「上書読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 短縮ダイヤルの登録は消去されます。(☞59 ページ)
  - おやすみ特定着信の登録は消去されます。(☞133 ページ)
  - 「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞139 ページ）は解除（設定：受ける）されます。
- SD メモリーカードから読み込んだ電話帳の電話帳読み上げは、お買い上げ時の状態に設定されます。(☞54･55 ページ)

電話帳編集ソフトについて

パソコンを使って当社製の電話帳編集ソフトのホームページに接続し、本機で使う電話帳を新規に作成したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を編集したりすることができます。
新規作成や編集した電話帳は、SD メモリーカードに保存したあと、SD メモリーカードから本機に読み込みます。

電話帳編集ソフトのホームページ
http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/phonebook/index.html

- SD メモリーカードに対応したパソコンが必要です。
- 電話帳編集ソフトは、Internet Explorer® 6.0 以上で動作します。
- 電話帳編集ソフトの操作のしかたは、電話帳編集ソフトの画面上に説明しています。

ご利用の前に

- 電話帳編集ソフトにて編集されるお名前や電話番号などのデータ（以下、電話帳データといいます）は、電話帳編集ソフトに対応したパナソニック コミュニケーションズ株式会社製ファクス、電話機でご利用いただけます。
- 電話帳編集ソフトは、そのホームページ (☞ 上記) に記載の契約を承諾いただいた後にアクセス可能となる専用画面においてのみご利用いただけ、お客様がお使いのパソコン等へダウンロードしてインストールすることはできません。
  ご利用されるたびに、インターネットの専用画面へ接続していただく必要があります。
- 電話帳編集ソフトにてお客様が入力される電話帳データは、インターネットを経由してサーバー等へ自動的に送信されることはありません。ただし、第三者が悪意のあるスパイウエア等を使用した場合にはこの限りではありません。
- 電話帳編集ソフトの不具合やお使いのパソコンおよびＳＤメモリーカード等の故障による電話帳データ等の変化･消失などについては、当社は保証いたしません。
  重要なデータは、メモ等をして保管してください。
- 電話帳編集ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SD メモリーカードを **フォーマット・整理する**

SD メモリーカードをフォーマットする

パソコンなどの他の機器でフォーマットされた SD メモリーカードは、消去などの処理速度が遅くなったり、本機で使用できなくなる場合があります。必ず本機でフォーマットしてからご使用ください。

● フォーマットすると、SD メモリーカードに記録されているデータはすべて消去され、元に戻すことができません。大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。

SD メモリーカードを フォーマットする

● 親機で操作します。

[SD/HC] 押す → [▼] → [SDをフォーマットする] → [は い]

フォーマットすると
データがすべて消えます
よろしいですか?

SD メモリーカードのデータを整理する

パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したために、本機で表示できない不要なデータが残ったときに行ってください。

SD メモリーカードのデータを整理する

● 親機で操作します。



押す

SDメモリーカードの情報を整理します
よろしいですか?

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときはフォーマットやデータの整理ができません。書き込み禁止スイッチを解除してください。(☞93 ページ)

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると

相手の名前や電話番号を表示

〈親機〉

● 「文字表示サイズ切替」（☞140 ページ）が「大」のとき

松下　太郎

（お買い上げ時の設定）

● 「文字表示サイズ切替」（☞140 ページ）が「ふつう」のとき

松下 太郎
0 9 8 7 6 5 4

〈子機〉

松下 太郎
0987654

■ 親機の電話帳に登録した相手のときは
相手の名前を読み上げ
（詳しくは ☞124 ページ「着信読み上げについて」）
（例）「プルルルルルル」→「マツシタ タロウさんです」…

● 電話帳に登録した相手は
〈親機〉名前を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定すると（☞140 ページ）、電話番号も表示します。
〈子機〉名前と電話番号を表示します。
● SD メモリーカードに電話帳を保存しただけでは、名前を表示しません。
● 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。
● ネーム・ディスプレイサービスを使うと
〈親機〉名前（最大全角 10 文字）を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定すると（☞140 ページ）、電話番号も表示します。
〈子機〉名前（最大全角 10 文字）と電話番号を表示します。
● 親機・子機とも、電話帳に登録された相手は、電話帳の名前を表示します。
● ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
➡ かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいないことがあります。
● 本機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。
● 通話中に相手の電話番号は確認できません。

相手の名前や電話番号を確認してから電話に出る

● 日時と電話番号を着信メモリーに記憶します。（30 件まで）（☞118 ページ）
● 電話に出なかったときは、着信・ファクス一覧ランプが点灯します。

（留守番電話が応答したとき、ファクスを自動で受けたときも点灯します）

■こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信メモリー
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中		電話番号の信号が送られてきていない	

● キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は
キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示（約 30 秒間）し、着信メモリーに記憶します。

ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

NTT と契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません（ネーム・ディスプレイも設定は不要） ▶ NTT 工事終了後に利用できる

- 契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ
- NTT の他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。
- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1 回線に複数台接続（☞153 ページ）しないでください。（誤動作の原因になります）

■キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

- 親機で操作します。

［機能］ ➡ ［#］［1］［3］［7］ ➡ ［あり］（解約時は［なし］） ➡ ［ストップ］

■ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（NTT への連絡が必要です）

- 親機で操作します。

［機能］ ➡ ［#］［1］［3］［3］ ➡ ［なし］ ➡ ［ストップ］

自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	NTT に「通常通知」申し込み。	［1］［8］［6］をつけてかける（☞32 ページ）
通知しないとき	NTT に「通常非通知」申し込み。	［1］［8］［4］をつけてかける（☞32 ページ）

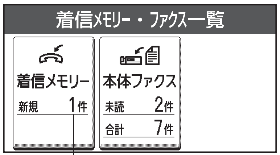
ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信メモリー（履歴）を見る・使う（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信メモリーは、親機・子機共通で 30 件まで。

親機で着信メモリーを見る

着信・ファクス一覧 押す → 着信メモリー → 着信メモリーを選ぶ



電話に出なかった着信メモリーの件数



電話に出なかったとき

- 操作案内が流れます。
- 新しい順に表示されます。
- 電話番号の表示されていない部分を見るには 詳細

- 着信メモリーを選ぶときに、詳細 で下記が表示されます。



電話に出なかったとき

■ 終わるには ストップ 押す（途中で終えても「*」「(新規)」は消えます）

■ 操作案内が流れないようにするには
（☞3 ページ）

子機で着信メモリーを見る

保留/着信メモリー 押す → ▼ くり返し押す

電話に出なかった着信メモリーの件数

新規(*)　3件
[▼,▲]押す

電話に出なかったとき

*10/ 2 14:45
090123456

- 新しい順に表示されます。

■ 終わるには 切 押す（途中で終えても「*」は消えます）

お知らせ

- 着信メモリーの相手に 184 や 186 をつけてかけるとき（親機のみ）（☞117 ページ）

  1 8 4（または 1 8 6）→ 留守（ポーズ）→ 着信・ファクス一覧 → 相手を選び → 取る

  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞164 ページ）
- 電話帳に登録した相手からの着信は　〈親機〉電話番号の代わりに名前を表示します。
  - 電話番号を確認するには 詳細

  〈子機〉名前と電話番号を交互に表示します。

■ 電話をかけるとき

→ 取る

■ ファクスを送るとき

→ 原稿をセットする → ファクス

■ 電話帳に登録するとき

→ ボタン切替 （2 回） → 電話帳登録 （☞46 ページ「親機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ ボタン切替 → 消 去 → は い

→ ■ 迷惑電話を拒否するとき（☞122 ページ）

→ ■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞120・121 ページ）

■ すべて消去するには 着信・ファクス一覧 → 着信メモリー → ボタン切替 → 全消去 → は い

■ 着信メモリーをプリントするには 着信・ファクス一覧 → 着信メモリー → ボタン切替 → リスト印刷

■ 電話をかけるとき

→ 外線 押す

■ 電話帳に登録するとき

→ F1 押す → （☞50 ページ「子機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ キャッチ 消去 押す → F1 押す

■ すべて消去するには 保留 着信メモリー → キャッチ 消去 → F1

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

非通知の電話やファクスを受けない

● 親機で操作します。

機能 → # 1 8 4 押す → 受けない → ストップ 押す

非通知拒否/留守応答
√ 受ける
受けない
録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 非通知」と表示されます。
● 非通知の電話やファクスは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑩（☞142 ページ）が流れます。

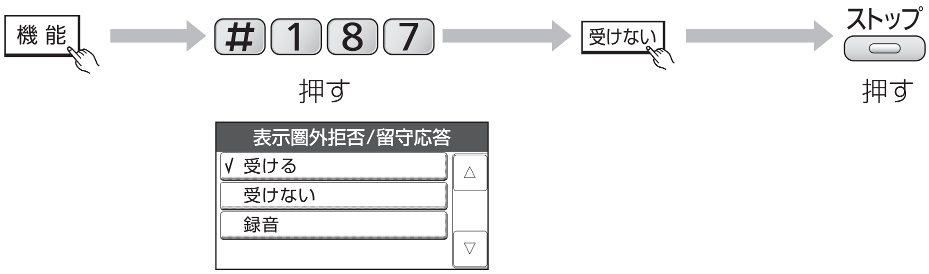
公衆電話からの電話を受けない

● 親機で操作します。

機能 → # 1 8 6 押す → 受けない → ストップ 押す

公衆電話拒否/留守応答
√ 受ける
受けない
録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 公衆電話」と表示されます。
● 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑪（☞142 ページ）が流れます。

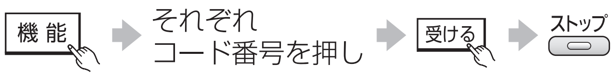
表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からの電話やファクスを受けない	●親機で操作します。  ● 設定すると、ディスプレイに「拒否 表示圏外」と表示されます。 ● 表示圏外からの電話やファクスは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑫（☞142 ページ）が流れます。

● 非通知、公衆電話、表示圏外の設定で、「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（ファクスは受信します）
（留守番電話が応答すると、親機と子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）

■着信メモリーを使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき



■解除するとき



お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞39 ページ）
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

特定の相手からの迷惑電話やファクスを拒否する（30 件まで）

● 親機で操作します。

機能 → # 1 3 6 押す → あり(電話番号設定) →（続く）

迷惑電話着信拒否
あり(電話番号設定)
√ なし

（続き）→ **空き番号を選ぶ** → **市外局番から電話番号を入力する**（1 2 3 4 5 6 7 8 9 0）→ 決定 → ストップ 押す

（続けて登録するとき）

迷惑電話着信拒否
電話番号01:(未登録)
電話番号02:(未登録)
電話番号03:(未登録)
電話番号04:(未登録)

迷惑電話着信拒否
◀ 0987654 ▶

（5 ～ 20 ケタまで）

● 拒否した相手から電話やファクスがあったときは、呼出音は鳴らずに相手に話し中の音（プープー…）が流れます。
● 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。

■ 着信メモリーを使って迷惑電話を拒否するとき

着信・ファクス一覧 → 着信メモリー → 相手を選び → ボタン切替（2 回）→ 迷惑設定 → はい → ストップ

■ 解除するとき

（個別に）

機能 → # 1 3 6 → あり(電話番号設定) → 番号を選び → カーソルが先頭のときに 消去 2 秒以上タッチ → 決定 → ストップ

（すべて）

機能 → # 1 3 6 → なし → ストップ

お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞39 ページ）
● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

（続く）

親機の電話帳に登録していない相手からの電話やファクスを、約8時間受けないようにできます。

親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを一時的に受けない

● 親機で操作します。

機能 → # 1 8 8 押す → 受けない → ストップ 押す

未登録番号拒否/留守応答
√ 受ける
受けない
録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 未登録」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話やファクスがあったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑬（☞142 ページ）が流れます。

● 「受けない」に設定していても、約 8 時間後に自動的に解除（設定：受ける）されます。
  ●「受けない」に設定しているときに、再度設定すると、再設定してから約 8 時間拒否されます。
● 「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（ファクスは受信します）
（留守番電話が応答すると、親機と子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）
（次に設定するまで、設定は変わりません）
● 拒否した相手の電話番号を着信メモリーで確認することができます。（☞118 ページ）

■解除するとき

機能 → # 1 8 8 → 受ける → ストップ

お知らせ

● 親機の電話帳に、5 ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定：受ける）されます。
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 「受けない」に設定しているときに、停電したり、電源コードを抜くと解除（設定：受ける）されます。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。
● SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、自動的に解除（設定：受ける）されます。（☞112 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のフリガナを読み上げます。子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
  - 「ベル１」→「フリガナの読み上げ」をくり返します。

    例：フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合

    「プルルルルルルル」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」
    →「マツシタ　タロウさんです」…
- 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」と音声でお知らせします。

■解除するとき

〈親機〉 機能 → # 1 8 2 → なし → ストップ

〈子機〉 F1 → # 1 8 2 → （カーソルキー）「なし」を選び → F1 → 切

お知らせ

- 着信読み上げの音量は
  - 呼出音量（☞135 ページ）の設定によって変わります。
  - 通常の呼出音に比べて、小さくなります。
- 着信読み上げのフリガナの読み上げかたは、電話帳読み上げと同じです。〔読み上げる名前の「さん」をとる／つける〕（☞54 ページ）や〔アクセントの位置を変更する〕（☞55 ページ）こともできます。
- 子機の着信読み上げが「あり」になっていても、親機の着信読み上げが「なし」になっていると、子機の着信読み上げは働きません。
- 呼出音を変更しても、着信読み上げで鳴る「ベル 1」は変更されません。
- 着信読み上げが働いているときは、着信鳴り分け（☞126 ページ）は働きません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

グループ読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げるようにすることができます。親機で「グループ読み上げ」を「あり」に設定すると、子機でも親機の電話帳のグループの名前を読み上げます。
  - 「ベル１」→「グループの名前読み上げ」→「フリガナの読み上げ」をくり返します。
    例：グループの名前が「ﾄﾓﾀﾞﾁ」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
    「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」…
- 「着信読み上げ」を「あり」に設定しておいてください。「なし」に設定するとグループ読み上げは働きません。（☞ 左ページ）

親機の電話帳のグループの名前を読み上げる（グループ読み上げ）

- 親機で操作します。

［機能］ → ［#］［0］［2］［8］押す → ［あり(ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前)］ → **未登録のグループを選ぶ**（続く）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ読み上げ
あり(ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前)
√ なし

ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1：(未登録)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2：(未登録)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ3：(未登録)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ4：(未登録)

- 登録済みのグループの名前を修正するにはグループを選び → ［修正］

（続き） → ［新規登録］ → **グループの名前を入力する** → ［決定］ → ［アクセント］ → **アクセントを調整する** → ［決定］ → ストップ 押す
（続けるとき）

名前　ﾄﾓﾀﾞﾁ

（半角 12 文字まで）
- 文字入力のしかたは（☞48 ページ）

ｱｸｾﾝﾄ調整					
ﾄ	ﾓ	ﾀ	ﾞ	ﾁ	

- アクセントを設定したい文字をタッチする。
- 平坦なアクセントに設定するとき：［ｱｸｾﾝﾄなし］
- 新規登録時の設定に戻すとき：［おまかせ］
- タッチするごとに、グループの名前を読み上げます。

お知らせ

- グループ読み上げの音量は、呼出音量（☞135 ページ）の設定によって変わります。
- グループ読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- グループの名前に記号を使っていると、その部分は読み上げません。
- グループの名前の小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- グループの名前を登録していないグループは読み上げません。
- グループの名前を登録すると、親機の電話帳登録時や検索時に表示されます。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

電話帳のグループ（事前に登録が必要 ☞46・50 ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

着信鳴り分けを使うには、「着信読み上げ」を解除してください。（☞124ページ「■ 解除するとき」）（お買い上げ時は「着信読み上げ」が設定されています）

- 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞134 ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞134 ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）

親機の呼出音を変える

機能 → #135 押す → **変えたいグループなどを選ぶ** → ﾍﾞﾙ または ﾒﾛﾃﾞｨ →（続く）

- 解除は 登録しない

着信鳴り分け（ｸﾞﾙｰﾌﾟ）	
ﾄﾓﾀﾞﾁ	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ3	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ4	：（未登録）

グループの名前（登録しているとき表示）

（続き）→ **呼出音を選ぶ** → 決定 → ストップ 押す

（続けるとき）決定 → 変えたいグループなどを選ぶ へ

- タッチすると、音が鳴ります。
- 呼出音の種類は（☞134 ページ）

子機の呼出音を変える

F1 押す → #135 押す → **変えたいグループなどを選ぶ**（押す）→ F1 押す → **「ﾍﾞﾙ」または「ﾒﾛﾃﾞｨ」を選ぶ**（押す）→ F1 押す →（続く）

画面	
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1 未登録	ｸﾞﾙｰﾌﾟ2 未登録

呼出音
ﾍﾞﾙ
登録しない

- 解除は「登録しない」を選ぶ。

（続き）→ **呼出音の番号を入力する** 1～5 押す → F1 押す → 切 押す

（続けるとき）F1 → 変えたいグループなどを選ぶ へ

- 番号を押すと、音が鳴ります。
- 呼出音の種類は（☞134 ページ）

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

モデムダイヤルインサービス （続く）

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

1 つの回線で複数の電話番号を使うことができます。
本機のモデムダイヤルイン機能を使って、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■電話用番号にかかってくると…



番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 親機を呼び出し先に設定すると、ファクス受信や留守番電話の応答もできます。親機を呼び出し先に設定していない電話番号では、ファクス自動受信や留守番電話の応答ができません。（留守番電話が応答すると、親機とすべての子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）
- 呼び出し先に設定した子機でも、ファクス受信の操作ができます。（☞71 ページ「ファクスを電話に出て受ける」）
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

■ファクス専用番号にかかってくると…



呼出音を鳴らさずにファクスを受信

- 電話に出たり、留守番電話での応答はできません。

お知らせ

- モデムダイヤルインに登録されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。おやすみモード中に子機だけを呼び出す番号にかかってきたときは、電話を受けることができません。
- 外線電話中のキャッチホン時は、モデムダイヤルインによる呼び出し（キャッチ）は働きません。
外線電話中の電話機の受話口からキャッチ音が聞こえます。（☞34 ページ「キャッチホンを受ける」）
- ドアホン通話中、親機と子機で内線電話中、子機どうしの内線電話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。通話中の電話機の受話口から呼出音が聞こえます。ドアホン通話または内線電話を終え、外線電話を受けてください。（☞148 ページ「ドアホンに出る」、☞43 ページ「■内線電話中に電話がかかってきたら」）
- 発信者番号通知は主番号での通知となります。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

■契約の前にご確認ください

- 本機では複数の電話番号は同時に通話・通信できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他のサービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ

NTT と契約する（有料） ▶ 連絡が来る ▶ 必ずサービス開始後に設定する（☞128 ページ）

お願い

- 1 回線に複数台接続（☞153 ページ）しないでください。（誤動作の原因）
- 本機は「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。（ダイヤルインサービス利用時は変更する〈有料〉）

お知らせ

- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプタの設定が必要です。
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）まで約 4 ～ 10 秒かかります。
- トールセーバー（☞90 ページ）がうまく働かないことがあります。

モデムダイヤルインサービス（続き）

設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

モデムダイヤルイン番号は、5 つまで設定でき、番号ごとに電話用かファクス専用かを設定できます。

電話用番号と呼出先を登録する

● 親機で操作します。

機能 → #131 押す → あり（電話番号設定） → 空き番号を選ぶ → 電話番号を入力する 1234567890 → 決定

モデムダイヤルイン
あり（電話番号設定）
√ なし

モデムダイヤルイン
0981234
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

（4 ～ 20 ケタ）

● 間違えたときは 消去

ファクス専用番号を登録する

● 親機で操作します。

機能 → #131 押す → あり（電話番号設定） → 空き番号を選ぶ → 電話番号を入力する 1234567890 → 決定

モデムダイヤルイン
あり（電話番号設定）
√ なし

モデムダイヤルイン
0981235
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

（4 ～ 20 ケタ）

● 間違えたときは 消去

■ 利用をやめるには（NTT へ連絡し、工事終了後に設定する）

機能 → #131 → なし → ストップ

お知らせ

● 電話番号 1 ～ 5 には、同じ番号は設定できません。
  ● 下位のケタがすべて一致していると同じ番号と判断されます。
  （例）「5678」と「12345678」は設定できません。

ファクス専用に
しない
を選ぶ

親機を
呼び出す　呼び出さない
を選ぶ

子機 1 を
呼び出す　呼び出さない
を選ぶ

● 2 台目以降の子機があるときは、続けて選ぶ。

（続けるとき）

ストップ
押す

ファクス専用に
する
を選ぶ

ストップ
押す

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため操作ボタンやタッチパネルを受けつけないようにできます。

操作をできないようにする

親機

■設定するには

「ピッ」と鳴るまで

[#]（キーロック(3秒)） 3 秒以上押す

キーロックを設定しました

■解除するには

「ピッ」と鳴るまで

[#]（キーロック(3秒)） 3 秒以上押す

キーロックを解除しました

子機

■設定するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3 秒以上押す

キーロックを
設定しました

● 設定するとディスプレイに 🔒 と表示します。

■解除するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3 秒以上押す

キーロックを
解除しました

お知らせ

● キーロックを設定すると、
- 電話をかけることはできません。（「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません）
- 呼出音が鳴っているときに、通話拒否（☞38 ページ）やあんしん応答（☞40 ページ）の操作をすることはできます。
- かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
- 通話中は一時的にキーロックが解除されます。通話を終了すると再度設定されます。
- 受話器を取る、ボタンを押す、液晶ディスプレイにタッチする操作のいずれかで、ディスプレイに次のように表示します。

〈親機〉
キーロック設定中
解除するには
[#]を3秒押し続ける

● 表示中に親機で受話器を取る、またはボタンを押す操作を合計 3 回行うと、キーロックの設定をしていることを音声でお知らせします。

〈子機〉
キーロック解除は
[#] 3秒押す
🔒

おやすみモードを使う（続く）

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。(☞132 ページ「おやすみタイマー」)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話やファクスを、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。(☞133 ページ)
- おやすみモードのときは
  - 留守セットされます。(☞86 ページ)
  - ファクスはメモリー受信されます。(☞70 ページ)
  - 親機も子機も呼出音（外線・ドアホン）が鳴りません。(内線の呼出音は鳴ります)
  - 着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。(☞124・125 ページ)
  - 親機のキー確認音は鳴りません。
  - 留守番電話が応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。(☞84 ページ)
  - 操作案内などの音声は流れません。(☞3 ページ)

おやすみモードにする

- 親機で操作します。

■ 設定するには

[＊]（おやすみ(3秒)） 3 秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞ を設定しました

■ 解除するには

[＊]（おやすみ(3秒)） 3 秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞ を解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに **おやすみ** と表示し、[留守] が点灯します。

- 次の場合は、着信・ファクス一覧ランプが点灯します。
  - 新規にファクスをメモリー受信したとき。(☞70 ページ)
  - ナンバー・ディスプレイを利用している場合に着信があったとき。(☞116 ページ)
- 「新しい用件が録音されました」と表示されたときは

新しい用件が録音されました

↓

10月 1日（木） 15:45 → おやすみﾓｰﾄﾞ 中です 呼出音は鳴りません

- [用件を再生する] ➡ [新規のみ再生する]（新しい用件が再生されます）(☞88 ページ)

お知らせ

- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
  - 用件転送（☞91 ページ）
  - ドアホンワープ（☞149 ページ）
  - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに、ファクスのメモリーがいっぱいになると、新しいファクスは受信されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する（親機は [留守]、子機は [F2] ➡ [0]、詳しくは☞87 ページ）と、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモードを設定していても、並列接続（☞153 ページ）した電話機の呼出音は鳴ります。（本機が応答すると呼出音は止まります）

おやすみモードを使う（続き）

おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

おやすみタイマーを設定する

● 親機で操作します。

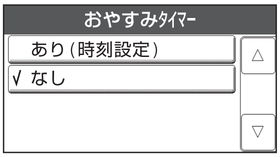
時間帯を入力する



押す

● 解除は「なし」を選ぶ。

押す





● 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに 💤おやすみ と表示し、留守 が点灯します。

● おやすみタイマーの設定時間帯の中で上記操作をした場合は、開始時間が過ぎているため、＊ を３秒以上押しておやすみモードにしてください。

お知らせ

● おやすみタイマー中に、＊ を３秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。（おやすみタイマーは解除されません）

● ＊ を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。

● ディスプレイに表示される時刻がずれていると、おやすみタイマーがはたらく時間帯もずれます。ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。（☞155 ページ）

● おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、＊ でおやすみモードに設定されていても解除されます。また、日付・時刻が初期値に戻ったときは（☞171 ページ）、おやすみタイマーは働きません。日付・時刻を設定し直してください。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。
- 登録した相手からファクスがあったときは、呼出音が鳴り、ファクスを自動的に受信します。見てから印刷を解除しているときは（☞70 ページ）、記録紙にプリントされます。

呼出音を鳴らす相手を登録する（おやすみ特定着信）

● 9 件まで

● 親機で操作します。

[機能] → [#][1][8][9] 押す → [あり(電話番号設定)] →（続く）

おやすみ特定着信
あり（電話番号設定）
√ なし

（続き）→ 空き番号を選ぶ → [新規登録] → 電話帳から相手を選ぶ → [決定] → [ストップ] 押す

（続けて登録するとき）[決定] から「空き番号を選ぶ」に戻る

おやすみ特定着信
1.（未登録）
2.（未登録）
3.（未登録）

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

■ 解除するとき

（個別に）

[機能] → [#][1][8][9] → [あり(電話番号設定)] → 番号を選び → [消去] → [はい] → [ストップ]

（すべて）

[機能] → [#][1][8][9] → [なし] → [ストップ]

お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- おやすみ特定着信に登録する相手を電話帳から選んでいるときに、電話番号を確認するには [詳細]
- SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、おやすみ特定着信で登録した番号は消去されます。（☞112 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

呼出音・音量の設定

呼出音を変える

電話がかかってきたときの呼出音を変える

親機

機能 → #054 押す → ベル または メロディ → **呼出音を選ぶ** → 決定 → ストップ 押す

● タッチすると、音が鳴ります。

呼出音
√ ベル
メロディ

子機

F1 押す → #054 押す → F1 押す → 押す（**「ベル」または「メロディ」を選ぶ**）→ F1 押す → 1～5 押す（**呼出音の番号を入力する**）→ F1 押す → 切 押す

呼出音
ベル1

呼出音
メロディ
ベル

● 番号を押すと、音が鳴ります。

■呼出音の種類

	呼出音の番号	内　容
ベル	1～5	5 種類のベル
メロディ	1	JUPITER
	2	ヴァルキューレの騎行
	3	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	4	くるみ割り人形

● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。

● 「着信読み上げ」（☞124 ページ）が働いているときは、固定の呼出音（ベル 1）が鳴ります。

内線電話の呼び出しかたを変える

内線電話の呼び出しを音声に変える（音声内線呼び出し）

● 親機で操作します。

機能 → #066 押す → 音声 → ストップ 押す

● 呼出音に戻すときは、「ベル」を選ぶ。

内線呼出
√ ベル
音声

〈呼び出す側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側の操作 〉　内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取り、内線 押して）話してください。

音の大きさを変える

音量の種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 (外線/内線/ドアホン)	呼出音が鳴っているとき／待機中	8段階＋ ステップトーン＋「切」
受話音量	通話中／待機中	(親機)3段階 (子機)6段階(特大含む)
スピーカー音量	(親機) モニター を押したとき／保留中／操作案内中／留守電再生中／音声内線呼出中(受ける側)／待機中 (子機) スピーカーホン を押したとき／留守電再生中／音声内線呼出中(受ける側)／待機中	(親機) 8段階＋「切」 (子機) 6段階

音量を変える
(呼出音量／受話音量／スピーカー音量)

親機

待機中に
[音量] ➡ **音量の種類を選ぶ** ➡ **音量を変える** [大] [小] ➡ [決定] または ストップ 押す

音量
呼出音量 | 受話音量 | スピーカー音量

● 約5秒間操作をしないと待機画面に戻り、表示されている音量に設定されます。

● **呼出音をステップトーンにするには**
音量を変えるときに [ステップトーン] ([大] [小] で解除)

● **呼出音を「切」**(鳴らさない)**にするには**
音量を変えるときに [呼出音切] ([大] [小] で解除)

● **スピーカー音量を「切」**(鳴らさない)**にするには**
音量を変えるときに [音量切] ([大] [小] で解除)

子機

待機中に**音量の種類を選ぶ**
音量/変換 押す ➡ F1 押す ➡ **音量を変える** 音量/変換 押す ➡ F1 または 切 いずれかを押す

(例)
スピーカー音量
呼出音量
受話音量

● 約5秒間操作をしないと待機画面に戻り、表示されている音量に設定されます。

● **呼出音をステップトーンにするには**
音量を変えるときにレベル「8」で「ステップトーン」と表示される(レベル「1」で鳴る)まで (▲) 押し続ける。(▼ 押すと解除)

● **呼出音を「切」**(鳴らさない)**にするには**
音量を変えるときに「ピピッピピッ」と鳴るまで (▼) 押し続ける。(▲ 押すと解除)

● 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中など(待機中でないとき)に、音量を変えるには
〈親機〉[大] [小]　〈子機〉(▲▼) 押す

● 内線電話／ドアホンの呼出音は、「切」にしても最小で鳴ります。

● 親機のスピーカー音量は「切」にしても、次回使うときは「2」の音量になります。

■ステップトーンについて

電話がかかってきたときに、呼出音量がレベル「1」から「8」まで1段階ずつ大きくなります。
● ドアホンの呼出音は、「ステップトーン」にしてもレベル「4」の音量で鳴ります。

親機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　　　] 枠の値に設定されています。

■変更するときは [機能] → コード番号を押す → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → [ｽﾄｯﾌﾟ] 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時 〈日付・時刻〉	#001	年・月・日・時刻を入力	155
	相手のファクスにプリントされる名前 〈あなたの名前（印刷用）〉	#002	名前を入力	30
	相手のファクスに表示される名前 〈あなたの名前（表示用）〉	#003	名前を入力	30
	相手のファクスにプリントされる電話番号 〈あなたの電話番号〉	#004	電話番号を入力	30
	電話回線の設定 〈電話回線種別〉	#079	[自動]、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	28
	親機の機能登録の内容をプリント 〈登録リスト印刷〉	#000	[決定]	−
呼出音とベル回数	親機の呼出音 〈呼出音〉	#054	ﾍﾞﾙ ：[1]、2、3、4、5 ﾒﾛﾃﾞｨ ：1、2、3、4	134
	在宅時、自動的に回線がつながるまでの呼出音の回数 〈在宅着信呼出音の回数〉	#112	3、5、10、[15]、20、留守、自動応答しない（電話に出るまで鳴り続ける） ● 「3」、「5」を選ぶと、自動受信に設定される。 ● 留守：呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。	72
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数 〈留守着信呼出音の回数〉	#121	2、[4]、6、9、ﾌｧｸｽ専用、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● 9：応答するまでの時間が長いため、相手機のファクス信号が終了し、ファクスを自動受信できないことがある。 ● ﾌｧｸｽ専用：留守セットが必要。 ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ（☞90 ページ）	72
	本機の音を鳴らさない時間帯を設定 〈おやすみタイマー〉	#117	あり、[なし] ● あり：時間帯を設定	132

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
音声の設定	送受信結果の音声を流す〈ファクス親切案内〉	#020	[あり]（流す）、なし（流さない）	60 71
	原稿をセットしたとき、自動で操作案内をする〈自動操作案内〉	#021	[あり]、なし	3
	ダイヤルした番号を音声で読み上げる〈読み上げダイヤル〉	#130	[あり]、なし	3
	電話帳を検索するときに登録されたフリガナを読み上げる〈電話帳読み上げ〉	#132	[あり]、なし	54
	電話帳・短縮ダイヤルに登録するときや検索して電話をかけるとき、音声で操作案内をする〈電話帳音声案内〉	#167	[あり]、なし	3
	インクフィルム交換でバックカバーを開けたとき、音声で操作案内をする〈インクフィルム交換音声案内〉	#173	[あり]、なし	3
	メモリー受信したファクスを選ぶとき、音声で操作案内をする〈ファクス一覧音声案内〉	#177	[あり]、なし	3
電話帳の設定	電話帳の内容をプリント〈電話帳印刷〉	#041	親機、子機	46 51
	親機の電話帳の内容を子機に転送〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ ➡ 内容を選ぶ	56
	短縮ダイヤルの内容をプリント〈短縮ダイヤル印刷〉	#039	[決定]	59
	電話帳のグループの名前を登録〈グループの名前〉	#029	電話帳のグループ（1～9）ごとにグループの名前を入力	58
ファクスの受け方	在宅着信呼出音の回数を3回にして、ファクスの自動受信を設定する〈ファクス自動受信〉	#116	する　：呼出回数が3回に設定される。 [しない]：呼出回数が15回に設定される。（自動受信を解除）	72
	在宅時、呼出音を鳴らさずにファクスを受ける〈無鳴動受信〉	#114	[しない]、常にする、タイマー ● タイマー：鳴らさない時間帯を設定。	73
	記録紙節約のため、縮小してプリント〈エコノミー受信〉	#090	[あり（1）]：92 %に縮小してプリント あり（2）：原寸でプリント（収まらない部分はプリントしない） なし　：原寸でプリント（収まらない部分は2枚目にプリント）	79

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、[　　　　] 枠の値に設定されています。

■変更するときは [機能] → コード番号を押す → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → ストップ 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ファクスの設定	海外へうまく送れないとき〈海外送信モード〉	#023	1回、[なし]	61
	NTTのFネットを利用する〈Fネット〉	#105	あり（する）、[なし]（しない） ● ホームテレホンに接続するときは、「あり」を選ぶ。	80
	ファクス送受信のレポートをプリント〈通信管理レポート印刷〉	#040	[決定]	81
	ファクスのプリント濃度〈受信印字濃度〉	#099	濃く、[ふつう]、薄く	79
	原稿の読み取り濃度〈読取濃度〉	#051	濃く、[ふつう] ● ファクスやコピーなどの原稿が薄いときに「濃く」を選ぶ。 ● 画質が「写真」のときは、「濃く」に設定しても「ふつう」で読み取ります。	60 82 108
	タイピングファクスの保存されている内容を見る・消去する・保護設定する〈タイピングファクスの前回の内容〉	#196	件名・差出人・本文ごとに設定。	68
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号〈暗証番号〉	#006	4ケタの数字を入力	90
	用件1件あたりの録音時間〈用件録音時間〉	#030	[2分]、最大	84
	留守電のリモート再生で一度聞いた用件の再生〈留守電リモート再生〉	#127	繰り返し　：聞くたびにすべて再生する [1回]　　：一度聞いた用件を再生しない	91
	用件を外出先に転送〈用件転送〉	#142	する（転送先登録）、[しない]	91
	自分の声で応答メッセージを作る〈自作応答録音〉	#147	録音する	85
	自作メッセージを消す〈自作応答消去〉	#148	[はい]	85
	応答メッセージを選ぶ〈留守応答メッセージ〉	#128	[自動]、固定1、固定2 ● 自動：自動切替（自作メッセージ優先）	84 85
	留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	[あり]、なし	84
	かかってきた外線電話をSDメモリーカードに自動的に録音する〈SDへのフル録音〉	#193	あり、[なし]	102
	前から録音1件あたりの録音時間〈前から録音時間〉	#016	1分、[10分]	36

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用 〈ナンバー・ディスプレイ〉	#133	自動、あり、なし（やめるとき）	117
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用 〈キャッチホン・ディスプレイ〉	#137	あり（する）、なし（しない）	117
	相手によって呼出音を変える 〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	126
	誰からかかってきたかを音声でお知らせ 〈着信読み上げ〉	#182	あり、なし ● あり：電話帳のフリガナ・非通知・公衆電話・表示圏外を読み上げ。	124
	かかってきた電話のグループ名を音声でお知らせ 〈グループ読み上げ〉	#028	あり、なし ● あり：電話帳のグループ（1 ～ 9）ごとに設定。 **「着信読み上げ」が「あり」のときのみ働きます。**	125
	非通知の電話に出ない 〈非通知着信拒否／留守応答〉	#184	受ける、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	120
	公衆電話からの電話に出ない 〈公衆電話着信拒否／留守応答〉	#186	受ける、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	120
	表示圏外の電話に出ない 〈表示圏外着信拒否／留守応答〉	#187	受ける、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	121
	親機の電話帳に未登録の電話に約 8 時間出ない 〈未登録番号着信拒否／留守応答〉	#188	受ける、受けない（約 8 時間拒否）、録音（留守番電話で応答）	123
	特定の相手からの電話に出ない 〈迷惑電話着信拒否〉	#136	あり（拒否する相手を設定）、なし	122
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける 〈おやすみ特定着信〉	#189	あり（呼出音を鳴らす相手を設定）、なし	133
接続機器の設定	子機を増やす 〈子機増設〉	#123	増設番号を選ぶ	150
	子機を減らす 〈子機減設〉	#178	減設番号を選ぶ	150
	中継アンテナを登録する 〈中継アンテナ設定〉	#101	減設、増設	151

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、[　　　] 枠の値に設定されています。

■変更するときは [機能] → コード番号を押す → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → [ストップ] 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

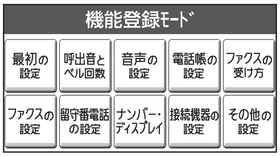
項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
接続機器の設定	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター機能〉	#164	減設、増設	146
接続機器の設定	ドアホンを使わなくなったとき〈ドアホン〉	#160	[自動]、なし（使わなくなったとき）	145
接続機器の設定	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	#162	[なし]、留守（留守時）、あり（すべて） ● 留守・あり：転送先を登録。	149
その他の設定	別売品のインクフィルムの残量が残り 6 枚になったとき、警告表示をする〈フィルム警告表示〉	#098	あり（表示する）、[なし]（表示しない）	154
その他の設定	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
その他の設定	電話帳検索・用件再生・ダイヤル・着信・通話時などの文字表示サイズ〈文字表示サイズ切替〉	#037	[大]、ふつう ● 大：「ふつう」に比べて名前・電話番号などを縦・横 2 倍で表示。	116
その他の設定	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCD コントラスト〉	#052	[薄く] [濃く] で調整（9 段階）→ [決定]	–
その他の設定	ダイヤルキーのバックライトの点灯・点滅〈ダイヤルキー点灯〉	#018	[あり]、なし	18
その他の設定	複数の電話番号を使う〈モデムダイヤルイン〉	#131	あり、[なし] ● あり：電話番号ごとに、ファクス専用か呼出先（親機・子機）を設定。	128
その他の設定	光回線（ひかり電話）、ADSL や ISDN 回線に接続する〈TA/ スプリッタ〉	#172	あり、[なし] ●「あり」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	152 153
その他の設定	A4 サイズより長い原稿の下部を次ページにプリント〈分割コピー〉	#091	あり、[なし]（1 ページで中断）	82
その他の設定	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用〈選んでケータイ〉	#198	あり（事業者識別番号登録）、[なし]	31

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
その他の設定	IP電話解除番号を登録する〈IP電話解除機能〉	#199	あり（IP電話解除番号登録）、なし	31
	内線電話を音声で呼び出す〈内線呼出〉	#066	ベル、音声	134
	タイピングファクスの定型文を編集する〈定型文の編集〉	#195	編集する、標準に戻す ● 編集する：定型文を選び、編集	67
	用件・通話やファクスの保存先を設定する〈用件 / ファクス保存先〉	#180	SDメモリーカード優先、本体メモリー固定	70 86 92
	すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	#111	出荷時へ戻す → はい ･･･→ 決定	15

■ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは

機能 → 項目を選ぶ → 機能名を選ぶ

（例）「最初の設定」を選んだとき



● 136 ～ 141 ページの項目を順に表示。



●「子機減設」は表示されません。

メッセージ一覧

本機の状態によってメッセージ ① ～ ⑭ は自動的に切り替わります。選択することはできません。
〔固定の応答メッセージ（☞85 ページ）を切り替えることはできます〕

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ ①	呼び出しましたが近くにおりません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	72・73
メッセージ ②	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	84
メッセージ ③	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	84
メッセージ ④	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	84
メッセージ ⑤	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	84
メッセージ ⑥	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	84
メッセージ ⑦	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	84
メッセージ ⑧	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	84
メッセージ ⑨	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	84
メッセージ ⑩	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。	39・120
メッセージ ⑪	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	39・120
メッセージ ⑫	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	39・121
メッセージ ⑬	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	123
メッセージ ⑭	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	38・39・41
メッセージ ⑮	ただいま迷惑電話対応モードになっています。お名前をおっしゃってください。	40

子機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　] 枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　F1 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力（押す）→ F1 押す → 切 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	#002	F1 → 名前・フリガナを入力	29
子機の呼出音〈呼出音〉	#054	F1 押す　ベル：[1]、2、3、4、5　メロディ：1、2、3、4	134
充電台から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉	#009	あり、[なし] ● なし：外線、内線、スピーカーホン で受ける。	–
どのキーを押しても電話を受ける（十字キー 切 F1 F2 あんしん応答(ミュート) 以外）〈エニーキーアンサー〉	#064	[あり]、なし ● なし：外線、内線、スピーカーホン で受ける。	34
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
保留中、４秒ごとに「ピーッ」と鳴らす〈保留通知音〉	#069	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	34
充電台から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉	#008	あり、[なし]	–
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	126
誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	#182	[あり]、なし ● あり：親機の電話帳に登録されているフリガナ・非通知・公衆電話・表示圏外を読み上げ。	124
留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	[あり]、なし	84
子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ → 内容を選ぶ	56
子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	#144	F1 → F1	–
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	#123	F1 → F1	150
すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	#111	F1 → F1 → F1 ・・・・・→ F1	15

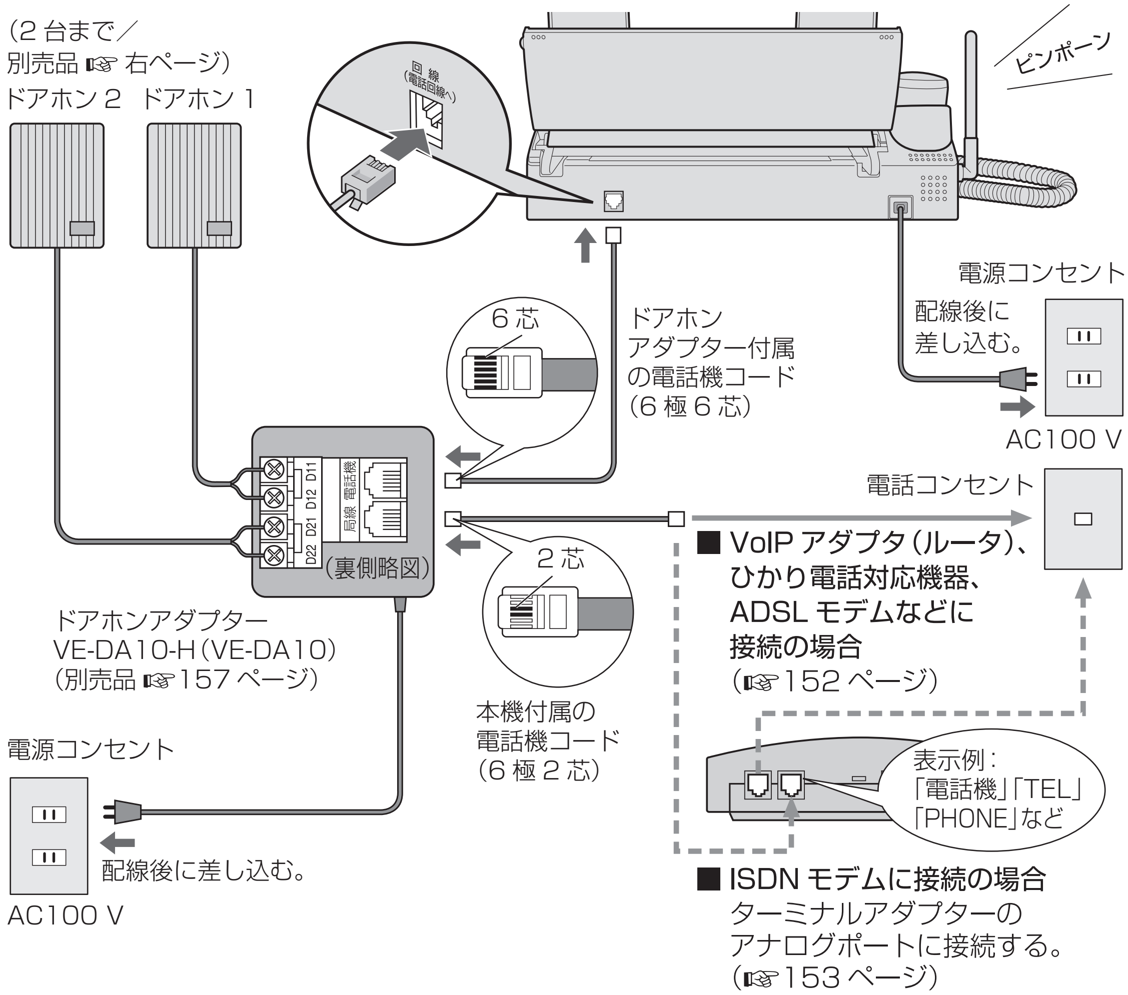
■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは　F1 → 機能名を選ぶ

（例） 子機の名前

ドアホンアダプター
を使って

ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞146 ページ)



■接続後、ドアホンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください

● 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
(ドアホン 1：「ピーンポーン」　ドアホン 2：「ピンポーン ピンポーン」)

■取付工事と接続について

ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。
- ドアホンアダプターを使ったドアホンの接続と、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンの接続は同時には接続できません。

以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

（2009 年 6 月現在）

■ ドアホン [パナソニック製品]

品番：				
VL-568 ★	VL-568D ★	VL-568DA ★	VL-568G ★	VL-568K ★
VL-586P ★	VL-582 ★	VL-582A ★	VL-583 ★	VL-584D ★
VL-585D ★	VL-594 ★	VL-568KA	VL-568R ★	VL-568S
VL-568U ★	VL-580D ★	VL-581D	VL-592N ★	VL-593 ★
VL-594A				

■ テレビドアホン [パナソニック製品]

品番：			
VL-V150KP-T ★	VL-V150X-T ★	VL-V160X-T ★	VL-V160KP-T ★
VL-V161AKP-K ★	VL-V161X-T ★	VL-V161KP-T ★	VL-V180KP-K ★
VL-V163KP-K ★	VL-V163X-K ★	VL-V186KP-K ★	VL-V186X-K ★
VL-SW100K ★	VL-SW100MK ★	VL-SW102K ★	VL-SW102AK ★
VL-SV190KP	VL-SV190UX	VL-SV104K ★	VL-SV188KP
VL-SV188X	VL-SV888XAP	VL-SW150K ★	VL-SW130K
VL-SV130K	VL-SV190X	VL-SWN350KL	VL-SV30X
VL-SV30XDP	VL-SV31KL		
HA-S61BK-T ★	HA-S62BK-TS ★		

★マーク付きの品番は、生産完了品です。

ドアホンとの接続をやめるとき

登録を取り消す

● 親機で操作します。



お知らせ

● 再度ドアホンに接続するときは、「ﾄﾞｱﾎﾝ設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って
ドアホンを接続する

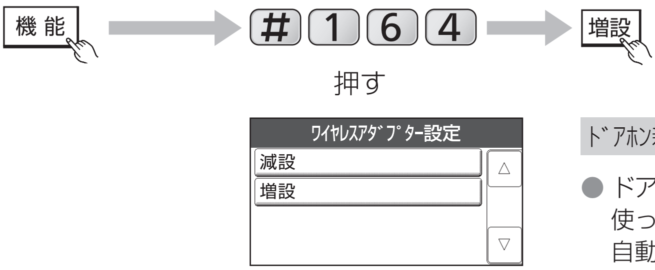
ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。

- 別売品のドアホンアダプターを使って接続するドアホンの場合は（☞144 ページ）
- ドアホン 1 の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン 2 の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」と鳴ります。



親機でドアホン親機を登録する

- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。



ﾄﾞｱﾎﾝ親機を操作してください

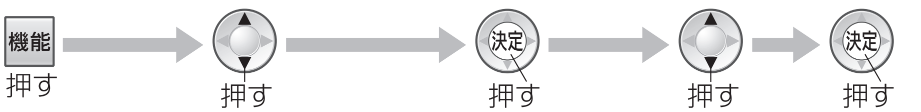
- ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

- 親機の操作後、2 分以内にドアホン親機を操作してください。

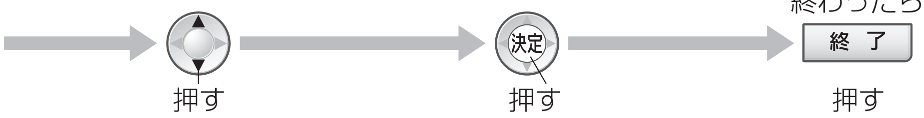
■ VL-SWN350KL の場合

「登録 / 減設（削除）」を選ぶ　「登録」を選ぶ



「ワイヤレスアダプター機能」を選ぶ

終わったら



- 登録が完了すると、「ピーッ」と鳴ります。
- 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
  - 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。（テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。）

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合
テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機とファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で 2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。
    （同じ番号にすると使えません）
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホン接続と、ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は同時には接続できません。

以下のテレビドアホンが接続できます

[パナソニック製品]　　　　（2009 年 6 月現在）

品番：
- VL-SV130K
- VL-SW130K
- VL-SWN352KL ※2
- VL-SW150K ★
- VL-SW200K ※1★
- VL-SW230 シリーズ※1
- VL-SV230 シリーズ※1
- VL-SW250K ※1
- VL-SWN350KL ※2

※1 接続できるドアホン（玄関子機）は 1 台のみです。
※2 接続できるドアホン（玄関子機）は 3 台ですが、3 台目（ドアホン 3）からの呼び出しや通話はできません。
★マーク付きの品番は、生産完了品です。

お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン（ドアホン親機）は 1 台のみです。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンの接続をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

機 能 → ＃ 1 6 4 押す → 減設 → は い → ストップ 押す

（画面：ワイヤレスアダプター設定　減設／増設）

ドアホンを減設しました

ドアホン親機で減設する

■ VL-SWN350KL の場合

機能 押す → 「登録 / 減設（削除）」を選ぶ（押す） → 決定 押す → 「減設（削除）」を選ぶ（押す） → 決定 押す → 「ワイヤレスアダプター機能解除」を選ぶ（押す） → 決定 押す → 終わったら 終 了 押す

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合
テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

ドアホンに出る

来客があったとき



親機で	子機で
1 「ピーンポーン」と鳴ったら 受話器を取り、話す	**1** 「ピーンポーン」と鳴ったら 充電台から取り、[内線] 押し、話す
2 終わったら 受話器を戻す	**2** 終わったら [切] 押す （充電台に戻す）

■ **ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき**（ドアホンとの通話を切って出る）

〈親機〉 戻す ➡ 取る　　〈子機〉 [切] ➡ [外線]

電話中に来客があったとき

電話を切って出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら 戻す ➡ 取る ➡ **来客と話す**
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら [切] 押す ➡ [内線] 押す ➡ **来客と話す**
電話を保留して出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら [内 線] ➡ **来客と話す** ● 電話は保留されます。 ➡ [内 線] ➡ **電話に戻る** ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら [内線] 押す ➡ **来客と話す** ● 電話は保留されます。 ➡ [外線] 押す ➡ **電話に戻る** ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

■ **本機からドアホンに呼びかけるには**

〈親機〉 受話器を取り、[その他のボタン] ➡ [内 線] ➡ [8]（ドアホン 1）または [9]（ドアホン 2）

〈子機〉 [内線] ➡ [8]（ドアホン 1）または [9]（ドアホン 2）

お知らせ

- 次のことは、できません。
  - 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
  - ドアホン・親機・子機の 3 者通話。
  - ファクス送受信中のドアホン通話。（親機の呼出音は鳴ります）
  - ドアホンとの通話を（子機や親機に）まわす。
  - 留守セット中、来客者の声を録音する。
  - ドアホンとの通話を録音する。
- 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）

外出先から

ドアホンに出る（ドアホンワープ）

外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

ワープ先（転送先）を登録する

● 親機で操作します。

機能 → ＃ 1 6 2 押す → 留守（ワープ先番号設定） または あり（ワープ先番号設定） →（続く）

ドアホンワープ
√ なし
留守（ワープ先番号設定）
あり（ワープ先番号設定）

● なし：解除
● 留守：留守セット時のみ転送
● あり：すべて転送

（続き）→ **電話番号を入力する**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ＊ ＃ ポーズ スペース → 決定 → ストップ 押す

ドアホンワープ
0901
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0
＊ ＃ ポーズ スペース

（24 ケタまで）

● 間違えたときは 消去

■ ワープ先（転送先）を変更するときは

機能 → ＃ 1 6 2 → 留守（ワープ先番号設定） または あり（ワープ先番号設定）

→ 消去 番号を消す → 新しい番号を入力 → 決定 → ストップ

● フリーダイヤルの番号には転送できません。
● おやすみモードのときは、ドアホンワープは働きません。（☞131 ページ）
● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

1. ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   ● 電話に出ないと約 50 秒で電話が切れます。
3. メッセージに従い、30 秒以内に ＃ ＃ 押し、来客と話す
   ● 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。
4. 終わったら ＊ ＃ 押し、電話を切る

お知らせ

● 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
● 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約 15 秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
● ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するものを使用してください。（詳しくはターミナルアダプターの各メーカーへ）
● 終わるときに ＊ ＃ を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

別売品の
子機を増やす 増設・減設

■ 増やせる子機は
- 別売品をお使いください。(☞157 ページ)
- KX-PW820DL：あと 5 台まで。KX-PW820DW：あと 4 台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。

親機で 新しい子機を登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能 → # 1 2 3 押す → 増設する子機の番号を表示から選ぶ

子機増設
子機2
子機3
子機4
子機5

- 空いている番号のみ表示します。

新しい **子機で** 登録する

- 親機の操作後、2 分以内に子機を操作してください。

■ KX-FKN516 の場合

F1 押す → # 1 2 3 押す → F1 押す → F1 押す …… 完了すると下記表示が出る

子機増設

登録しました

■ その他の子機の場合
増設子機の取扱説明書をお読みください。

■ 子機を減らすとき（減設）

親機で登録を消す

機能 → # 1 7 8 押す → 使わなくなる子機の番号を表示から選ぶ → はい

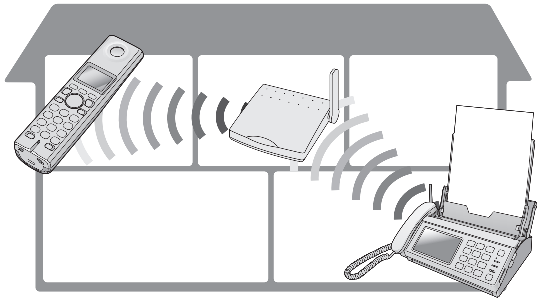
子機減設
子機1
子機2

- 登録されている番号のみ表示します。

- 子機側の設定は不要です。
- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。（誤動作の原因になります）
- 子機 1 を減設した状態で、本機を使わないでください。
（停電時は、子機 1 の電池がなくなるまで、子機 1 で日付・時刻を保持しています）

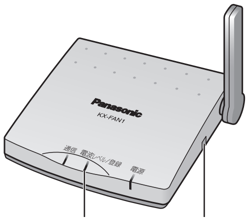
別売品の 中継アンテナを設置する

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物
（☞13ページ）があって、下記のような場合は、
中継アンテナの設置をおすすめします。
- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。



（上記イラストはイメージです）

中継アンテナ
- 別売品（☞157ページ）
- 2台まで。



電波レベル／登録ランプ　登録ボタン

親機で中継アンテナを登録する

- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能 → # 1 0 1 押す → 増設 → **中継アンテナの番号を表示から選ぶ**

中継アンテナ設定
- 減設
- 増設

中継アンテナ設定
- 中継アンテナ1
- 中継アンテナ2

- 1台目は 中継アンテナ1

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、2分以内に中継アンテナを操作してください。

ACアダプターを接続し、電源を入れる → 登録 **約3秒以上押す**
- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 中継アンテナの使用をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

機能 → # 1 0 1 押す → 減設 → **中継アンテナの番号を表示から選ぶ** →（続く）

中継アンテナ設定
- 中継アンテナ1
- 中継アンテナ2

（続き）→ はい → ストップ 押す

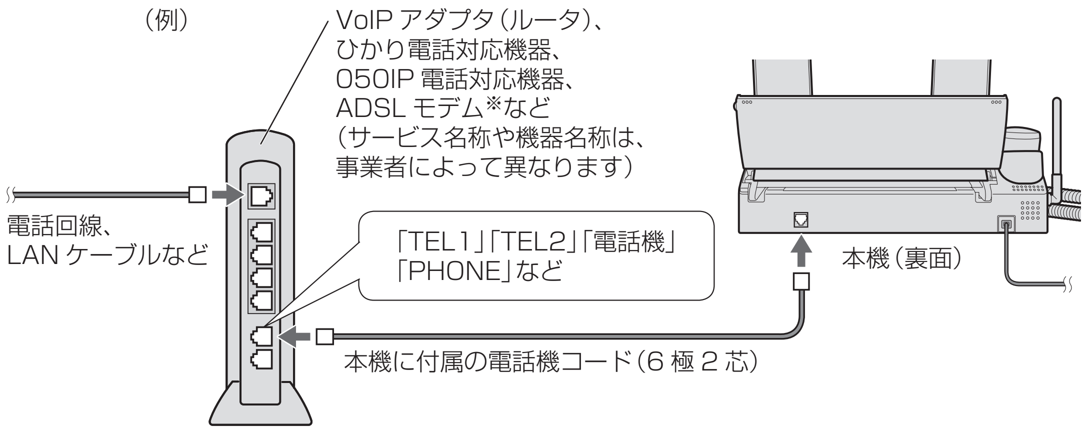
お知らせ
- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。

いろいろな接続

光回線（ひかり電話）や ADSL に接続するとき

本機は、NTT のアナログ回線規格に準拠しております。
光回線や IP 電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線や IP 電話の事業者にお問い合わせください。

● 接続のしかたは、光回線や ADSL の事業者にお問い合わせください。



※ ADSL は、スプリッタ（市販品）などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA/ スプリッタ」の設定を「あり」にする（☞140 ページ）

■ ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは（☞127 ページ）、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ 困ったときは

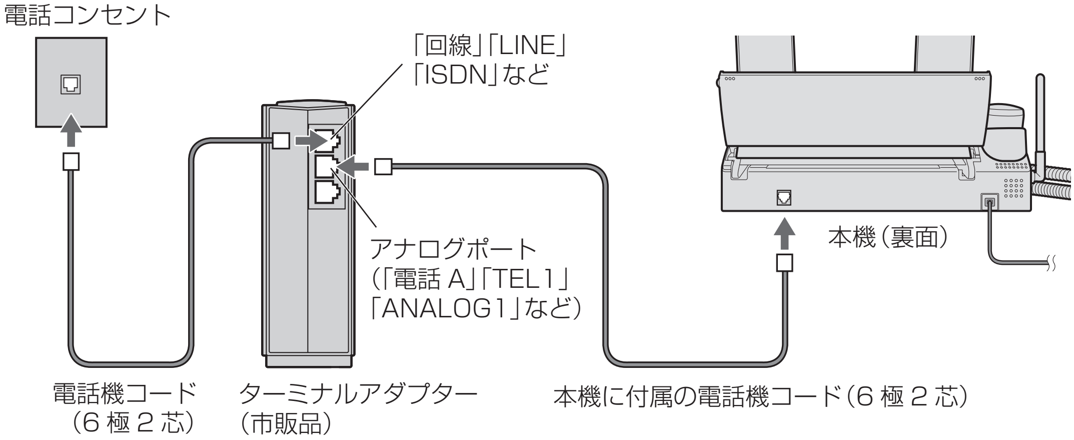
● 電話をかけられない。
（フリーダイヤル・天気予報など）
→ 回線種別を手動で設定してください。（☞28 ページ）

● 携帯電話にかけられない。
→ ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。
解除してください。（☞31 ページ）

● 上記を行ってもかけられない。
● 音量が小さい、雑音が多い。
● ファクスを送受信できない。
● ナンバー・ディスプレイで
相手の電話番号が表示されない。
● 携帯電話に電話をかけると、
相手に「非通知」と表示される。
→ <ADSL の場合>
本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSL の事業者に相談してください。

＜光回線の場合＞
光回線の事業者に相談してください。

ISDN 回線に接続するとき



■本機の「TA/ スプリッタ」の設定を「あり」にする(☞140 ページ)

■接続したら回線種別の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする(☞28 ページ)

■こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
(リバース〈極性切替〉スイッチと DSU を切り離すスイッチを確認)

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン(生産完了品)
  - パナソニック ホームテレホンシステム 108・208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、ファクスアダプター〔品番 :VJ-6651M(生産完了品)〕を利用して接続できます。接続方法は、ファクスアダプターの取扱説明書をお読みください。

■接続したら「F ネット」の設定を「あり」にする(☞138 ページ)

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルインは使えませんので、設定を解除してください。(☞117・128 ページ)

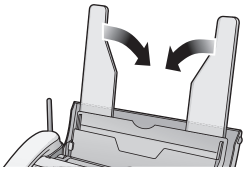
1 回線に複数台接続するとき(並列接続)

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルイン、マイナンバーを利用しているときは、並列接続しないでください。(誤動作の原因になります)
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。
- ファクス送受信中は、並列電話機の受話器を取らないでください。(誤動作の原因になります)

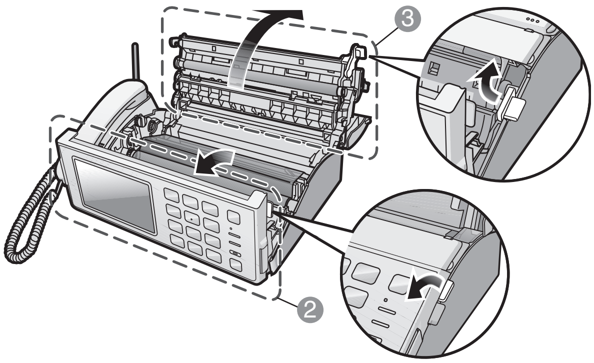
■並列電話機で受けたファクスを本機で受けるには(リモート受信)

- ダイヤル回線のときは、トーン信号「ピッポッパッ」に切り替える。
並列電話機で [＊] [9] (リモート受信番号)押す。 ➡ 受話器を静かに戻す。 ➡ ファクス受信。

インクフィルムの交換のしかた

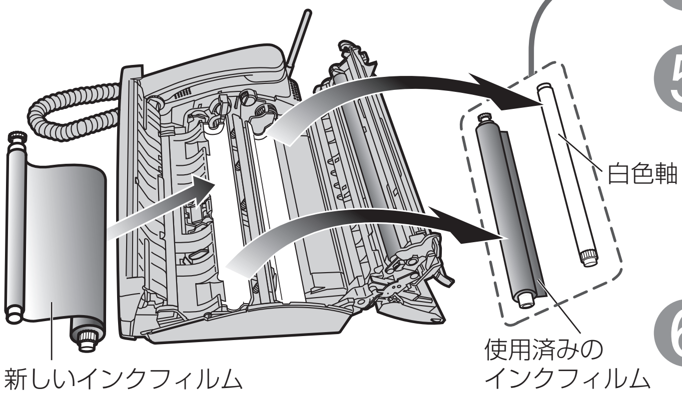


❶ 記録紙を取り出し 記録紙スタンドをたたむ
- 左右のどちら側からもたためます。



❷ 操作パネルを開ける

❸ バックカバーを開ける
- 「フィルムがなくなりました」と表示されているときは、操作案内が流れます。
  - 止めるときは ストップ 押す。
  - 流れないようにするには (☞3 ページ)



❹ 使用済みのインクフィルムと白色軸を取り出す

❺ 親機に新しいインクフィルムを取り付ける
(☞24 ページ手順 ❸ ～ ❻)

❻ 記録紙をセットし直す
(☞25 ページ)

インクフィルムについて

■ 別売品（KX-FAN190/190W/191/191W）を使う（☞157 ページ）
- KX-FAN140/141/142/200 は使えません。
- 別売品以外のインクフィルムの使用は、記録品質への悪影響や故障の原因になります。

■ 残量警告を表示させたいとき

交換終了後に「フィルム警告表示」を「あり」に設定する（☞140 ページ）とインクフィルムの残量が残り６枚になったとき、ディスプレイに次のメッセージを表示します。

フィルムの残りがわずかです　U24
準備してください（KX-FAN190）

- 設定すると、バックカバー開閉時に下記の表示が出ます。

インクフィルムを交換しましたか？

- 交換したときは はい　交換していないときは いいえ
- インクフィルムを使用後に「フィルム警告表示」を設定したときは、正しく表示されません。

■ 使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき
- 「プラスチック製品」として、地域条例に基づいて破棄してください。
- 情報の保護のため、はさみなどで切ってください。（プリント跡が残ります）

日付・時刻を合わせるとき／お手入れ

日付・時刻を合わせるとき

● 親機で操作します。

1 [機能] ➡ [#][0][0][1] 押す

2 [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] で 年・月・日・時刻を入力し、[決定] ➡ [ストップ] 押す

（例）



● 間違えたときは

[◀] [▶] カーソルを合わせる ➡ 入れ直す。

お願い

● 本機に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。一か月に約 60 秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときには、設定し直してください。

お知らせ

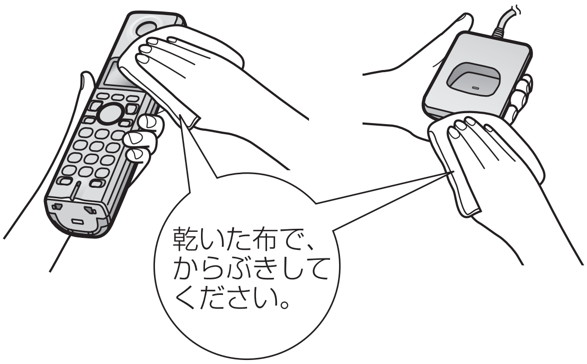
● 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。（「圏外」のときは表示できません）
● 停電時は、日付・時刻が「初期値」（2009 年 1 月 1 日 00：00）に戻る場合があります。再度、日付・時刻の設定をしてください。（すでに留守番電話や着信メモリーなどに記録された日付・時刻は残ります）

親機・子機・子機用充電台のお手入れ

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

● 操作パネルをふくときは、キーロックを使うと（☞130 ページ）、電源コードをコンセントから抜かずにお手入れすることができます。





● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）
● 液晶ディスプレイの表面の汚れなどをふき取る場合は、乾いた柔らかい布を使い、爪を立てずに指の腹で軽くふいてください。

■親機の内部のお手入れ

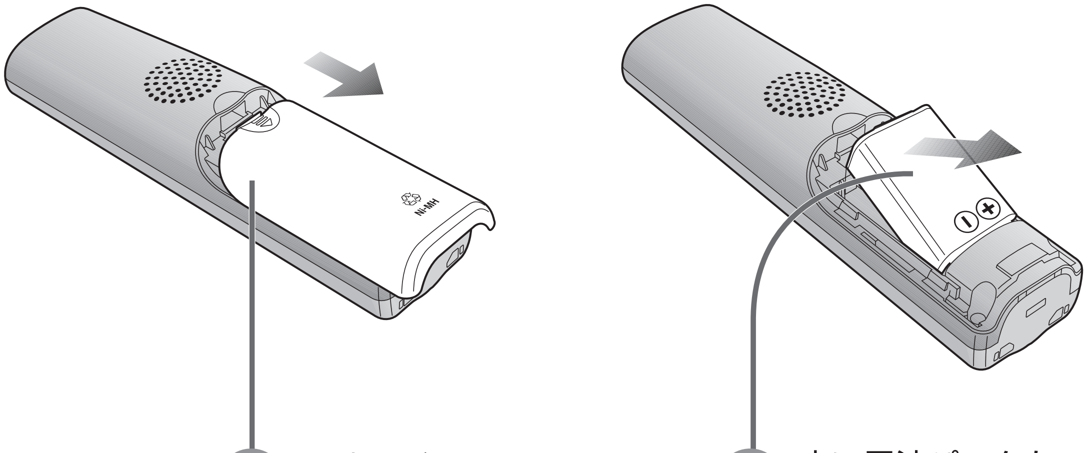
● **記録紙がスムーズに入っていくように**
月に一度は、記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。（☞162 ページ）
● **記録紙や相手の受信用紙に白い線・黒い線・黒い点が入らないように**
月に一度は記録紙送りローラーなどをお手入れしてください。（☞161 ページ）

お知らせ

● 「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞123 ページ）を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除（設定：受ける）されます。（その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスなどは消えません）

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。



1. 電池カバーを開ける
   - を押し下げながら手前に引く。
2. 古い電池パックを外す
3. 新しい電池パックを入れて、充電する
   （☞29 ページ）

■別売品（KX-FAN51）を使う（☞157 ページ）

- 仕様：ニッケル水素電池・DC 3.6 V・650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - （社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センター
    および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

（社）電池工業会ホームページ http://www.baj.or.jp/

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2009 年 6 月現在のものです。

品　名	品　番	希望小売価格
インクフィルム	KX-FAN190　（15 m）	714 円（税抜 680 円）
	KX-FAN190W（15 m、2 本）	1,208 円（税抜 1,150 円）
インクフィルム（プリント跡が見えにくいタイプ）	KX-FAN191　（15 m）	893 円（税抜 850 円）
	KX-FAN191W（15 m、2 本）	1,523 円（税抜 1,450 円）
普通紙ファクス用記録紙（A4 カット紙 1 包 250 枚）	KX-FAN150A4	551 円（税抜 525 円）
記録紙カバー	KX-FAN600	1,365 円（税抜 1,300 円）
コードレス子機用電池パック お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-FAN51	2,310 円（税抜 2,200 円）
キャリアシート	KX-A130（A4 用）	473 円（税抜 450 円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500 円（税抜 10,000 円）
中継アンテナ	KX-FAN1	12,600 円（税抜 12,000 円）

■ 増設子機　（品番の「-W」などは色を表します。「-W」：ホワイト、「-S」：シルバー、「-K」：ブラック）

品　番	希望小売価格	品　番	希望小売価格
KX-FKN511-W	21,000 円（税抜 20,000 円）	KX-FKN526-W	14,700 円（税抜 14,000 円）
KX-FKN512-S	22,050 円（税抜 21,000 円）	KX-FKN527-K	16,800 円（税抜 16,000 円）
KX-FKN513-S	16,800 円（税抜 16,000 円）	KX-FKN527-W	16,800 円（税抜 16,000 円）
KX-FKN514-W	16,800 円（税抜 16,000 円）	KX-FKN530-W	27,300 円（税抜 26,000 円）
KX-FKN515-S	16,800 円（税抜 16,000 円）	KX-FKN531-W	27,300 円（税抜 26,000 円）
KX-FKN516-S ※	16,800 円（税抜 16,000 円）	KX-FKN550-S	21,000 円（税抜 20,000 円）
KX-FKN521-S	18,900 円（税抜 18,000 円）	KX-FKN550-W	21,000 円（税抜 20,000 円）
KX-FKN523-S	14,700 円（税抜 14,000 円）	KX-FKN551-W	29,400 円（税抜 28,000 円）
KX-FKN524-S	14,700 円（税抜 14,000 円）	VL-W603	29,400 円（税抜 28,000 円）
KX-FKN526-S	14,700 円（税抜 14,000 円）	VL-W606	29,400 円（税抜 28,000 円）

※付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN550、KX-FKN551 は、音声での内線呼び出しができません。（☞43・134 ページ）
- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN531、VL-W603、VL-W606 は、子機の電話帳を別の子機へ転送できません。（☞56 ページ）
- KX-FKN550、KX-FKN551 は、電話帳がありません。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic PanaSense

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

仕様

親　機

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時　：約 0.6 W （F ネットの設定が「なし」の場合） 最大時　：約 130 W （真っ黒の原稿をコピーするとき） コピー時：約 16 W 送信時　：約 10 W 受信時　：約 15 W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約 86 × 296 × 191 mm （受話器・突起部除く） 約 265 × 296 × 231 mm （記録紙トレーオープン時、受話器・突起部除く）
質量	約 2.4 kg （お試し用インクフィルム 10 m 装着時）
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線・プッシュ回線）ファクシミリ通信網・新電電（NCC）回線
直流抵抗値	275 Ω
形式	送受信兼用　G3 機
原稿サイズ	定型サイズ：A4 ～ A5 最大：幅 210 mm × 長さ 530 mm 最小：幅 128 mm × 長さ 128 mm
有効読取幅	208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4 普通紙）
電送時間 ※1	約 15 秒（独自モード）
通信速度	9600 ／ 7200 ／ 4800 ／ 2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写真（ハーフトーン）	64 階調
走査線密度	主走査：8 ドット／ mm 副走査：7.7 本／ mm（小さい） 3.85 本／ mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）・独自
記録紙サイズ	A4 カット紙：210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式 オリジナル （約 16 秒） 固定内蔵 留守番録音　：デジタル録音方式 合計録音時間　：最大約 12 分 ※2
対応カード種類	SD メモリーカード ※3： 8 MB ～ 2 GB SDHC メモリーカード ※4： 4 GB ～ 32 GB
SD メモリーカード容量	受信ファクスなどの画像情報： 最大 1000 件 （最大約 50000 枚 ※5） （32 GB SDHCメモリーカード時） 通話録音などの音声情報： 最大 1000 件 （最大約 1000 時間） （32 GB SDHCメモリーカード時） 電話帳：最大 10 ファイル （最大 1500 件）
SD メモリーカード記録方式	画像情報：JPEG 方式、TIFF 方式 音声情報：WAVE（μ -Law）方式
SD メモリーカードフォーマット	SD メモリーカード　：FAT16 ／ FAT12 SDHC メモリーカード：FAT32

■本体メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音の合計 最大約 12 分 ※2
画像	メモリー受信　最大約 50 枚 ※5

- 写真や文字の多い原稿は受信できる枚数が少なくなります 。
  （例：A4 サイズの新聞を画質「 ふつう字 」で受信 … 最大約 8 枚）
- 録音件数が 50 件になると録音できなくなります 。
- ファクス受信枚数が 50 枚になると受信できなくなります。
- SD メモリーカード容量について
  （☞94 ページ）

※ 1　電送時間：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。
※ 2　録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※ 3　miniSD カード、microSD カード含む（miniSD カード、microSD カード使用時はアダプター装着）
※ 4　miniSDHC カード、microSDHC カード含む（miniSDHC カード、microSDHC カード使用時はアダプター装着）
※ 5　A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。

子　機

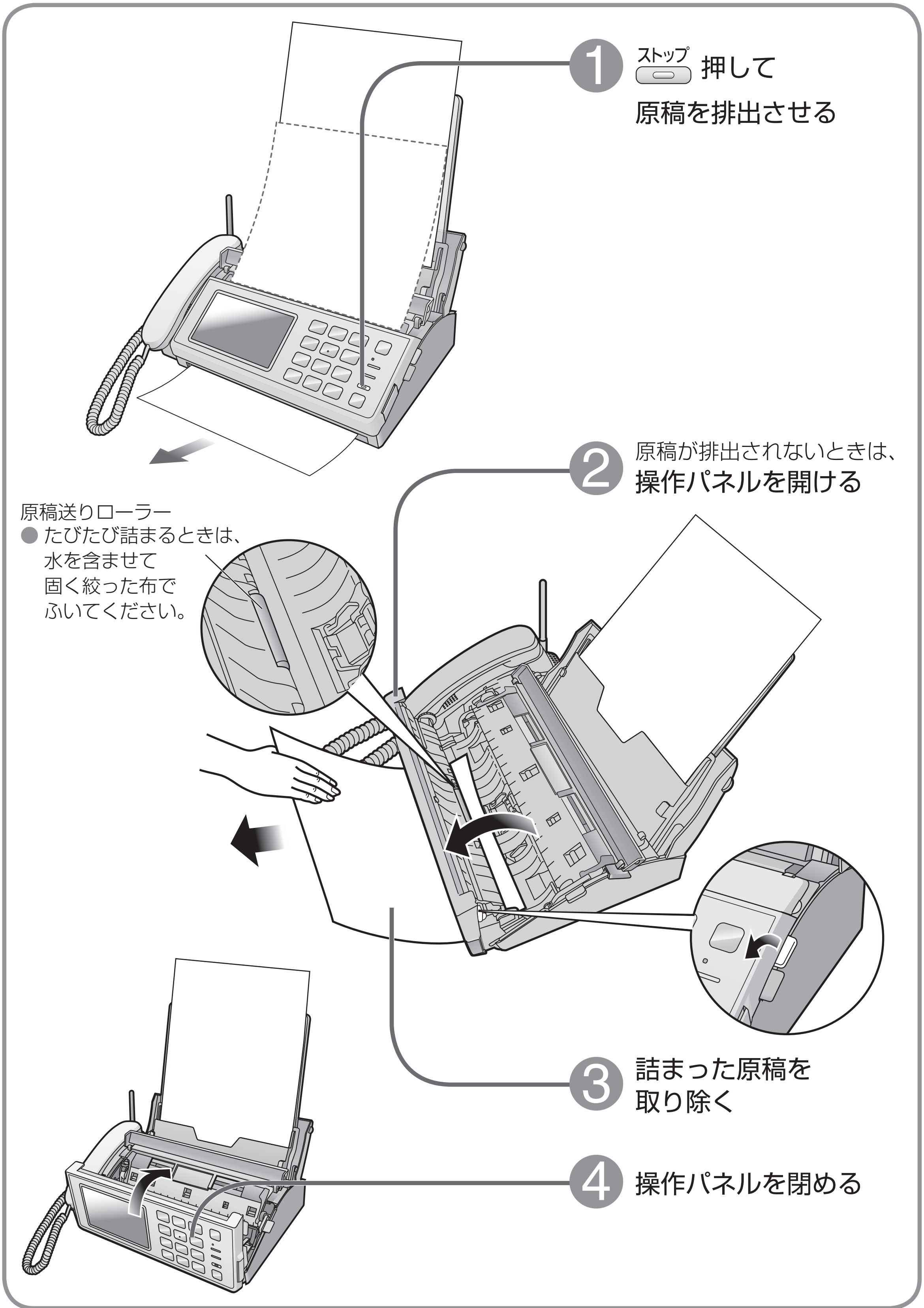
電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN51） （DC 3.6 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 171 × 44.5 × 33.5 mm
質量	約 157 g (電池パック含む)
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
無線通信方式	2.4 GHz 周波数 ホッピング方式
使用時間	連続通話時間：約 5 時間 ※6 待受時間：約 150 時間 ※6
充電時間	約 10 時間 ※7
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

子機用充電台

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約 0.5 W （子機を充電台から外しているとき） 充電時：約 1.2 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 34 × 72.5 × 100.5 mm
質量	約 160 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

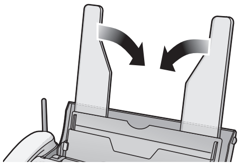
※ 6　充電完了した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき
※ 7　使用環境温度が 20 ℃、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

原稿が詰まったとき

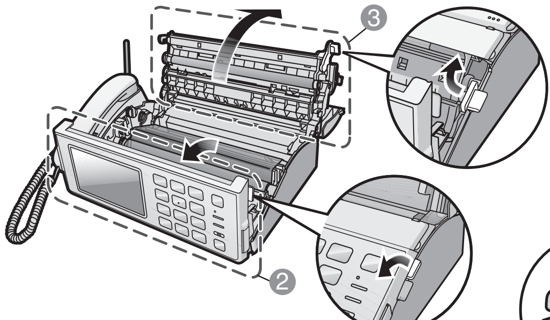

1 ストップ 押して
原稿を排出させる
2 原稿が排出されないときは、
操作パネルを開ける
原稿送りローラー
● たびたび詰まるときは、
水を含ませて
固く絞った布で
ふいてください。
3 詰まった原稿を
取り除く
4 操作パネルを閉める

記録紙や相手の受信用紙に 白や黒の線などが入るとき

白い線・黒い線・黒い点が入るときは、内部の汚れをふき取ってください。



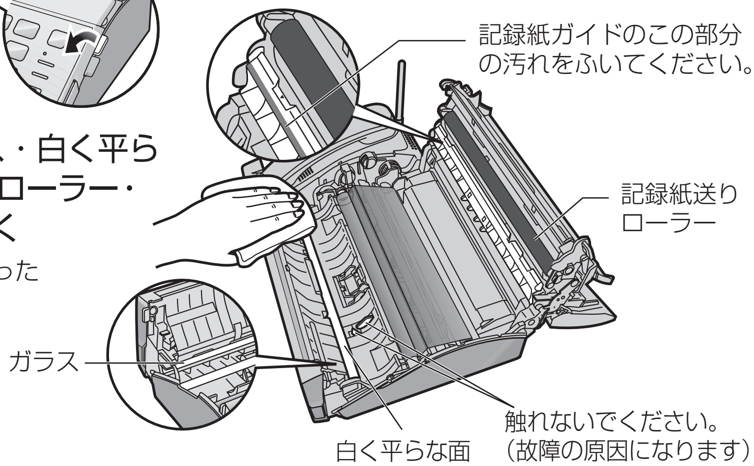
❶ 電源コードを抜き、残っている記録紙を取り出し、**記録紙スタンドをたたむ**
- 左右のどちら側からもたためます。

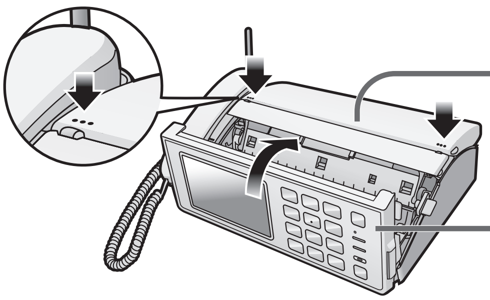


❷ **操作パネルを開ける**

❸ **バックカバーを開ける**

❹ **原稿読取部（ガラス・白く平らな面）・記録紙送りローラー・記録紙ガイドをふく**
- 水を含ませて固く絞った布でふいてください。





❺ 「カチッ」と音がするまで**両端の「◦◦◦」の部分を押してバックカバーを閉める**

❻ **操作パネルを閉めて電源コードを接続する**

❼ **記録紙をもう一度セットし直す**（☞25 ページ）

お願い

- ガラス部分は指で触れないでください。（汚れの原因になります）
- お手入れ後は、コピーして線が入らないことを確認してください。（入るときは、販売店にご相談を）

お知らせ

- **お手入れ後も記録紙が汚れるときは**
  通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。
- 「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞123 ページ）を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除（設定：受ける）されます。（その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスなどは消えません）

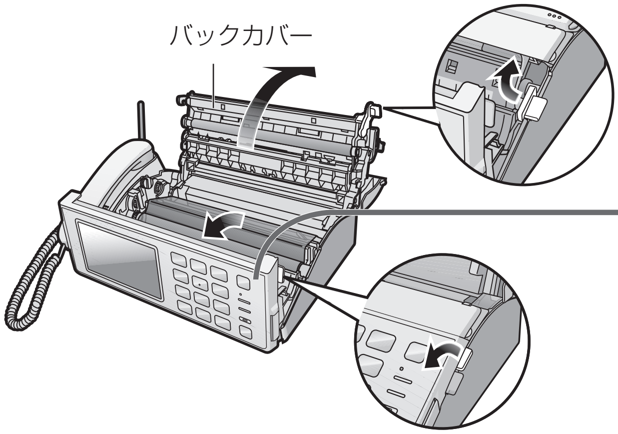
記録紙が詰まったとき

記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。



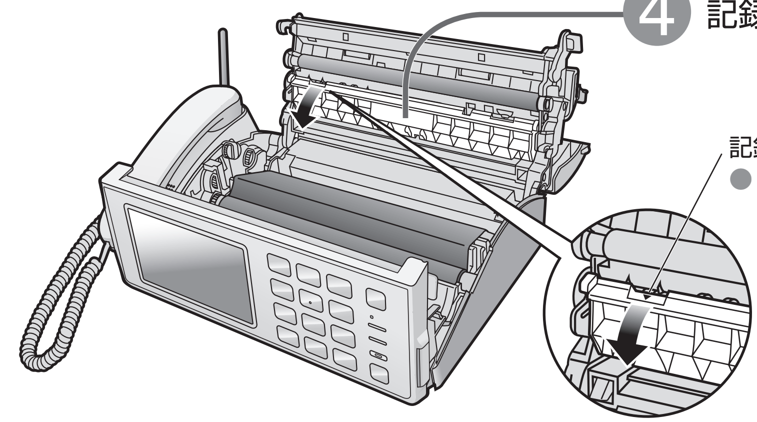
1 電源コードを抜き、
残っている記録紙を取り出し、
記録紙スタンドをたたむ

- 左右のどちら側からもたためます。



2 **操作パネルを開ける**

3 **バックカバーを開ける**



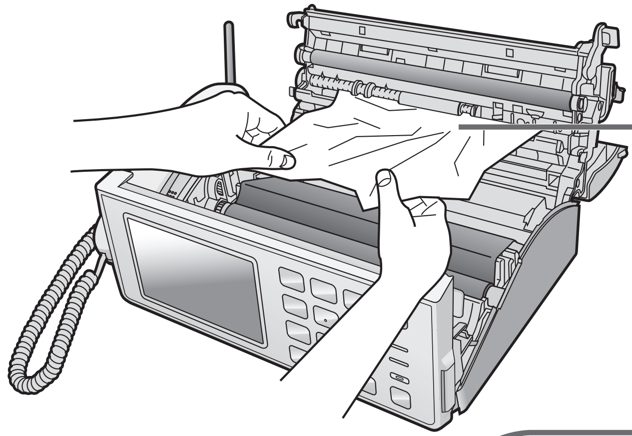
4 **記録紙ガイドを開ける**

記録紙ガイド

- 指をかけて下方向に開ける。

お願い

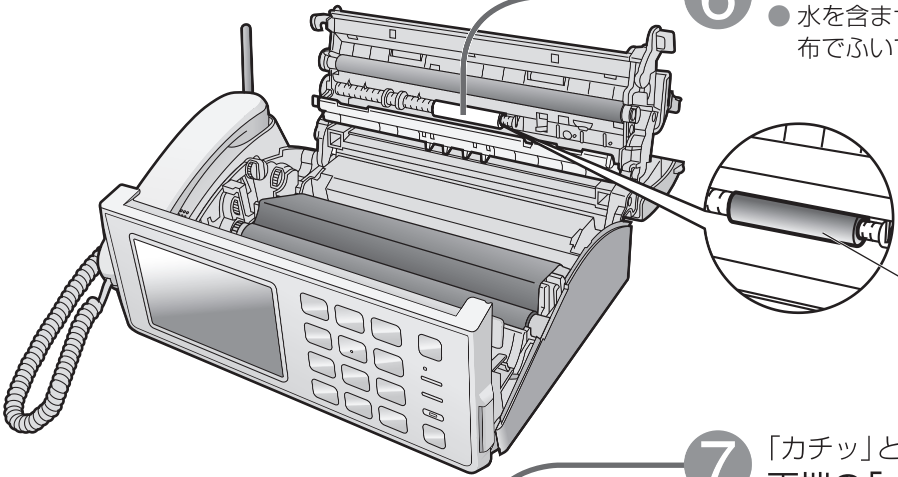
- **ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。**
  （開けたままにしていると、ほこりが中に入り、**記録紙詰まりの原因になります**）
  受信したファクスのプリントやコピーをするときに、随時、記録紙をセットしてください。
- プリント・コピーするときは、必ず記録紙スタンドを立ててください。（☞25 ページ）
  （記録紙スタンドを立てないで記録紙を入れると、記録紙詰まりの原因になります）

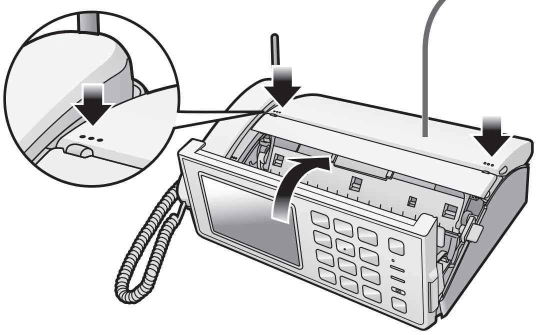


5 詰まった記録紙を内側から取り除く

6 給紙ローラーをふく

● 水を含ませて固く絞った布でふいてください。





7 「カチッ」と音がするまで両端の「◦◦◦」の部分を押してバックカバーを閉める

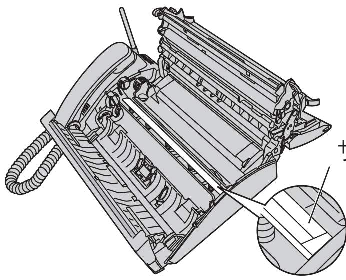
8 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

9 記録紙をもう一度セットし直す

(☞25 ページ)

お願い

● サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。(汚れなどにより、白や黒の線が出る原因になります)



お知らせ

● 「未登録番号着信拒否／留守応答」(☞123 ページ)を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除(設定：受ける)されます。(その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスなどは消えません)

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話を かけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	28
		● 電話機コードの接続を確認してください。	26
		● キーロックの設定をしていませんか？ → 親機は [#]（キーロック(3秒)）、子機は [#] を３秒以上押して解除してください。	130
	携帯電話に かけられない	●「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。 → 固定電話会社の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに [留守]（ポーズ）を入れてお試しください。 → IP 電話回線ご利用時は、IP 電話解除番号を正しく登録してください。 → ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。 ● それでもかけられないときは、固定電話や IP 電話の各事業者にお問い合わせください。	 31 31 31 31
	フリーダイヤル、 天気予報、 184 や 186 を 付けてかけられ ない	● IP 電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は [留守]、子機は [F2]）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	32・ 46・ 50・118
		● IP 電話などで使用しているとき、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは（☞152 ページ）	28 152
	電話を 受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	139
		● ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	127
	キャッチホンの 操作をすると、元の 相手との通話が 切れたり、切り替わ らないことがある	● お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。 詳しくは、回線の事業者にご相談ください。	–
	通話中、 自分の声が相手に 聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	20
		● ミュートになっていませんか？（子機のみ） → [ミュート] を押してミュートを解除してください。	33

こんなとき		原因と対応	ページ
子機の充電	充電台に置いても、「充電中」と表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、子機を充電台に置いたままにしておくと表示されます。	29
		● 電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	29
	液晶ディスプレイが点滅をくり返す	● 電池パックは入っていますか？ → 電池パックを入れてください。	29
		● 30 分間充電しても点滅をくり返すときは、電池パックの寿命です。交換してください。	156
	充電完了まで充電しても、通話数分後に ▭ が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	156
	約 10 時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	29
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	159
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機の電源コードをつなぎ 、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	29
子機の通話	相手の声がとぎれたり、雑音が入る 「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	● 親機から離れすぎていませんか？ → 子機を親機に近づけてください。	12・13
		● 近くで電子レンジや無線 LAN 機器を使っていませんか？ → 電波の干渉による悪影響を防止するため、それらの機器からは親機・子機とも約 3 m以上離してください。	12・13
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	12・13 151・157
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	21
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	–
	子機を充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています 。 ● 通話しないときは、[切] を押す。 （そのまま放置しても約 90 秒後に切れます） ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、[外線] を押す。	143

	こんなとき	原因と対応	ページ
ファクス送受信	ファクスを送信できない	● 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？ → 電話番号を通知して送信してください 。	117
		● 光回線（ひかり電話）や ADSL に接続しているときは（☞152 ページ）	152
		● キーロックの設定をしていませんか？ → [#]（キーロック(3秒)）を３秒以上押して解除してください。	130
	ファクスを受信できない	● 記録紙やインクフィルムを確認し、なくなっていたら補充、交換してください。	24・25 154
		● 光回線（ひかり電話）や ADSL に接続しているときは（☞152 ページ）	152
		● 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？ → 電話を切る前にファクスを受ける操作をしてください。	71
		●「見てから印刷」（メモリー受信）に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 →「見てから印刷」を解除するには（☞70 ページ）	74 70
		● ファクスのメモリーがいっぱいになっていませんか？ （記録紙とインクフィルムがセットされているときや SD メモリーカードに受信するときでも、ファクスのメモリーがいっぱいのときは、受信できません） → 不要なファクスを消去してください。	74
		● 相手の原稿や画質によっては、途中までしか受信できないことがあります。 → 相手に画質設定を下げて送ってもらってください。	−
	184 や 186 を付けてファクスを送信できない	● ADSL に接続しているときは、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでも送信できないときは（☞152 ページ）	28 152
	ファクスを海外へ送信できない	● 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。 →「海外送信モード」の設定を「1 回」にしてください。	61・138
	メモリー受信されている内容を消去したい	● 1 件ずつまたは、すべて消去できます。 （消去した内容は、あとからプリントできません）	74
	B4 サイズや A3 サイズのファクスを受信するとどうなる？	● およそ A4 サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。 （一部のファクスは除きます）	79
	ファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される	● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 → 正しくダイヤルしていれば問題ありません。	−

こんなとき		原因と対応	ページ
プリント	コピーできない	● 記録紙やインクフィルムがなくなっていませんか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください。	24・25 154
		● キーロックの設定をしていませんか？ → [#]（キーロック(3秒)）を3秒以上押して解除してください。	130
	同じ内容が何度もプリントされる	● メモリー受信されたファクスをプリントするときは、記録紙をなるべく 15 枚セットしてください。 何度もプリントされることがなくなります。	25・74
	記録紙が重なって（ずれて）プリントされる	● 記録紙が正しくセットされていますか？ → 記録紙はさばいてからセットしてください。（なるべく 15 枚） 記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。	25
		● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	162・163
	メモリー受信時、記録紙やインクフィルムを入れてもプリントしない	● 電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し、再度操作してみてください。 ●「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞123 ページ）を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。 （その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません）	−
	受けたファクスが縮小される	● お買い上げ時は A4 が約 92 % に縮小されます。 相手の原稿サイズや送りかた（B5 サイズ横向きなど）によっては、さらに縮小されます。	79
	受けたファクスがかすれている	● 相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いとかすれます。 → 表面が滑らかな記録紙を使ってみてください。 →「受信印字濃度」を「濃く」に変更してみてください。 → エコノミー受信の設定を「あり (2)」または「なし」にしてみてください。 → 相手に画質設定を変えて送ってもらってください。	 83 138 79・137 −
	受けたファクスやコピーに白や黒い線・黒い点が入ったり、文字がつぶれたりする	● 記録紙送りローラーまたは記録紙ガイドが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	161
		● ファクス受信中にキャッチホンの信号が入った。 → 再度送ってもらってください。	−
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください。	153
	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● ガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	161
		● 送信中にキャッチホンの信号が入った。 → 送り直してください。	−
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください。	153
	記録紙が詰まる	● ファクス親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	162 25

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守着信呼出音の回数」で変更できます。	136
留守番電話	留守ボタンを押しても、留守セット／留守解除／用件再生ができない	● 受話器を上げたまま操作していませんか？ → 受話器を戻して操作してください。	87
留守番電話	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ● 暗証番号を登録していますか？	90・91 90
留守番電話	留守ランプが点滅している	留守セット中で、下記の場合に点滅します。 ● 通話録音されたとき。 ● 新しい用件が録音されたとき。 ● フル録音されたとき。 → 用件を再生してください。	36 87 102 87・88
留守番電話	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に 6 秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	86
留守番電話	用件を再生時、録音した曜日・時刻が再生されない。親機で再生時は「1 月 1 日（木）0：00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。	27・155
SD メモリーカード	用件を録音したりファクスを受信してもSD メモリーカードに保存されず、本体メモリーに保存される	●「用件 / ファクス保存先」（☞141 ページ）の設定が「本体ﾒﾓﾘｰ固定」になっていませんか？ →「SDｶｰﾄﾞ 優先」に設定してください。	141
SD メモリーカード	「用件 / ファクス保存先」を「SDｶｰﾄﾞ 優先」に設定しても、本体メモリーに保存される(SD メモリーカードに保存できない)	下記の場合は本体メモリーに録音されます。 ● SD メモリーカードの空き容量がないとき。 ● SD メモリーカードが装着されていないとき。 ● SD メモリーカードがフォーマットされていないとき。 ● SD メモリーカードが書込み禁止になっていたとき。	141
SD メモリーカード	マルチメディアカードは使えますか？	● 使えません。	93

（続く）

こんなとき		原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。	135
		● おやすみモードの設定をしていませんか？ → [＊ おやすみ(3秒)] を３秒以上押して解除してください。	131
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	29
		● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	128
	呼出音が 鳴り出すのが遅い	● 無鳴動受信の設定をしていませんか？ → かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます 。	73
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	●「在宅着信呼出音の回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。	136
	無鳴動受信に 設定しても 呼出音が鳴る	● 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 ● 電話がかかってきたとき。 ● 留守セット中。（留守ボタン点灯） ● ファクスのメモリーがいっぱいのとき。（☞22 ページ「メモリー残」） ● 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき。	73
		● かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。	–
	ドアホンの呼出音 が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	145
		● おやすみモードの設定をしていませんか？ → [＊ おやすみ(3秒)] を３秒以上押して解除してください。	131
		● ６ 極 ６ 芯コードと ６ 極 ２ 芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	144
		● 本機とドアホンアダプター、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	144・ 146

	こんなとき	原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。	117
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	117
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	153
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	139
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	117
		● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	153
		● 相手または本機が IP 電話サービスに加入しているとき相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。	－
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいるときだけ表示します。	116
		● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	－
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	116
	着信した日付・時刻が「1 月 1 日（木） 0：00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。	27・155
こんなときは（続く）	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。（リセット） 〈親機〉 1. ストップ を 5 秒以上押す。 リセットしますか？ 2. はい ● 上記の画面が表示されなかったり、手順 1〜2 を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10 秒以上待ってから接続し直してください。 （「未登録番号着信拒否／留守応答 ☞123 ページ」を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません）	－
		〈子機〉 電池パックを外し、10 秒以上待ってから電池パックを入れてください。 （電池残量マークが ▭ になりますが、残量は変わりません。）	156

<table>
<tr><th colspan="2">こんなとき</th><th>原因と対応</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="8">こんなときは（続き）</td><td>着信・ファクス
一覧のランプが
点灯している</td><td>● ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。
着信メモリーを見るには（☞118 ページ）
● 見てから印刷設定時にファクスを受信すると点灯します 。
内容を見るには（☞74 ページ）</td><td>116
118
70
74</td></tr>
<tr><td>次々に
画面が切り替わり、
操作案内が流れる</td><td>● 電話機コードを接続せずに放置（約 20 分後）すると 、デモモードになります 。
→ 電話機コードを接続し、電源コードを抜き、 10 秒以上待ってから電源コードを接続し直してください 。</td><td>26</td></tr>
<tr><td>本体底部の
金属部分、子機、
充電台が温かい</td><td>● 異常ではありません 。
（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります）
→ 異常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>親機の
液晶ディスプレイ
が消えている</td><td>● 本機を操作しないと、節電のため、約 2 分後に表示が消えます。
（常時表示させることはできません）
→ ストップ 押すか、液晶ディスプレイにタッチすると表示されます。
本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。</td><td>22</td></tr>
<tr><td>インクフィルムが
なくなったときは</td><td>● ファクスを受けてもプリントされません。
→ インクフィルム（別売品）をお買い求めください。
（価格は 2009 年 6 月現在のものです)
<table><tr><th>品　番</th><th>希望小売価格</th></tr><tr><td>KX-FAN190　(15 m)</td><td>714 円(税抜 680 円)</td></tr><tr><td>KX-FAN190W(15 m、2 本)</td><td>1,208 円(税抜 1,150 円)</td></tr><tr><td>KX-FAN191　(15 m)※</td><td>893 円(税抜 850 円)</td></tr><tr><td>KX-FAN191W(15 m、2 本)※</td><td>1,523 円(税抜 1,450 円)</td></tr></table>※プリント跡が見えにくいタイプ
● KX-FAN140、KX-FAN141、KX-FAN142、KX-FAN200 は使えません。</td><td>154・
157</td></tr>
<tr><td>転居などで
電話番号が
変わったときは？</td><td>● 新しい電話番号を登録し直してください。</td><td>30</td></tr>
<tr><td>停電のとき
使えますか？</td><td>● 親機・子機ともに使えません。
● 「未登録番号着信拒否／留守応答 ☞123ページ」を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。その他の本機に登録している内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスなどは消えません。
● 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。
→ 戻ったときは、日付・時刻を合わせてください。</td><td>14
27・155</td></tr>
<tr><td>かかってきた
電話を直接
転送したい</td><td>● NTT のボイスワープを利用するとできます。
→ NTT 窓口（116）にお問い合わせください。
（ただし、電話もファクスも区別なく転送されます）</td><td>–</td></tr>
</table>

こんな表示が出たら

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
A～Z行	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ内のﾃﾞｰﾀが 正しくありません	● SD メモリーカードに録音された用件（WAVE ファイル）のフォーマットが異なるため再生できません。	−
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの空き容量不足です これ以上保存できません	● 留守番電話の用件・通話録音・フル録音・保存されたファクス・原稿・パソコンデータ・電話帳で SD メモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	88・107・111・112
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが いっぱいです	● 留守番電話の用件・通話録音・フル録音・保存されたファクス・原稿・パソコンデータ・電話帳で SD メモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	88・107・111・112
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが 消去されています ↕ 交互表示 [SD] 押してSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの整理を 実行してください	● パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したため、本機で再生できない不要なデータが残っています。 →「SD メモリーカードのデータを整理する」（☞115 ページ）を行ってください。	99 115
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの読み込みや 書き込みに失敗しました ↕ 交互表示 もう一度SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを 入れ直してください	● データの読み込みや書き込みに失敗しました。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	98
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを入れると この機能が使えます	● SD メモリーカードが入っていません。 → SD メモリーカードを入れてください。	98
ア行	新しい用件が録音されました	● 通話録音されたときに表示します。 ● フル録音されたときに表示します。 ● 下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ・留守セット中。 ・おやすみモードのとき。 ・非通知、公衆電話、表示圏外、未登録番号拒否の設定を「録音」にしているとき。 → 用件を再生してください。	36 102 87 131 120・121・123 87・88
	印刷できません！　U31 しばらく　お待ちください	● 本体が余分な熱を持っていてプリントできません。 → 表示が消えるまでしばらくお待ちください。	−

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
カ行	回線種別が 設定できませんでした ↕交互表示 回線種別は[機能]→#079 を 押して設定してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。	28
	書き込みに失敗しました	● SD メモリーカードへの書き込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードへのデータの書き込みに失敗したときに表示されます。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	98
	記録紙がありません　U20 紙を入れてください	● 記録紙が入っていません。 → 記録紙を入れてください。それでも表示が出るときは、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	25・162
	記録紙づまりです　U12 ↕交互表示 操作ﾊﾟﾈﾙとﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを開けて 紙を取り除いてください	● 記録紙が詰まっています。 → 詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。 また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	162 25
	原稿づまりです　U13 ↕交互表示 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 紙を取り除いてください	● 原稿が詰まっていませんか？ → 原稿を取り除いてください。	160
		● 530 mm より長い原稿を使っていませんか？ → 長さ 530 mm 以下の原稿を使ってください。	83
	原稿が残っています　U14 [ｽﾄｯﾌﾟ]を押してください	● 原稿挿入口に原稿が残っています。 → [ストップ] 押す。（原稿が排出されます）	160
	減設できません	● 子機や中継アンテナが 1 台も登録されていません。	150・151
	子機初期化ｴﾗｰ　H82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	−

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
カ行	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 書き込み保護がかかっています	● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	93
	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 本機で使用できないﾌｫｰﾏｯﾄです	● SD メモリーカードがフォーマットされていません。 → フォーマットしてください。 ● 本機以外（パソコンなど）でフォーマットされた SD メモリーカードを使用していませんか？ → 本機でフォーマットした SD メモリーカードを使用してください。 → この SD メモリーカードをお使いになるときは、パソコンなどに必要なデータを保存したあと、本機でフォーマットしてください。 ● SD メモリーカードの空き容量が少ないと、必要なフォルダーが作成できずに表示されることがあります。 → 空き容量の大きな SD メモリーカードを使用してください。 ● SD メモリーカードがいっぱい、もしくは前の機種と本機の、用件またはファクスの合計が、本機で保存できる件数（1000 件）を超えているため、新しい形式への変換に失敗しました。 → 前の機種で不要なデータを削除して再度 SD メモリーカードを挿入し、新しい形式へ変換してください。 ● SD メモリーカードに前の機種で保存された古い形式のデータがあると表示されることがあります。 → SD メモリーカードを入れ直して、データを新しい形式へ変換してください。	114 114 114 – 99 99
	このｶｰﾄﾞには対応していません	● マルチメディアカードなど、本機で使用できないカードが入っています。 → SD メモリーカードを使用してください。 ● SD メモリーカードが壊れている可能性があります。	93 –
	これ以上読み込めません (本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです)	● 原稿の読み込み中に本体のファクスメモリーがいっぱいになり、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体メモリーのファクスを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去し、もう一度やり直してください。	74

親　機

表　示		原因と対応	ページ
サ行	再ﾀﾞｲﾔﾙ待機中	● ファクスを送信しようとしたときに、相手が話し中、もしくは相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。（送信できなかったときも、回線や相手機の状態によっては通話料金がかかることがあります） → 1 分間隔で 3 回まで自動的に再ダイヤルします。	60・62・78
	増設できません	● すでに子機が6台登録されていて、これ以上登録できません。 ● すでに中継アンテナが 2 台登録されていて、これ以上登録できません。	150 151
タ行	通信ｴﾗｰ H40	● 通信エラーで送信できませんでした。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	－
	通信ｴﾗｰ U40	下記の原因で送信できなかったときに表示します。 ● 回線状況が悪い。 ● キャッチホンの信号が入った。 ● 相手側が受信を中断した。 ● 相手側の記録紙がなくなっている。 （以上、相手側に確認し、送り直してください。） ● 海外に送れなかった。 →「海外送信モード」を「1 回」に設定して送ってください。	60・61 138
	通信ｴﾗｰ U40 相手が話し中です	● 相手が話し中で送信できませんでした。 → しばらく待ってから送り直してください。	60
	通信ｴﾗｰ U40 相手の応答がありません	● 相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。 → 相手に確認してください。	－
	転送できませんでした	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	29
		● 転送先（子機）の電話帳に空きはありますか？ → 子機で不要な電話番号を消去してください。	51
	電話機ｺｰﾄﾞを接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	26
		● 電話機コードが接続されている場合は、回線業者に確認してください。 （電話回線が何らかの原因で不具合の場合があります）	－

親　機

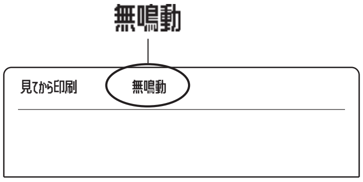
	表　示	原因と対応	ページ
タ行	電話帳がいっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な電話番号を消去してください。	47
	電話帳が 登録されていません	● SD メモリーカード内に電話帳が保存されていません。	112
	登録できません　U72	● モデムダイヤルインの番号が正しく登録されていません。 → モデムダイヤルインの番号を正しく登録してください。	128
ナ行	ﾅﾝﾊﾞｰ・ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが 使えるようになると この機能が はたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	117
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	―
ハ行	ﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを閉めてください U10	● バックカバーが、きちんと閉まっていません。 → きちんと閉めてください。	24
	日付・時刻を設定するには [機能] 押す	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 27 ページ 3 の操作を行って、日付・時刻を設定してください。	27
	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	116
	表示 できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています 。	116
	ﾌｨﾙﾑがなくなりました　U23 交換してください（KX-FAN190）	● インクフィルムがなくなっています。 → 交換してください。	154
		● インクフィルムが正しく入っていません。 → インクフィルムのたるみをとり、正しく入れてください。	24
	ﾌｨﾙﾑの残りがわずかです　U24 準備してください（KX-FAN190）	● インクフィルムの残量が、残り約 6 枚以下になっています。 → 新しいインクフィルムを準備して、早めに交換してください。	154

親　機

表　示		原因と対応	ページ
ハ行	ﾌﾟﾘﾝﾀｰｴﾗｰ　H30	● プリンターエラーのため、プリントできませんでした。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	−
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ　ｴﾗｰ	● 子機や中継アンテナの増設操作が親機操作後、２分以内に完了していません。 → もう一度最初からやり直してください。	150・151
	変換に失敗しました	● SD メモリーカードがいっぱい、もしくは前の機種と本機の、用件またはファクスの合計が、本機で保存できる件数（1000 件）を超えているため、新しい形式への変換に失敗しました。 → 前の機種で不要なデータを削除して再度SDメモリーカードを挿入し、新しい形式へ変換してください。	99
	保存したﾃﾞｰﾀがありません	● SD メモリーカード内にファクスまたはパソコンデータが保存されていません。	104・110
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです 原稿を読み込めません 不要なﾌｧｸｽを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいのため、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体メモリーのファクスを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去し、もう一度やり直してください。	74
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです　U82 本体に録音できません ↕ 交互表示 不要な用件を消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	37・87・88
	本体ﾒﾓﾘｰとSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの どちらの用件も 消去できませんでした	● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	93

こんな表示が出たら（続き）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
マ行	未保存のﾌｧｸｽがありません	● 本体メモリー内に、まだ SD メモリーカードに保存したことがないファクスがありません。	104
マ行	未保存の用件がありません	● 本体メモリー内に、まだ SD メモリーカードに保存したことがない用件がありません。	100
マ行		●「無鳴動受信の設定」が「常にする」または「ﾀｲﾏｰ」になっています。 → 呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にしてください。	73
マ行	ﾒﾓﾘｰがいっぱいです　U81 ﾌｧｸｽ受信できません ↕ 交互表示 不要なﾌｧｸｽを消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいになっています。 → 表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去してください。	74
マ行	ﾓｰﾀｰｴﾗｰ　H32	● モーターエラーが発生しました。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	–
ヤ行	読み込みに失敗しました	● SD メモリーカードからの読み込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードからのデータの読み込みに失敗したときに表示されます。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	98
ヤ行	読み取りｴﾗｰ　U32	● 原稿の読み取りに失敗しました。 → 原稿を取り除き、もう一度最初からやり直してください。	–
ラ行	録音中停電　U83	● 用件録音中に停電になり、用件が途中で消えています。 → ストップ 押す。（表示が消えます）	–

子　機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機に接続できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。（停電中は使えません）	26
カ行	外線着信中	● 電話がかかってきています。	–
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	116
	圏外 子機１ 圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	13・23
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。	26
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF2押す 圏外	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約３時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） → 子機を使えるようにするには、F2 を押してください。	–
	使用中 今できません	● 親機で通話または、ファクスを送受信中です。 → 親機を使い終わってから、子機をお使いください。	–
		● 子機が３台以上のときに別の子機どうしで通話中ではありませんか？ → 通話が終わってから、子機をお使いください。	–
タ行	通話録音中 残りわずかです	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	37・87・88
	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 転送先の子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	29
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な電話番号を消去してください。	47・51
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な電話番号を消去してください。	51
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	116
マ行	ﾒﾓﾘｰいっぱい 録音 できません	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	37・87・88
ラ行	録音 できません	● 通話録音の操作を行ったときに親機で登録操作をしていると、通話録音はできません。 → 親機の操作が終わってから、やり直してください。	–

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■ 補修用性能部品の保有期間　5 年

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後 5 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

164 ～ 179 ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	パーソナルファクス
品　番	KX-PW820DL KX-PW820DW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/ac_index.html

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北 海 道 地 区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首 都 圏 地 区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9700
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中 部 地 区

窓口	所在地	電話番号
石川	金沢市玉鉾2丁目266番地	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近 畿 地 区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中 国 地 区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四 国 地 区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九 州 地 区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1108

さくいん

A～Z 行

あ行

か行

さ行

た行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

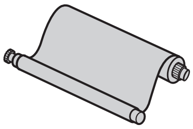
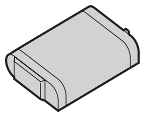
わ行

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品（一覧は、157 ページをご覧ください）

（価格は 2009 年 6 月現在のものです）

品　名	品　番	希望小売価格
インクフィルム 	KX-FAN190　（15 m）	714 円（税抜 680 円）
	KX-FAN190W　（15 m、2 本）	1,208 円（税抜 1,150 円）
	KX-FAN191　（15 m）※1	893 円（税抜 850 円）
	KX-FAN191W　（15 m、2 本）※1	1,523 円（税抜 1,450 円）
コードレス子機用 電池パック 	KX-FAN51 ※2	2,310 円（税抜 2,200 円）

※1 プリント跡が見えにくいタイプ　※2 お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！



こんな症状はありませんか
- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　）　―

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/fax/

- SDHC ロゴは商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QuickTime は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
コミュニケーションネットワークカンパニー
〒 812-8531　福岡市博多区美野島 4 丁目 1 番 62 号

PW820DL

PNQX2045ZA FM0409MH0